

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5

酒井嘉七著

外國電信係讀本

附實用二文字標準補助暗號書

始



特201
8



外けい國ぶる電く信ら係い讀く本

酒井嘉七著

附實用二文字標準補助暗號書



完

自序

この讀本は、なるべく多くの、外國電信係の諸氏に、読んで頂くつもりで、書き綴つた。こゝにいふ、「外國電信係」とは、英語の、「けいぶる・くらーく」である。

しかし、いふまでもなく、汽船會社に、勤務さるゝ人人もある。銀行に、奉職さるゝ仁もある。貿易商社に籍をおかれてゐる方々もある。唯、單に、外國電信係——なる言葉で、總稱するには、その、個々の、實務的な相違は、餘りにも、甚だしい。

私は、自分が有する、長年の、實務的な経験を、基礎とし、日本商品輸出業者を主體として、この書物を著述した。よつて、他の範疇に屬さるゝ、外國電信係諸氏——の讀本としては、聊か、的はずれの感が、部分的に、または、その大部分が、さうであることは、否めない。しかし、根本的論據からして、「外國電信係」に、二つと無い以上、さうした、方々に對しても、教本——または、讀本——としての目的を、充分に、果しうる——と、確信する。

卒直に言へば、私は、最初、漫然と、この述作を、初めた。この理由のため、最後的には、最善の努力を致しながらも、章節の分け方、順序の立て方、等に妥當を缺くものがある。が、これは、上梓の直前になせる、全面的な、しかして、徹底的な、加筆、推敲によつて、充分に、補はれた——と、信じてゐる。

各種の實例は、冗長、冗漫、の誹謗を、豫期しつゝ、老婆心的な、懇切のかぎりを、盡したつもりである。特種な、電信方法、各種の表、等——は、出來うる限り、實用を目的に、その全體を、記載すべく力めた。これらの、方法、表、等——の實務的な御使用は、讀者諸氏の御自由である。（事實、この讀本を海外取引先に送付せられる場合を考慮し、必要なる、英文の説明をも附記した。）が、同時に、これらの電信方法、表、等、を復寫、轉載、翻譯、さるゝこと、または、印刷、發刊し、營利の對象物——とさるゝこと、等、は御斷りいたしました。

最後に、本書の裝釘、組版、等に、必要以上とも、考へうるほど、日本的なるもの——を加味したこと、及び、本文中、外國語の表現が、よりよく、一般的に、その意味を明確にするであらう——と、考へうる個所にさへ、力めて、邦語を使用したこと——について、一言いたしたい。これは、私の、趣味のみを、發揮させた結果

ではない。……我國の、近代的、對外貿易は、外國人の手によつて、創初された。その總ては、漸次、私等の手に、歸しつゝある。外國電信係の武器たる、電氣通信事業も、同一である。いつ迄も外國人的なるものゝ、踏襲でもあるまい。日本、及び、日本人を、主體とせるものに、還らねばならない。——こうした、私たち、總ての、日本人の主張と、その目的とするところを、この讀本に、接する度ごと、新しく、銘記して頂きたいが爲である。

自序を撰するにあたり、大日本貿易事業の、第一線に奮闘さるゝ、戰士諸氏の、御多幸をお祈りする。

昭和十四年四月二十八日

神戸筒臺なる寓居にて

酒 井 嘉 七

けいぶる・くらーく
外國電信係讀本 目次

一	けいぶる・くらーく とは何か.....	一頁
二	外國電報の種類(附 暗號書).....	二
三	電信文の創作.....	十二
四	電信略號(附 特種利用方法).....	十七
五	電信文の誤謬.....	二十三
六	受信電報(附 電信番號の記入).....	二十七
七	電報に對する返電.....	三十一
八	受信に對する返電.....	三十六
九	電報料金の節約.....	四十一
十	五文字と三文字暗號書.....	四十九

十一	五文字と三文字暗號書(二).....	五十三
十二	發信の日時.....	五十八
十三	數字變換表.....	六十一
十四	數字暗號書.....	七十六
十五	數字暗號書(二).....	八十八
十六	「最低料金電報」.....	百四
十七	推測による仕事.....	百十一
十八	私用隱語の活用.....	百二十二
十九	「數」による特種電信方法.....	百二十九
二十	倍數電信方法.....	百三十九
二十一	全子音二文字暗號書.....	百四十四
二十二	二文字標準補助暗號書.....	百五十九

實用一覽表

外國電信種別表(指定略語、課金、最低料金、用語) 和文 英文 十頁 十一頁

外國電信料金比較表(和文) 四十三頁

各國時間表(和文) 六十頁

實用數字變換表

十個數字變換表(和文 英文) 六十四頁 七十一頁

七個數字變換表(和文 英文) 六十四頁 六十五頁 插入

八個數字變換表(和文 英文) 六十七頁

實用暗號書

十個數字暗號書(完) 和文 英文 七十七頁

十四個數字暗號書(完) 和文 英文 九十頁

全子音二文字暗號書(安全照合方法) 和文 英文(完) 百五十一頁

二文字標準補助暗號書(安全照合方法) 英文(完) 百七十六頁

外國電信係讀本 目次

外國電信係讀本

酒井嘉七著

けいぶる・くらいく
の意

外国電信係讀本

酒 井 嘉 七

一 けいぶる・くらいく とは何か

けいぶる・くらいく とは、いふまでもなく、「外国電信係事務員」のことでありまして、非常に重要な地位であり、困難な事務が伴ひますものゝ、適當な指導者、または、監督者が、傍にゐられる時には、比較的、若い方々にも勤まる役目であります。それがために、學校を出られた方で、直ちに、この地位を得られる場合が少くないのであります。この讀本は、さうした方々のために、その人達が知つてゐられる必要のある事柄を、記して見たいと考へるのであります。……しかし、こうは云ひますものゝ、「電信暗號書を見るのはどうするか」、「外国電報にはどんな種類があるか」、「頼信紙には、どうした體裁で印字すべきか」——と、いふやうな事項につきましては、原則として、記述しないことにいたします。——こうしたことは、會社の記録を参照すれば、直ちに、肯首しうることでありまして、それでお分りにならない場合には、電信局、

または、電信會社の奉仕部へお向きになれば、懇切な指示を受けることが出来るからであります。

二 外國電報の種類 (附、暗號書)

外國電報の種類

外國への電報にも、國內と同じく、「普通電報」もあれば、「至急報」も、また、「照合電報」と、いつた特種なものもあるのでありますが、普通の商賣上では、このやうな、特殊なものを使用することは、ごく、稀であります。まづ、次のうちの何れかを使用される——と、考へて、間違ひないのであります。

平文後廻電報

隱語電報

書信電報

平文後廻電報
(LC)

隱語電報
(CDE)

さて、第一の平文後廻電報であります。これは、文字通りに、平文の英語(佛語、獨逸語、日本語、等)のまゝで、電報するのであります。頼信紙には原文の通り、例へば、

“Referring to your order of January fifteenth we accept”

と、いふやうに記して発信すれば、それでよいのであります。ところが、第二の隱語電報になりますと、これには、英語で Telegraphic Code といふ、英文電信暗號帳を使用するのであります。その使用暗號帳

は、お店の種類——たとへば、銀行、船會社、貿易會社、といふやうな——によつて異なるのは、勿論であります。一般には、あまり特殊なものを使用されず、まづ、次の何れかが用ひられる、と考へて、大した間違ひはありません——

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| A.B.C. Fifth Edition | × Oriental 3-letter Code |
| A.B.C. Sixth Edition | Paramount Code |
| A.B.C. Seventh Edition | Schofield's Code |
| Acme Code | × Schofield's 3-letter Code |
| Bentley's Code | Universal Trade Code |
| Duo Code | Western Union Telegraph Code |
| Lieber's Code | × Wood's 3-letter Code |

このうちの、殆ど全部は、所謂、五文字暗號書でありまして、隱語の一つ一つが

ababd abacf abahk abahn

と、いふやうに、五個の文字からなつてゐるのであります。ところが、×印のものは、暗號書の名稱によつて表示されてをりますやうに、三文字暗號書と云ひ、最近、市場に現はれたものであります。これには、五文字で出来た隱語のかわりに、三文字で組立てられた隱語のみが記されてゐるのであります。つまり、五文字暗號書では

三文字暗號書

五文字暗號書

ababd	A	abaji	Abandon(s)
abacf	A. M.	abahn	Abandon it (for)
abahk	Abate		
——と、いふやうになつてをりますものが、この三文字暗號書では、			
aac	A (an)	aag	At about
aad	Able (to)	aah	(as) Above
aao	Will probably be able (to)	aai	Accept(s)
aaf	About		

と、なつてゐるのであります。この三文字暗號書は、——いまでも、申しましたやうに、——比較的、新しいものではありませんが、歴史は相當に古く、非常に、巧妙に編纂された三文字暗號書が、世界大戰當時、獨逸軍で使用されてゐた様子であります。それは、「獨逸軍整備用暗號書」——とも云ふべきものでありまして、その一部分に、こうしたことが記されてゐたさうであります——

Wache	見張り	uw1	Wann	何時	aoW
Wagen	自動車	rjw	War	was	rqv
Wahrend	ノ間	apl	Waren	were	upx
Wahrscheinlich	多分	sjk	Warm	暖	rvq
Wald	森	ktj	Warten	待	kkv

「獨逸軍整備用暗號書」

“Coding code book”及び
“Decoding code book”

Warum	何故	rej	Welcher	Which	gov
Was	What	uxw	Welle	波	sfi
Wasser	水	rd	Wenig	少ナ	kvx
Wasser, destilliertes	蒸留水	kud	Wenn	若シ	ung
Weisse Leuchtkegel	光 弾	rzi	Werden	デアラウ、トナル、 ナル	acd
Weit	廣	tbl	Werfen	使フ、投	noz
Weiter	ノノ他	sqr	Westen	西	nqk
Weitergehen	更ニ	tsq	Westlich	西	rle

これは、亞米利加 Herbert O. Yardley 氏著の “Black Chamber” に記載されてゐるものであります。この暗號書には、千二百語餘りの隱語しか、使用されてゐなかつたといふことであります。……ところが、私たちに、興味ふかく感ぜられますことは、この暗號書では、「平文を暗號にするための暗號書」——即ち、coding code book——と「暗號を平文に翻譯する爲に使用する暗號書」——decoding code book——との二冊で一卷になつてゐた——といふことであります。つまり、商業用暗號書では、

abail	Abandon	adyuv	Adapt
acaby	Acceptance	agrac	Affair

と、いふやうに、隱語も譯文も、ともに、ABC順に並べられてありますが、この、獨逸軍の使用してゐた暗號書では、前述の表でお氣付きになりますやうに、平文がアルフベット順になつてをりますと、隱語が雜然と排列され、反對に、隱語をABCの順に並べると、譯文のアルフベット順が亂雑になる——といふやうに、故意に、編纂されてゐたのであります。つまり、前述の表を、「平文を隱語にする爲のもの」——

と、いたしますと、「隠語を平文にするための暗號書」は、次のやうになつてゐた譯でありませう。

acd	Werden	rtd	Wasser
zov	Welcher	rsq	Weitergehen
aow	Wann	rvp	Warm
apl	Wahrend	rzi	Weisse Leuchtkugeln
kkv	Warten	sf	Welle
kti	Wald	sjk	Wahrscheinlich
kud	Wasser, desilliertes	sqr	Weiter
kvx	Wenig	ung	Wenn
rhl	Weit	noz	Werlen
rej	Warem	upx	Waren
rjw	Wagen	uqk	Westen
rle	Westlich	uwl	Wache
rgv	war	uxw	Was

.....これは、お分りになりますやうに、第三者の暗號解讀を、出来るだけ困難にするため——避けるがため——でありまして、商業用の電信暗號書では、さまでの配慮は不必要でありますものゝ、こうした種類の暗號書もある——と、いふことは記憶されてゐていゝと存じます。

話が、三文字暗號書になつてをります序に、こゝで、**商業用三文字暗號書**について、少しばかり記して見たいと存じます。——前述の、五文字暗號書と三文字暗號書のところでお分りになつた事と存じますが、三文字暗號書は、五文字の隠語を、たゞの、三文字で済ませてゐるのであります。別の言葉で申しますと、三

商業用三文字暗號書

文字暗號書を使用すれば、一個の隠語につき、英字二字分だけを節約することが出来るのであります。——も一度、言葉をかへて申しますと、三文字暗號書を使用して、電報する場合には、五文字の暗號書を使ふよりも、約四〇パーセントの電報代を節約することが出来る譯であります。少くとも、理論上では——。

こう申しますと、それでは、何故に、さうした經濟的な暗號書が、最近まで、出現しなかつたか——獨軍の使用してゐたといふ三文字暗號書が、(若し、最初の三文字暗號書としても)、その發見直後に、商業用暗號書を思ひつく者は、誰もゐなかつたのであらうか——と、いふやうな疑問を抱かれるかも知れません。これは當然のことでありまして、實のところ、電報を扱つてゐた人々は、絶えず、三文字暗號書といつたものが出来れば——と、いふやうなことを考へてゐたのであります。しかし、三文字を使用して組立てうる隠語は、極めて少數で、それがために、多數の語彙と成句を必要とする、商業用暗號書の編輯は、先づ、不可能だ——と、諦められてゐたのであります。.....今、この「隠語の數」につき、具體的に述べますと、五個の英文字を使用して、「AAAAA」から「ZZZZZ」までの隠語を造る場合には、 26 (即ち ABC 26 文字) $\times 26 \times 26 \times 26 \times 26 = 11,881,376$ とし、尤大な數の暗號用語が出来るのであります。このうちから完全なるものゝみを、非常に注意して、選出いたしましたも、随分と數が出来るのであります。それがため、そのうちから一冊の暗號書を編纂するに必要なだけの隠語を拾ひ上げるのは至極、容易であります。

ところが三文字隠語の場合では、最大限度、 $26 \times 26 \times 26 = 17,576$ と、一萬七千五百七十六の隠語しか出来ないものでありまして、この内から、「AAA」とか「BBB」としては、「OOO」、「ZZZ」といつた、間違ひの

隠語の數

完全な隠語

起り易いものを除きますと、残りの、完全と考へうるものは極く少く、それがために、前にも記しましたやうに、一般の暗號書研究家たちは、商業用三文暗號書の編纂を、残念ながら、断念してゐたのであります。そして、時たま、他の目的のために、三文暗號書を編輯するといつたしましても、前述の、獨逸軍暗號書のところでお氣付きになつたと存じますが、僅々、千語あまりの隠語しか使用しなかつたのであります。

いま、二三回に亘りまして、「完全な隠語」といふ言葉を使用いたしました。これを、具體的に申しますと、(1)電信技師の打電、受信し易い——人爲的、自然的、または、機械的に間違ひの起る可能性の少い、(2)萬一、間違ひが起つたとしても、受信者が容易に、——ある種の表を搜索する事によつて——正しい暗號文字を發見し得る——やうな綴りで出来てゐる、隠語の意味でありまして、總ての五文字暗號書編纂者は、(1)と(2)のうち、取りわけ(2)につき、非常な努力をいたしてゐたのであります。ところが、それがためには、暗號書に、「二文字の相違」ある隠語のみを使用する——といふ事が、必須條件になつてくるのであります——つまり、

では、一文字の相違であります、

aab aab aab aab aab aab
 aab aac aad aae aaf aag
 abab abaf abak abaj

と、なりますと、これで、二文字の相違でありまして、このやうに、『他の、どの隠語とも、二文字の相違ある隠語』のみを使用することが、是非とも必要である——と、考へられてゐたのであります。……即ち、

かうした隠語のみで編纂された暗號書にして、初めて、前述の(1)と(2)の目的を達しうる——しかし、それでこそ、眞實の電信暗號書が編輯されるのだ——と、考へられ、不文律に、そのやうに、定められてゐたのであります。ところが、現在、發行されてゐる三文暗號書の編纂者諸氏は、雄々しくも、この戒律を破り、『一語の相違しかたぬ隠語』で編纂された暗號書をかざし、市場に出現なさつたのであります。これは、五文字暗號書禮讚者の方々が仰せになるやうに、「不完全な、危険なる暗號書」かも知れませんが、幾分でも、さうした事實を肯定せざるをえない、と考へられませう。しかし、その何れもが、非常によく考案された「安全電信方法」ともいふべき法式を、各自の三文暗號書に、應用されてをり、理論上ではともかく、實際的には——現在の、非常に進歩した電信技術のお蔭にもよりますもの——五文字暗號書の役目を、立派に果してゐる様子であります。

これで、隠語電信については、ひとまづ終り、次に書信電信に付いて記してみたいと存じます。が、とりあへず、——決論を、さきにのべる心組みで、各種電報の指定略語、課金率、最低料金、使用すべき用語、等、を、一覽表の形式で記録しておきたいと存じます。

二 外國電報の種類 (附、暗號書)

○後廻電報は通常電報の後に傳送される。至急電報は、通常電報に對し、取扱上優先権を有してゐる。従つて、いま、同時に、前述の三種を電信すると假定すれば、至急電報、通常電報、後廻電報の順位で發信される。○DLTは受付日の翌朝、DLTは受付日の翌々朝に配達される。この種の電報は、返信料前納、留置電報、及び再送、以外の特別電報とすることは出来ない。○受信者名は、普通名、または、略號の何れにても、十五字までを一語として計算される。(例 1235 B, 23456 は何れも、一語として課金される) ○數字で記載した番地、または、これに必要な文字を附記したものは、五文字毎に一語として計算される。この際には、十五字まで一語と看做される。○町名は、名宛欄に記入する場合に限り、STJAMESSTREETの如く一語として記し得る。この際には、十五字まで一語と看做される。○著信電信局名は、綴字数が十五字を超過した場合にも一語として計算される。

種 類	指 定 略 語	課 金	最低料 金	用 語
普通電報 Ordinary telegrams	No indication necessary 指定略語を要せず。	Full rate 通常電報料金の全額	最低料金はなし No minimum	Code, Cypher or plain language or mixed languages can be used. 普通語、隱語、秘語の何れを使用しても、また、何れを混用しても支へない。
隱語電報 Code telegrams	CDE (The indicator CDE must be written on the telegram form, but will not be charges for.) 指定略語 CDE を頼信紙に記さねばならない。しかしこれは課金されなす。	80% of full rate 通常電報料金の 80% 六〇ペセン	五語に相當する金額 Minimum — 5 words	Code or cypher words each not exceeding five letters. 普通電報と同じ。
至急電報 Urgent telegrams	D (The indicator D must be written as the first word in the address, and will be counted and charged for as one word.) 指定略語 D は、受信者名に先行して記されねばならない。しかし一語として課金される。	Double the full rate 通常電報料金の倍額	最低料金はなし No minimum	Same as ordinary telegrams.

種 類	指 定 略 語	課 金	最低料 金	用 語
後廻電報 Deferred telegrams	LC (The indicator LC must be written in the telegram form as the first word of the address, and will be counted and charged for as one word.) 指定略語 LC は、受信者名に先行して記されねばならない。これは、一語として課金される。	the full rate 通常電報料金の全額	五語に相當する金額 Minimum — 5 words	Plain language only. a) Must be written wholly in plain language in one and the same language selected from the languages admitted as plain language by the International Regulations. b) Languages other than that in which the message is written can only be used in the text when made use of to convey proper names, firm names, expressions designating merchandise. b) Numbers written in letters or figures; registered addresses, commercial marks; exchange quotations; abbreviations in current use, such as FOB, CIF, NYK, etc., or similar expressions are admitted. b 1) Figures, commercial marks and abbreviated expressions that are used in the text must not exceed 1/3rd of the total number of chargeable words, including signature of the sender, if any. b 2) If the computation of 1/3rd of the total text results in a fractional number, the fraction is rounded up to the next whole number; for instance, when a telegram contains 22 chargeable words, it can contain 8 groups of figures, abbreviations, commercial marks, etc. b 3) Numbers written in words will not be subject to the "1/3rd rule." However, they are subject to a charge of one word for each 15 letters or fraction thereof. c) Messages containing numbers, names and/or words without connected meaning, also messages not in itself offering an intelligible sense are not admitted as LC or NLT/ DLT.
書信電報 Letter telegrams	NLT for America, P. I., Hongkong and Macao. DLT for other places. 米國、カリフォルニア、香港、及びマカオ宛に發信する場合は、NLT. その他の國々は DLT. (The indicator NLT or DLT must be written in the telegram form as the first word of the address, and will be counted and charged for as one word.) 指定略語 NLT または、DLT は、受信者名に先行して記されねばならない。これは、何れも、一語として課金される。	the full rate 通常電報料金の全額 (算出方法は、電報の一字料金を乗じ、その積算を要する)	二十五語に相當する金額。 最低料金は、二十五語分と定められてゐる。 未滿の場合にも二十五語分の料金を支拂はねばならない。 Minimum — 25 words	

a 一本文の全部が一國語で記されねばならない。つまり、本文の半分は英語で、残部は佛語で記すこと、といったことは許されぬ。a 一、しかし、例外として、固有名詞、商店名、商品名、等を通過すべき必要のため、記入する事は許される。
b 一、數字にて記された數(例 500)は、文字で記された數(例 five hundred)と見做される。
b 二、登記された電信略號(例、通商に使用される略字(例 FOB, CIF, NYK 等)は、本文中に記入を許される。
b 三、一語に「イ、ニ、ホ」の合計超過し得ない。この「イ」に、一語未滿の端數が生じる場合には、その端數を一語と看做する。即ち、一語未滿の端數が二十二とすれば、前述の「イ」は、三とすべし。前記の「イ」は、三とすべし。
b 四、二文字によつて記された數(例 five hundred)は、上述の「イ」に關する規定より除外される。つまり、數字としての制限をうけない。しかし、この場合では、十五字毎に一語として、計算課金される。つまり、two thousand five hundred に対しては、二語の料金を支拂はねばならない。
c 一、原則として、本文のみにて、意味をなさざる電信は、發信し得ない。従つて、本文中に記された數字に關する、語辭、等は、本文の前段に關連した意義を有してゐなければならぬ。

書信電報
(一般的な
電文)

三 電信文の創作

書信電報の説明にかゝりますのを機会に、一般的な電信文に付いて、少しばかり、述べて見たいと存じます。

さて、これは電文のみに限つた譯ではなく、一般の文章の場合でも、さうであります。自分の考へてゐる事柄を相手方に、正しく傳へる、といふのは、大變に困難な仕事であります。面と向ひ合つて、談合してゐる場合でありますと、相手が、こちらの言葉を誤解したとき、等には、その人の面に現れる感情の動きで、直ちに、さうと推察されますので、改めて、自分の考へを説明するとか、補足するか、または、微笑、哄笑、等の表情で、自分の言葉を粉飾する——と、いつたことが可能であります。こちらの意思を、文字で表現した場合には、その文字で書かれたもの——即ち、文章——のみに頼るほか、他に方法がないのであります。従つて、さうした文章は、『自分の意思を、正しく相手に傳へるもの』——でなくてはならないのであります。これは、手紙を記す場合、等であれば、さして困難な業でもありません。いま、簡単な例を挙げますと、——ロンドンのA商會から、注文とともに送つて來た信用狀が、商品の積出が完了しないうちに、満期になりさうである。期日を延長して貰はねばならない。——と、いふやうな場合に、手紙を書くのでありますと、

"Your Letter of Credit covering Order dated.....is to expire on the 31st of January, but we are sorry to advise the goods will not be ready before the 15th of February, and under the circumstances we shall be very pleased if you will kindly see that the same is extended accordingly."

と、いふやうにでも記すのでありますから、文章の巧拙はともかく、少くとも、荷物が遅れて氣の毒である——面倒だが、よろしく願ひしたい——と、丁寧に依頼してゐる、こちらの氣持ちを、正しく傳へるのは、易々たることではありません。が、このやうな簡単なことからでも、さて、電報するとなりますと、事情を記した後、さて、

".....extend Letter of Credit"

か、または、

".....please extend Letter of Credit"

か、といふやうに、"Please"の文字、一字を入れやうか、節約しやうか——と、いふやうな、簡単な問題にさへ、随分と、頭を使ふものであり、さうした必要が、十分にあるのであります。この場合でありますと、電報する側の人が、賣主でありますので、たとへ、"Please"といふ言葉がなくとも、相手方——即ち、お客さま——に向つて、

「信用狀の満期日を延長して頂きたい。」

と、命令してゐるのではなく、それと反對に、

「甚だ恐縮でございますが、信用状の満期日を延長して頂きたいと存じます。」
 と、揉手しながら、腰を低めて、依頼してゐるのであります。しかし、かうした事は分り切つてゐるから、たとへ、"Please" を省いても、相手方は、こちらの真意を正しく受け入れてくれるであらう——と、簡單には考へられないのでありまして、さうした文字、たゞ一字を節約したために、非常な、悪感情を抱かせるやうな場合が、往々にあるのであります。

また、例へば、

「三十箱づゝ横濱、名古屋、神戸あて、ご出荷願ひたい。」

と、いふ積りで、

"Ship 30 cases each Yokohama Nagoya Kobe"

とすべきを、"each" の文字を節約し、

"Ship 30 cases Yokohama Nagoya Kobe"

と、のみ電報されるやうな會社があるのであります。これも、發信される方にすれば、自分の考へを、正しく受信者に傳へた積りでおいでになるのであります。文章そのものは、發信者の真意を傳達してをりませず、

「三十箱づゝ、横濱、名古屋、神戸へ——即ち、合計九十箱。」

の意味か、または、

「三十箱を、横濱、名古屋、神戸、へ等分して、即ち、十箱づゝ船積すべき注文……。」

か、分らない。それで、多分、後者の意味であらうが、間違つてゐると困る——と、いふやうなつもりで、返電には、唯、"we accept" で済むところを、

"we accept total quantity 90 cases telegraphi by return if not in order"

と、いふやうに、相手の電文の意味を確かめる、必要さへ起つて來るのであります。

これらの場合は、何れも、文字の、必要以上の節約から起る誤解でありまして、何れも、非常に卑近な例ではありますものゝ、これに類似した、思ひ違ひ、または、考へ違ひが、電信文には、非常に起り易いのであります。で、さうした理由のため、最近の一般的傾向は、平文、隱語、書信の各種電報を通じ、文字を節約せず、なるべく詳しく電信する。——と、いふやうになつてゐる様子であります。

以上を要約いたしますと、

- (一) 文章で意思を表示することは困難である。
- (二) 電文の如く、文字の節約を餘儀なくされる場合には、もつとも、それが甚だしい。
- (三) しかし、最近では、相手方の誤解を避けるため、出來うる限り詳細に、電報する傾向がある。

書信電報の變態的な利用

——と、いふのであります。ところが、……それでは、少し文句が長くなると、電報料が嵩む。で、隠語電報よりも、平文後廻電報よりも、なほ一層、低廉な、書信電報を利用しやう——と、いふことになりまして、こゝで、初めて、書信電報が登場することになるのであります。

右の場合は、いはゞ經濟的理由のために、書信電報を利用されるのであります。こゝに、多少、變態的とも、いひうるやうな目的で、書信電報を利用される方があるのであります。これを、簡単に説明いたしますと、今、たとへば、喜びの言葉を傳達する爲に、(氣のきかぬ例ではありませんが)、

“A happy New Year to you.”

なる文句を電報するといいたします。これを隠語電報で送るといたしますと、暗號帳を使用しなければならぬ譯であります。

XXXXX XXXXX XXXXX XXXXX

と、いふやうに、隠語として、送信したとすればどうでありませう。受信者が、電報の封を切ると同時に、その人の網膜に映するのは、隠語の羅列でありませう。相手が商賣をなさつてゐられる方でありまして、はて、善いニュースであらうか、または、悪い便りでもあらうかと、軽い戦慄——と、いつたものを身に感じながら、倉皇として翻譯されるでありませう。すると、最初に、……と出る。「何だらう。」と、頭をかしながら、次の隠語を譯す。益々わからない。續く隠語を急いで暗號書で見る。——と、かうした有様で、

四 電信略號 (附、特種利用方法)

外國電報の受信

電報の意味が相手に傳はるまでには、相當の時間が必要でありませう。しかし、さうした様では、相手に傳はるものは、こちらの喜びの言葉から「軽い戦慄」または「漠然たる不安」といつたものを差引いた残り——と、いふやうに感じられるでありませう。また、これと反對に、相手方を叱りつける電文でも、それが隠語電報で送られた場合には、こちらの言葉が *ヴォイ* をかむつて、相手を訪れるやうな感じがし、どうも、こちらの感情を、そのままに傳へえない——と、いふやうな氣がするのであります。……このやうな意味において、經濟的な書信電報が、時として、非常に、微妙な働きをする——と、いふことをご記憶されたいと存じます。

いま、假りに、

(1) ロンドンにある Willard H. Wright & Co. なるものが、

(2) 横濱市山下町百十三番館、帆村商店へ、

(cc) “We accept.”

と、電報しやう——と、すれば、在ロンドンの會社は、頼信紙に、つぎのやうに記さねばなりません。

②	HOMURA SHOTEN 113 YAMASHITACHO YOKOHAMA
③	WE ACCEPT
①	WRIGHT

さうすれば、

(2) の宛名に對して五語分

(1) の署名には一語

(3) の本文に對しては二語分

と——都合、八語分だけの電報料金が徴收される譯であります。見方を變へて、いひますと、(c) の “We accept” なる二語を電報するために、六語分の電信料金を支拂はねばならないのであります。——こんな有様では、向ふも電報するのことができるだけ遠慮するやうになります。しかし、そんなことでは、商賣になりま

電信略號

せんで、相手かたに電報料金を節約して頂くために、電信略號なるものゝ登記をするのであります。つまり、こちらの電信局へ、規定の料金を支拂ひ、**會社名と住所を代表させる略號**を登記しておくのであります。前述の例の場合でありますと、帆村商店に “HOMURANCO”——または、他の、適當な略號を付すのであります。さうした手続きが完了してをりますと、外國にある取引先が、こちらへ、電報する場合にも、(2) の宛名に對する、五語を記入する必要はなく、たゞ、**“HOMURANCO YOKOHAMA”** の二語のみで用が足りるのであります。これと同じ登記は、海外の電信局でもされますので、いま(1) の會社も、ロンドンで “WILWRIGHT” と、いふやうな電信略號を登記してゐる——と、いたしますと、前述の電信は、つぎのやうになるのであります。

HOMURANCO	YOKOHAMA
WE ACCEPT	WILWRIGHT

こうしたやうに、お互ひに、不必要な電信料金を節約するため、現在では、外國と電報を交換されるほどな御方——または會社であれば、ご自分の電信略號を、お持ちになつてゐない方はない——と、いつでも過言でないのであります。

これが電信略號の説明であり、いはゞ、常態ともいふべき利用方法なのであります。が、こゝに、**特殊な電信略號の使用**方法がございます。これを簡単に説明いたしますと、……發信者、受信者ともに、電信略號を使用して電信した場合にも、電文中の署名は省略する譯には参りません。——これが無ければ、發信者が誰であるか、受信人に分らないからであります。ところが、どうかして、この署名に對する料金も、節約することが出来ないであらうか——と、こうした事を考へた結果が、こゝに云ふ、**電信略號の變態的な使用法**——として現はれたのであります。その方法を記しますと、たとへば、こちらが、前述の(2) の商店——つまり、帆村商店で、電信略號を “HOMURANCO” といたしますと、この**一般的な略號**のほかに、種々、ことなつた電信略號を、同時に、登記しておくのであります。例をあげますと、

“HOMURONE”
“HOMURATO”
“HOMURATRE”

電信略號の利
用、——發
信者名の通達

電信略號の利
用、二—使
用暗號帳の通
達

る方法——であります、これを少し變更いたしましたして、特別な電信略號によつて、使用暗號帳を通告する
方法——と、いふやうなことに、應用しうるのであります。説明の必要はないとは考へますもの、簡単に
記述いたしますと、いま、ニュー・ヨークに得意先がある。その會社へ、こちらから、

- a 絹織物用電信暗號書
- b 綿織物用電信暗號書
- c 雜貨類専用電信暗號書

と、いふやうな種類の私用暗號帳を送つてゐる——と、いたします。さて、こちらでは、かうした種類の
商品は、各々、變つた部門で取扱はれてゐる。各部には、獨立した電信係りがゐる。——と、かうした場合
でありますと、出来ることであれば、電文を翻譯する以前に、その電報は、どこの係りのものであるか、ど
の暗號書が使用されてゐるのであらうか——と、いふやうなことが分れば、取扱ひ上、繁雜な仕事を省くこ
とが出来て、大變に便利であります。それで、このやうな場合、前もつて、

“With reference to the various Private Codes we have sent you to be used between our two firms;
we shall be pleased if you will kindly see that all your future telegrams are addressed us in the
following manner:

When Silk Private Code is used, please address to: “HOMURONE YOKOHAMA”
 “ Cotton ” ” ” ” ” ” ” “HOMURATO YOKOHAMA”
 “ Sundry ” ” ” ” ” ” ” ” “HOMURATRE YOKOHAMA”

と、いふやうに相手方に、依頼しておくのであります。さうすれば、

“HOMURONE YOKOHAMA”

と、宛てた電報が、ニュー・ヨークから来た——と、すれば、「これは、絹織物暗號書が使用されてゐる。
絹部へ廻して下さい。」と、いふやうに、事務が圓滑に運ばれるのであります。

五 電信文の誤謬

電信の本文
MUTILATION
(誤謬)

Mutilation とは、正しい意味はともかく、一般に、「正しく受信されなかつた文字、または、語」のこ
とをいふのであります。いま、「The market is firm」と電報し、これが、「The market is form」とな
つて受信され、配達されたやうな場合、「最後の「語」が mutilate してゐる。」と、いふのであります。……
このやうな、平文の場合でありますと、たとへ、一語や二語が正しく受信されずとも、前後の関係で、正し
い電文の意味を推察することは、大抵の場合、さほど難事でもございません。——また、隠語電報でありま
しても、Bentley's Code とか Schofield's といふやうな、五文字暗號書が使用されてをりますと、各々、暗號
書に附随する Mutilation Tracer——と、いふやうな、表の使用と、前述の、「文章の前後の関係」、等で、大
抵の誤謬は、容易に、征服しうるものであります。しかし、三文字暗號書とか、その他の、非常に錯綜し

た、暗號帳が使用されてをりますと、正しい語、または意味の發見は、不可能でないにいたしましたも、非常な、困難な場合が多いのであります。こうした理由のため、*mutilation* は出来るだけ、避けるやう、力めなければならぬのであります。しかし、それには、どうすればよいか……。これが問題でありまして、それがためには、當然、ミユチレイションなるもの、原因を糺明しなければならぬのであります。それには、とにかく、左の二つの原因を考へねばなりません——

誤謬の原因

- 1 電信局、または、電信會社における事故に依るもの、
- 2 發信者の不注意に原因するもの。

さて、第一の理由であります。公平に見まして、これに關する限り、ある程度までは、何ともいたし方がないのであります。つまり、どれほど機械が發達いたしましても、それを使用するものが、人間であります以上、事故、または、間違ひ、を無くする、といふことは、絶対に不可能でありませう。言葉をかへて申しますと、平均の法則が、こうした場合にも、ある意味で、適應されるのであります。如何ほど、人爲的、機械的に、間違をなくするやうに力めましても、——電信の場合であれば——一千語に一度、一萬語に一回——といふやうな *mutilation* は、絶対に、不回避でありませう。これはいふまでもなく、當然なことでありまして、如何なる鐵道會社、汽船會社、航空會社にいたしましても、事故を漸減することは可能であり、當事者は、さうした目的のために、絶えざる努力を拂ひ、機械的、または、人爲的な改良に、精進を續けて

いらつしやるのであります。さうした結果においても、事故の根絶は、文字通りに、不可能でありませう。で、かうした譯で、第一の理由に依る誤謬が、ある程度まで、避けられないとすれば、第二の原因のみなりと、できるだけ除去するやう、發信者たるものが、努力しなければならないのであります。それがためには、

(a) 發信すべき電文、または、隱語に間違ひのないやう、發信にさきだち、充分に注意すること、

(b) 頼信紙には、明瞭に文字を印字すること、

より、他に方法がないのでございまして、外國に、「電信の仕事をする場合、どれほど注意しても、決して、注意し過ぎる事はない。」と——いふ意味の言葉がございしますが、これこそ、電報發信の際に、とくと、留意すべき名言であると存じます。

『電信の仕事をする場合には、どれほど注意しても、決して注意し過ぎるといふことはない。』

數字を含む平文電報

なほ、いま一つ、ご注意しておきたいと存じますが、それは、數字を含む平文電報について——でありまして、例へば、つきなる電報を打電する、といたします——

“Ship 100 dozen your sample No. 521”

こうした場合には、右に示しましたやうに、往々、英文と數字とを混同して、打電するものであります。ご注意いただきたいのは、さうした記述の方法を採らず、**全部を英文にして、**

“Ship onehundred dozen your sample number fivetwoone”

『平文電報の場合には、數字を英語で記す方が、危険が少い』

と、いふやうに、打電する方が、前者の場合より、mutilationの危険が少い——と、いふことであります。これは、いふまでもなく、"100" または、"521" の場合では、一個の數字が間違へば、それきりでありませんが、これが、英文で綴られてをりますと、不幸、ミユチレイションの場合でも、さして推察が困難でないからであります。——例へて見ますと、"100"……"521" の數字が "200"……"531" とでも、間違つて受信されると、大變な間違ひが起るでせうが、これが、"onehundred"……"fivetwoone" と、いふやうに打電されますと、たとへ、"onehundred"……"fivetwoone" といふやうに、間違つて受信された、と假定いたしましたとしても、正しい意味を、容易に、推察しうるからであります。右を約言いたしますと、「平文電報の場合には數字を英語で記す方が危険が少い。」と、いふことになるのであります。しかし、この際、考慮に入れる必要のあることは、平文電報の場合、數字は五字まで一語として計算され、英文は十五字までが一語として課金される——と、いふ規定であります。——つまり、"10000" の數字を、このまゝ電送する場合には、一語の料金を支拂へばよいのでありますが、英字で綴り、"seveneightfivesix" として送れば、二語の料金が課せられる譯であります。従つて、このやうな場合には、電信料金節約のため、臨機の處置が必要であります。

六 受信電報 (附、電信番號の記入)

相手方がこちらの支店、代理店、または、常得意でありますと、一日に數通もの電報を受けることは珍らしくもありません。いま、私たちのニュー・ヨークに在る支店から、七月三十日附で、三通の電報が入つてゐる——と、假定いたしませう。すると、こちらから返電するにも、たゞ、"Replying to your telegram of July 30th"…… のみでは、はたして、どの電報に對する返事分かりません。こうした場合の紛糾や、間違を避けるために、時として、お互ひの電報に、**私用番號**を付けることがございます。……いま(七月三十日附の第一信から、お互ひに、私用電報番號を付けることにしやう)——と、いふやうな、申合せが出来たといたします。そして、前述の如く、ニュー・ヨークに在る、相手方から、同日附の電報が三通來た、といたしませう。すると、これに、順次、「第一」、「第二」、「第三」の私用電報番號が、電文の中に附せられてゐる譯でありますから、こちらからの返電には、"Replying to your telegram No. 2"…… と、いふのみで、「御社七月三十日付第二信に對する返電……。」と、いふ意味になるのであります。

電信番號の打電方法

ところが、この私用電報番號がありますが、これは、普通、"Our telegram No.…… Replying to your……" といふやうに、電文の最初に記すのであります。しかし、"Our telegram No.……" といふやうに打電いた

しますと、たとへ、隠語で送るにいたしましたとしても、少くとも、二語分の料金を費さねばなりません。従つて、こうした、「電信番號の打電方法」も、種々、考究されてゐるのでありまして、いま、ご参考までに、その簡単なものをお目にかけませう。

私用電信番號の打電方法
例の一

了解の一例（三文字暗號書の場合）――

- 1 總ての電報の、最初の隠語は 0000 から 9999 の數字――即ち、numeral sense――と讀む。
- 2 しかして、初めの二個の數字は、“Your last telegram No……”を意味し、
- 3 次の二個の數字は、“Our telegram No……”を意味する。

例の二

了解の一例（五文字暗號書の場合）――

- 1 總ての電報の、最初の隠語は 00000 から 99999 の數字――即ち、numeral sense で讀む。
 - 2 初めの二個の數字は、“Your last telegram No……”を意味し、
 - 3 次の二個の數字は、“Our telegram No……”を意味する。
 - 4 最後の一個の數字は、次の表により、market report とする。
- 0――
- 1――Market dull
 - 2――Market dull with downward tendency
 - 3――Market easier
 - 4――Market firm
 - 5――Market firm with upward tendency

使用暗號書の發見

6――Market firmer
7――Market quiet
8――Market unchanged
9――Market very firm

……こうした方法で、一語の隠語が、非常に、有効に使用しうる――と、いふことがお分りになりませう。

隠語電報である場合、それが Bentley's, Schofield's, Acme といふやうな、標準暗號書を使用したものであり、また、それが、使ひなれたものでありますと、大抵は、翻譯にかゝる前に、

「これは、あの暗號書が使用されてゐる。」と、推察しうるものであります。時たまにしか、こちらの方で使ひしない種類のものでありますと、隠語を見たのみで、使用暗號書を推量するのは、まず、不可能でありませう。で、このやうな際には、やむを得ませんので、こちらにあるだけの暗號書を、順次、あたつて見る――と、こうした方法より、他に施す術もないのであります。

これは、受信者の側から見た場合であります。電報の發信者たるものは、相手方が、このやうな面倒をしないやう、まへ以て、定められた暗號書のみを使用するか、――または、他の暗號書を使用する必要がある時には、

“Read the following code word from.....Code”

“Read the following.....code words from.....Code”

と、いふやうな隠語を、本文の正しき場所に挿入するとか、

“BENTLEYS,” “SCHOFIELDS,” “ACME”, etc.

——と、いふやうに、特別な語を、本文中に加へるやうにし、こちらの意味するところを、正しく傳へるやうにしなければなりません。——勿論、小さな注文に關する電報、等、の際でありますと、出来るだけ、費用を節約するため、不必要とも考へうる語の挿入は、考慮しなければならぬかも知れません。しかし、さうした場合にでも、若し、この隠語電報が、正しく相手方に通じなかつた場合には、どうであらうか。相手からは、

“Referring to your telegram of....., words....., wire what code has been used.”

と、いふやうな問合せの電報が来る。それには、嫌でも、返電しなければならぬ。さうすれば、一語を節約したために、何語を費さねばならないか。——と、かうした點も、よく思考する必要があるのであります。

七 電報に對する返電

返電

受信した電報には、返事しなければなりません。——いや、返事をしなければならぬ、ときまつてゐる譯ではありません。勿論、返電のいらぬ電報もあります。……このやうに、「返事の必要な電報」と、「返事の不必要なもの」とが、判然と、區別しうる場合は問題ではありません。しかし、「返事を電報する必要があるであらうか。」「しなくとも好からうか。」と、いふやうな場合が少くありません。いま、次のやうに、四通の電報を受けてゐる——と、假定いたしましょう。さすれば、はたして、どの電報には返事すべきであり、どの分には返事の必要がないであらうか、——かうした點について、考へて見たいと存じます。

返電の實例

(1) Referring to your sample No. 1250, telegraph present best price and quickest shipment date.

(2) Have you shipped our order No. 5680, if so when.

(3) Referring to our order No. 123, try and ship earlier.

(4) Referring to our order by wire of yesterday's date, increase quantity by 1.

まづ(1)に付いて考へて見ませう。——これは、電文によつて、お分りになります様に、こちらから送つてゐる、第一二五〇番の見本と同じ品物が、若し、適當な値段で、そして、必要な期日に、入手できるやうであれば、注文したい——と、いふ前提のもとに發信された、尋合せの電報であります。従つて、これには、是非とも、返事しなければなりません。つまり、“Referring to your wire of....., we offer, subject to

immediate reply by wire, ¥ 1.33, shipment month after next……”と、いふやうに申し送らねばならないのでありまして、時としては、……market strong and advancing, advise buying now.”と、いふやうなことも、までも附記いたしました。なるべく、注文を得るやうに力めなければなりません。

(2)の電報は、こちらの注文番號、五六八〇番に對する品物が、未だ到着しないが、もう出荷済みであらうか——もし、さうとすれば、何日附で船積したか、——と、いふのでありますから、これにも、勿論、返事しなければなりません。つまり、"Replying to your telegram of……shipped 15th inst."——即ち、「今月の十五日に出荷いたしました。」——とか、また、もし、「今月中に積む豫定である。」と、いふのでありますと、"Referring to your order No. 5680, will ship during this month."と、いつたことを、申し送らねばなりません。しかし、次の(3)の電報はどうであらう。

これは、ある契約済みの注文——注文書、第一二三番といふもの——に参照して参りまして、若し、可能であれば、期日より早く積出してほしい、と云ふのであります。——言葉をかへて申しますと、早く積んで欲しいが、出来なければ仕方がない、と云ふのであります。従つて、返事をするとなれば、承知いたしました、出来るかぎり、早く船積みする様、努力いたしますから、どうか御安心ながひたい、とでも記すより、他に方法がありますまい。で、こうした際には、特別の場合を除き、電報による返事の必要はないのであります。たゞ手紙によつて、受信を confirm し、同時に、前述の意味を記述すれば、それでよいのであります。……しかし、お店によりましては、**目には目を、齒には齒を**、と云ふ譯でもございますまいが、電報で來

書狀による通信——返事の要、不要

た場合には、必ず、電報で返事しなければならない——と、仰有るところがございます。また、同時に、さうした返事を豫期してゐる相手方もある様であります。——實際、電報のみならず、書狀による通信の場合にでも、「總ての手紙に返事する。」と、いふことを不文律になさつてゐる會社があり、同時に、それを期待する取引先がございます。これは、或は、當然のことであらうませう。對手方から、信用状を送つて來た。これに對して、「信用状をお送り下さいまして、有難う御座いました。御注文の品は期日までに、相違なく、出荷申上げます。」——と、いふやうに返事するのは、當然であり、禮儀でもありませう。しかし、商賣上で受ける書狀は、この種のものばかりではないのであります。中には、返事を省略しても、決して、失禮にもあたらず、——事實、向ふでも、返事を待つてゐない——と、いつた種類の手紙が、澤山にあるのであります。これは云ふまでもないことであらうませう。すると、こゝに、——最初に記した「返電」の場合と同様に

a 是非とも返事を要するもの、——返事を省略することは、相手にたいして、禮を失することになり、不快な感情をさへ抱かせるやうな結果になるもの。

c 返事を要せない書狀、——返事することは、こちらの常識をさへ疑へられるやうなことになるもの、との二種類の外に、この中間を行く、(b)——即ち、返事しても、しなくてもよい種類——のものがあるのであります。——具體的な例をあげてみませう。——いま、在外の得意先から、"Referring to Men's Socks, your sample No. 2467, as covered by your price list No. 1427; we shall be pleased if you will send us 50

書狀による返事の例

dozen at your list price, shipment to be made as soon as possible.....”といふやうな、手紙による注文が入つたといえます。ところが、指値が安いので出来ないで、次のやうな返事を、書き送るといえます。

“With reference to your order by letter dated the 1st ult., calling for 5 dozen Men's Socks, our sample No. 2467, at our list price; we are sorry to inform you today's best price is 20% higher than the figure given in our relative price list, and, under the circumstances, we are considering the order as cancelled. If, however, you can confirm the advance in price, we shall be pleased to hear.”

すると、どうでありませう。こちらは、値が合はないから、取消いたしました、と書送りはしてゐるものゝ、相手方が値を上げて、新しく注文してくる事を希望してゐます。しかし、一と月たち、二た月経過して、何の返事もなければ、こちらの、新しい値段が高すぎて、cancelになつたのだらう、と考へるともなく、考へませう。そして、返事のないことに對して、失禮とも考へなければ、不快な氣もちも起りません。ところが、こうした手紙に對して、向ふから、折角だが、値が高すぎるから取消してくれと、ご丁寧にも返事してきたとすれば、どうでありませう。手紙は、勿論のこと、“We have before us your letter dated..... which is in reply to ours of..... ordering 50 dozen Men's Socks, and note the price has advanced by 20%. We are sorry that we are unable to pay this increase, and in the circumstances we shall thank you to cancel the order in question.”といふやうな文面に違ひありません。従つて、取消された注文に關する書状といふことが明瞭でありながらも、取りあへず、こちらの記録を参照しなければならないのでありまして、極言いた

しますと、この種の手紙を書くことは、相手方に時間を空費させる以外、何の効能もないのであります。それで、こうした種類の返事こそ、出来るだけ、省略すべきだ、と考へるのであります。

話が手紙のことになつてしまひましたが、要約いたしますと、(3)の如き電文は、引用の商用文と同じく、前述(b)——即ち、返事をして、しなくともよい種類のもの——に屬するのでありまして、何れも、特別の場合を除くほか、返事は不要である——と、申上げたいのであります。

次に、(4)の電文であります。この電報に對しては、時として、返事の必要なこともあり、不必要な場合もありませう。これは、電文でもお分りになりますやうに、その前日附の電報で、ある注文が入つてをり、同日の日附の、こちらの返電で、受けてゐるのであります。ところが、そこへ、この電報で、「昨日、電報で注文した數量を、1/2だけ増してほしい。」と、云つてゐるのであります。このやうな場合に、返電は不要だ、と仰有る方は、こんな風に説明されるのでありませう。つまり、返電をしなければ、向ふでは、總てはOKだと考へるであらう——即ち、もし、不可能であれば、何とか返電がある筈である、なんの電報もないところを見れば、こちらのいふ通り、數量を増したのであらう——と、考へるのが當然である。従つて、相手の希望通りにすることが出来れば、返電はいらない——と、仰有るのであります。また、反對に、このやうな電報には、是非とも返事が入用だ、と主張なさる方は、こんなことを仰せるになるのでありませう。

電報に對する
返電——要、
不要

「若し、返事をしてゐなければ、後になつて、面倒な問題が起るかも知れない。例をあげると、値下りのあつた場合等に、對手がこんなことを云ふかも知れない。つまり、あの注文の翌日に、數量を増して欲しい、といふ電報は、確かに打つた。しかし、そちらからは、何の返電もなかつた。従つて、こちらは、もと通りの數量を豫期してゐる。——と、こんなことになれば、どうであらう。水掛論になり、結局は、増加した數量だけ、こちらの手持ちになるやうなことがあるかも知れない。だから、このやうな、場合にも、"We accept" といふ意味の電信は、是非とも、必要である……と。この言葉は、何れも正しい、と考へるべきでありませう。故に、こうした際、返電の要、不要、を決定する目安として、關係注文の金額を考慮に入れる、といふのも、一つの方法といひうるでありませう。

『返電の要、不要、を決定する目安として、關係注文の金額を考慮に入れる』

返電の例

八 受信に對する返電

外國にある顧客から、いま、次のやうな手紙に接した——と、假定いたしませう。

"We have received your samples of Felt Hats as covered by your price list No. 2615, but to our regret your prices are too high. If you can reduce your quotations by 10 per cent we shall be able to use 1,000 dozen for shipment during January. We await your reply by wire……"

大要は、第二六一五號の値段表、及び、帽子の見本を受けとつた。しかし値段が高い。一〇パーセントあまり安くできるやうであれば、一月積出しで、一千ダースいたゞきたい。返電をお願いする……と、いふのであります。いはゞ、漠とした注文であります。……さて、改めて、値段を計算してみた。市價には、あまり變動もないが、こちらの口錢を、うんと減らせば、受けられないこともない。受けやう。——と、いふことになる、といたします。要求されたやうに、その旨を電報で傳へなければなりません。さうすれば、こゝで、『如何なる返電を發すべきか。』——と、いふ問題に逢着するのであります。

さて、返事すべき電文は、この場合では、次のうち、何れかにしなければなりません。

- (1) Referring to your letter of.....
booked
- (2) Referring to your letter of.....
booked
telegraph if not in order
- (3) Referring to your letter of.....
booked
telegraph your confirmation

- (4) Referring to your letter of.....
 can be booked
 subject to your immediate telegraph confirmation
- (5) Referring to your letter of.....
 can be booked
 subject to your immediate telegraph confirmation
 market very firm

こうしたものでありませうが、その何れに？と、いふ決定には、(a) 先方の手紙に含まれた真意、(b) 相手方との、過去における、取引上の慣例、(c) 市場の情勢。……と、こうした諸點を、考慮にいれなければなりません。電文の翻譯と同時に、この言葉の註釋をいたしませう。

(1) の電文は、「貴書何日附参照。お受けした。」と、いふのでありまして、これは、相手方の手紙を firm order ——つまり、こちらが受諾すれば、それで、直ちに成立する種類の注文——と、考へた場合、または、考へうる場合であります。即ち、いままでの慣例上、漠然とした注文書ではあるが、こうした手紙は、firm order と信じて、——と、斷定しうる時でありまして、この電報を發すると同時に、注文を受け、先方から、「We confirm」といつた電信が來なくとも、總てはOKである——と、斷じうる際に、打電すべ

firm order
 の返電

き電文であります。しかし、見本を送つた當時よりも、市價が下つてゐる——と、かやうな場合は、どうでもありませう。手紙には、「一〇パーセント安ければ……。」と、ある。しかし、現在、一〇%まで、下落してゐる。相手もこれを、知つてゐるに相違ない。さすれば、今となつては、もう少し、安い値でなければ、と云ふかも知れない——と、こんな疑惑を抱かねばならないかも知れません。さうした時、(1) のやうに、「貴書何日附参照。お受けした。」——と、のみ電報して、済ましてゐるのは、何となく、不安げに考へられませう。——つまり、「手紙でお申越しの通り、一〇パーセント安い値段でお受けいたしました。これでよろしいませうか。」——と、念をおさねば、安心ならないやうに思はれませう。それで、このやうな時には、(2) の如く電報すれば、どうでありませう。つまり、「一〇パーセント値引きして、お受け申上げました。これでお望みの通りと存じますが、萬一にも、さうで御座いませんでしたら、折かへし、電信を賜りたいと存じます。若し、おたよりが御座いませんでしたら、萬事 urgent と考へさせて頂きます。」——といふ意味でありまして、注文の最後の取極め——即ち、こちらでの、對製造業者との——は、發信の日時より、二三日の後にしなければなりません。即ち、數日が経過し、何の返事もない。OKらしい、——となつて、初めて、注文が確認された、と考へるべきでありませう。

相手が常得意、または、良心的なお店でありますと、(1) または、(2) の返電で安心もなりませうが、過去において、思はしからざる行爲のあつた、お客さまでありますと、これでは、なほも、不安であります。

それで、(3)のやうに、「……お受けいたしましたから、折かへし、ご承知の旨を、電信にて、ご報下しますやう、もし、ご返事がございませんと、最後のなお取りきめはいたしません。」……との意味を言外にふくめ、返電しなければなりません。この電報を受けた時、相手としては、是が非でも、返電の要がございませぬ。そして、若し、返事がないときには、注文が confirm されなかつた——つまり、取消された、と断定しなければなりません。——言葉をかへて申しますと (3) に對して、「We confirm,」または、「We accept,」と、いふやうな、確實な、そして、最後の、確認をえた後に、初めて、注文の取りきめを行ふのであります。従つて、こちらとしては、何の杞憂も抱かず、製造業者との契約をなし得るのであります。

(4)の電報は結局、(3)と同意味であります。文字に現はれた言葉は、一方は、「……お受けいたしましたから、電報で確認くださいませう。」であり、他は、「折かへし、電信で確認くださいませう。お受けすることが可能でございます。」——と、いふのでありますから、相手に與へる感じの上に、微妙な差がございませぬ。こうした點に、ご注意ありたいと存じます。

最後に、(5)でありまして、ご覧になりますやうに、「市場は非常に強氣でございます。しかし、折かへし confirm くださいませしたら、お受けすることが可能でございます。」と、いふのであります。實際に、さうである時と、さういつたほどでもないが、これも申送れば、間違ひなく、確認して下さるであらう——といふ、はかない希望をいだいて打電する場合と、二た通りでございます。後者のやうな、罪なき偽(でもありま

偽(一)の電報

すまいが)の研究も、ある程度は必要でありませう。しかし、狼の餌食になつた少年の例もありますこと、で、輕い、そにしる、度を過ごせば、決して、よい結果はございません。

九 電報料金の節約

前の章で、こんなことを申しました。

『電報で、追加の注文が、はいつた場合など、「お受けいたしました。」——と、いふ返電は、必要とも、不必要とも考へられる。この、要、不要を決定する目安として、關係注文の金額を考慮に入れることは、一つの方法といひうる……。』

これを具體的に、そして、見方をかへて申しますと、結局、『返事の電報料にも値しないほど、小さい注文に關しては、電信しがたいものである。』——と、いふことに外ならないのであります。一例をあげますと、金額五百圓也の注文がはいつた。電信料として、二パーセント——拾圓——であれば、支出しうる。しかし、料金は拾五圓である。と、こうした際は、返電しがたい。——と、いふのであります。ところが、この場合、普通一般の方法であれば、拾五圓を要するが、ある特殊な電報方法を利用すれば、拾圓で充分である——と、すれば、どうでありませう? 少くとも、「注文が小さいから、返電しえぬ。」と、いふ惱みは取りのぞか

電報料金の節約

電報の種類
(十頁、十一頁
参照)

れる譯であります。換言すれば、たとへ、些細な額の注文であつても、経済的な電信方法さへ採用すれば、容易に、電信にて取引しうる——と、いふのでありまして、こゝに於て、『如何にして電報料金を節約すべきか。』——と、いふ問題が、颯爽として、登場することになるのであります。

既に、部分的ながら記述いたしましたやうに、普通、日々の商賣上で使用する、電報の種類は、次の通りでありまして、料金に、各々、附記の如き、差異があります。

- a 普通電報 料金一語につき一〇〇パーセント——例一・五〇
- b 平文後廻電報 " " aの1/2 " " 七五
- c 隠語電報 " " aの6/10 " " 九〇
- d 書信電報 " " aの1/3 " " 五〇

しかし、料金の節約、といふことを頭において、電報する場合——つまり、數時間、または、一日二日の遅速は問題でない、それよりも、出来るだけ、電報料金を節約したい、さうした方法で電報したい、と考へる時には——右のうち、aの普通電報は全然、考慮にいれる必要がないのでありまして、普通、b、c、dのみが、こうした目的に副ひうる種類の電報と考へられ、また、そのやうに斷定して間違ひないのであります。

さて、それでは、このb、c、dのうちでは、何れが、——即ち、どの種の電報で發信すれば、最も経済的であらうか？ この問題に対する回答は、手數さへ惜まねば、容易に、得られるのであります。——つまり、何れもの種類の、電信に對する料金を計算し、比較すればそれでよいのであります。が、これは、言ふ

「電報料金比較表」
(十頁、十一頁
参照)

にやすく、行ふに、比較的、面倒であり、億劫であります。で、こうした際、次の表を御参照になれば、「何れが経済的か。」と、いふことが一目にして、瞭然でありませう。

電報の種類 語数	普通電報 一語 1.50 ノ假定	CDE 隠語電報 普通電金 ノ6/10 (最低料 金一分)	LC 後廻電報 普通電金 ノ1/2 (最低料 金一分)	DLT/NLT 書信電報 普通電金 ノ1/3 (最低料 金一分)
1	1.50	.90	.75	.50
2	3.00	1.80	1.50	1.00
3	4.50	2.70	2.25	1.50
4	6.00	3.60	3.00	2.00
5	7.50	4.50	3.75	2.50
6	9.00	5.40	4.50	3.00
7	10.50	6.30	5.25	3.50
8	12.00	7.20	6.00	4.00
9	13.50	8.10	6.75	4.50
10	15.00	9.00	7.50	5.00
11	16.50	9.90	8.25	5.50
12	18.00	10.80	9.00	6.00
13	19.50	11.70	9.75	6.50
14	21.00	12.60	10.50	7.00
15	22.50	13.50	11.25	7.50
16	24.00	14.40	12.00	8.00
17	25.50	15.30	12.75	8.50
18	27.00	16.20	13.50	9.00
19	28.50	17.10	14.25	9.50
20	30.00	18.00	15.00	10.00
21	31.50	18.90	15.75	10.50
22	33.00	19.80	16.50	11.00
23	34.50	20.70	17.25	11.50
24	36.00	21.60	18.00	12.00
25	37.50	22.50	18.75	12.50
26	39.00	23.40	19.50	13.00
27	40.50	24.30	20.25	13.50
28	42.00	25.20	21.00	14.00
29	43.50	26.10	21.75	14.50
30	45.00	27.00	22.50	15.00
31	46.50	27.90	23.25	15.50
32	48.00	28.80	24.00	16.00
33	49.50	29.70	24.75	16.50
34	51.00	30.60	25.50	17.00
35	52.50	31.50	26.25	17.50

この表では、普通電報の料金が、一語につき、一圓五十錢である——といふ假定のもとに、總ての數字が算出されてあります。しかし、ご注意いただきたいことは、前述の如く、たゞ、『何れの種類電報を利用すれば、最も経済的であるか』……と、いふ點のみを示す表でありますので、引用された數字そのものには、

「料金比較表」
使用法

例の一

何の重要性もなく、たゞ数字と数字の相違によつて表示されるべき、料金の差異に留意し、経済上、もつとも有利な種類の電報を發見し、使用するため——のものであります。——これで、お分り下さつたことゝ存じますが、例をあげて、具體的な説明をいたしませう。南アフリカのダーバンへ荷物を積み、at sightでdrawした。ところが、客の方は、何かと文句をいつて、支拂はない。代理店が折衝しても、駄目である。結局、手形の支拂日を、三十日のばしてほしい、といふ。この由が、エーチエントから報せられて来た。仕方がない。承知した、と打電しやう——と、いふことになるといたします。代理店からの電信の日附が、かりに、二十日であるとすれば、文意はこうしたものになります。——“Referring to your telegram of 20th, we agree; have instructed bankers accordingly.”これを、後廻電報、即ちLCで送るとすれば、課金さるべき文字、及び、本文は、次のやうになります。

LC (後廻電報の指定)

AGNTSCBLEADRS DURBAN (宛名)

YOURS TWENTIETH WE AGREE BANKERS INSTRUCTED ACCORDINGLY (本文)

SENDER (發信者名)

ところが、これを、(經濟的な暗號書とは、いひ得ないながらも)もつとも一般的な、Bentley's Code を使用して、打電するとなれば、同じく、課金さるべき文字は、次のやうになります。

AGNTSCBLEADRS DURBAN (宛名)
 UGTOB Referring to your telegram of 20th
 AHJEN we agree
 IKPAS have instructed
 AWMMAJ bankers
 ADAWP accordingly
 SENDERSNAME (發信者名)

(本文)

——即ち、LCであれば十一語、CDEならば八語、といふ數が得られ、この何れが、より經濟的であらうか、といふ問題に到着するのであります。こうした場合に、初めて、前述の表を参照するのでありまして、LCの十一語、と、CDEの八語を見ますと、各々、825と120の數字が得られます。さすれば、これによつて、この場合、CDEによつて打電する方が利益だ、といふことが分るのであります。

ところが、この返電のみでは、將來が思ひやられる。——つまり、いま、注文はat sightの支拂條件でないと、受けないことにしてゐる。これが、三十日拂ひの條件を承諾した、となれば、先例をのこすことになる。——興しやすす、とみられるとよくない。こちらの、決意のほどを相手に徹底させるべきだ。——と、いふことになつて、——「この場合は、とくに、三十日拂ひの條件を受諾する。しかし、現在、こちらへ

「料金比較表」
使用法

例の二

送られてゐる、同社よりの注文は、最初に約束された通り、一覽拂ひでないと積出しできない。承知の旨を、電報されたい。もし、この點の承認がなければ、注文を取消させていたゞく。」「……と、いふやうなことを、いひ送るとすれば、どうでありませう。LCの平文電報で、こちらの意圖を、正しく表現しえないほどに、言葉を節約しても、次ほどのものになりませう。

LC

AGNTSCBLEADRS DURBAN

YOURS TWENTIETH WE AGREE STOP CANNOT ACCEPT SAME CONDITION ORDERS
ON FILE CONFIRM OTHERWISE WILL CANCEL

SENDERNAME

では、隱語電報のCDEで……と云ふことにして、暗號書を使用すれば、これほどの語數が必要になるかも知れませぬ――

AGNTSCBLEADRS

DURBAN

XXXXXX Referring to your telegram of 20th

XXXXXX we agree

XXXXXX have instructed

XXXXXX bankers

XXXXXX accordingly

XXXXXX stop

XXXXXX cannot accept

XXXXXX same terms

XXXXXX for

XXXXXX orders on file

XXXXXX confirm this by wire

XXXXXX otherwise

XXXXXX will effect cancellation

SENDERNAME

また、書信電報を利用し、定められた平文で、こちらの意志を、相當、的確に記述するとなれば、次のやうになりませう。

DLT

AGNTSCBLEADRS DURBAN

YOURS TWENTIETH WE AGREE BANKERS INSTRUCTED ACCORDINGLY STOP CAN-

NOT ACCEPT SAME CONDITION FOR ORDERS ON FILE CONFIRM THIS BY WIRE
OTHERWISE WILL EFFECT CANCELLATION

SENDERNAME

さうすれば、この場合には、

LC 平文電報——二十語——15.00

CDE 隠語電報——十六語——14.40

DLT 書信電報——二十八語——14.00

といふ数字が得られることになり、これによつて、LC、CDEよりも、DLT——即ち、書信電報が、この際、より効果的であり、経済的である、といふ結論に到達し得ることになるのであります。

西紀前百年に、はじまると傳へられる、鍊金術^{アルケミ}が、現代純粹化學發達の地盤をなしてをりますやうに、如何にして電信料金を節約すべきか』といふ問題が、今日の、ありとあらゆる、商業電信暗號書、電信方法研究——の根元をなしてゐることは否めずまい。事實、この讀本の究極の目的も、ある意味では、この「電信鍊金術」の實際的な研究をなし、より満足なる効果を得るため——とも、いひ得るであります。

十 五文字と三文字暗號書

五文字と、三文字暗號書

「電信料金の節約」と、いふことを頭において、隠語電報を發する場合には、さうした目的に、最もよく、合致すべき、暗號書的選擇に、充分の注意を拂はねばなりません。——即ち、もつとも、経済的な、暗號書を使用しなければならぬのであります。……さて、それでは、どうした種類のものが、實際において、経済的でありませうか。

いま、標準電信暗號書として、一般に、使用されてゐるものを、大別いたしますと、

a 五文字暗號書

b 三文字暗號書

標準電信暗號書
(五文字暗號書、三文字暗號書)

の二種になるのであります。これにつきましては、先行の章で、やゝ詳しく、説明いたしました。が、反覆いたしますと、——その特徴は、名稱によつて示されてをりますやうに、前者は、五文字より成る隠語のみによつて編纂され、後者は、三文字によつて構成された隠語のみを使用したものであります。——引例いたしますと、

「最少限度、十反の御注文を頂きたいと存じます。」

と、いふ意味を電報するには、五文字暗號書の使用では、まづ、

URIEH Minimum

YMIOG 10 pieces

YUGOP required (A. B. C. 6th Edition)

——と、いふやうに、本文、三語が必要でありませうが、これを、三文字暗號書によつて、架電するときは、

HUT 3 Minimum

SKO 5 10 pieces

DIO 5 required

O 13 (Oriental 3-letter Code)

と、いふやうに、本文、二語で、事が足りるのであります。——つまり、この場合では、三文字暗號書を使用することによつて、本文語数の一語を、節約しうる譯であります。……と、こう云へば、それでは、三文字暗號書は斷然、經濟的であり、五文字の暗號書は不經濟なるもの——と、斷すべきであらうか。と、いふことに、なるのでありますが、さうした結論にさきだち、研究すべき問題が、少くないのであります。……で、ここでは、さうした問題を、考究してみたいと存じます。

Bentley's Complete Phrase Code——これは、もつとも一般的な、そして、よい意味にも、また、聊

ペントリース
暗號書

か、わるい意味からも、最も單純な五文字暗號書、と考へられるのでありますが、こうしたものゝ編纂にさへ、約29,300の隱語が使用されてゐるのであります。——つまり、見方をかへて云へば、『もつとも單純な暗號書を編輯するにも、約二萬九千三百語の隱語を必要とする』といふことに、外ならないのであります。——ところが、三文字暗號書の場合では、使用しうる最大限度の三文字隱語が、一萬七千餘りしかないのであります。この、隱語の不充分といふ、如何ともなせない事實が、一般的な三文字暗號書の出現を、無慈悲に拒否してゐるのであります。……例をあげて、説明いたしませう。

ユニヴァーサル
トレード
コード

a Universal Trade Code——即ち、ユニヴァーサル五文字暗號書には72,906語の隱語が使用されてゐる。

b いま、この三文字版が発賣された。aと同じく、七萬二千九百六個の隱語が使用されてゐる。用ひられてゐる字句も成句も、全部、前者と同じである。たゞ異つてゐるところは、aには五文字隱語が使用され、bには、すべて、三文字から成る隱語が用ひられてゐる點——のみである。

——と、假定いたしませう。で、もし、こうしたことが可能であつた場合においてのみ、初めて、『aなる五文字暗號書を使用するよりも、bの三文字暗號書を利用する方が、絶體的に經濟である』——と、いひ得るのであります。しかし、前述のやうに、三文字隱語の總數は一萬七千餘に過ぎず、これをもつてしては、

もつとも簡単な暗號書——と、いひうる。ペントレー暗號書さへも、そのまゝでは、三文字暗號書として編輯しえないのであります。

三文字暗號書

こうした理由のため、三文字暗號書の編纂にあつては、その隱語數の許す範圍内で、もつとも多く使用される、語彙、成句を、極めて慎重に、そして、巧妙に、選擇する必要があるのであります。……しかし、どれほど努力いたしましたも、三萬語にもあまる、缺くべからざる用語、辭句のうちから、僅かに一萬七千餘を選ぶといふことは、まづ、不可能と考へられるのであります。こうした理由から、現在、發行されてゐる、三文字暗號帳の編纂者諸氏は、「一般的にして、完全なる、三文字暗號書」——の編輯を斷念し、……「輸出入業者専用三文字暗號書」——と、いふべきものゝ完成に努力され、見事に成功なさつたのであります。

以上を要約いたしますと、

——三文字暗號書では、使用しうる隱語が、きはめて、少い。

——それがため、三文字暗號書は、その大部分が、『貿易業者の使用』を對象として、編纂されてゐる。と、いふことになるのであり、従つて、『五文字暗號書と、三文字暗號書の何れが、より經濟的であらうか。』と、いふ問題については、結論として、こんなことが云ひ得る——と、考へるのであります。

『輸出入業者に關する限り、三文字暗號書が、五文字暗號書よりも、より經濟である場合が多い。』

——なほ、こゝで附記いたしておく、必要のあることは、筆者が、こゝにいふ、三文字暗號書とは、

Schofield's Safe-Check 3 Letter Code

Paramount Simple Check Three Letter Code

Oriental Safe-Checking Three-Letter Code

のこと——さうしたものを、對象としつゝ、記述したのである、といふことであります。これらのほか、筆者の知るかぎりにおいても、七八冊のものが、刊行されてゐるやうであります。筆者は、不幸にして、それらを、實務に使用する機會をえず、これが、さうしたものゝ、ご紹介を、こゝでは、なしえない理由であります。

十一 五文字と三文字暗號書(二)

前の章で、

「輸出入業者に關する限り、三文字暗號書が、五文字暗號書よりも、より經濟である場合が多い。」と、申しましたが、この言葉の裏の意味からも、お分りになりますやうに、五文字暗號書の方が、經濟——

五文字暗號書の成句——例

と、いふ見地からのみしても、遙かに、優つてゐる場合が、決して、少くないのでありまして、「二三の例を、ご紹介したい」と存じます。

- a) Telegraph best firm offer, shipment this month and/or next, order No. 1,000. (Schofield's 1931 Supplement)
- b) Refer to your telegram No. 63, 3rd word, we accept; please telegraph confirmation immediately. (Schofield's 1931 Supplement)
- c) 30% fine; 60% medium; 10% coarse. (Duo Banking and Commercial Code)
- d) Cannot accept, best we can do is to renew our offer firm subject to following alterations.....and for reply here by Wednesday our time. (Acma Commodity and Phrase Code)
- e) We establish our irrevocable letter of credit No..... in favour of.....for.....for account of.....available by drafts at 90 days' sight on us when accompanied by commercial invoice in duplicate, consular invoice, marine insurance policy or certificate, full set of clean on board ocean bills of lading made out to our order, covering full invoice cost of shipment of.....from.....to.....by steamship and/or motorship, c.i.f. port of destination. Credit expires.....Please notify beneficiary. (Duo Banking and Commercial Code)

これは、何れも、附記の五文字暗號書から、拾ひあげたものでありまして、各々、五文字よりなる、隠語の

一つによつて代表されてゐるのであります。が、これを、いま、三文字暗號書によつて表現するとなれば、どうでありませう。

- a) に對しては、少くとも、二個の三文字隠語、
- b) にも二つあまり、
- c) には、六つの隠語、
- d) には五つ、六つ、そして、
- e) には、無慮、三四十の隠語を必要とするかも知れません。(.....もつとも、暗號書編纂の場合に、鐵則とも考へられる、「成句が長くなればなるほど、その融通性は減じられる。」——と、いふ言葉がありますので、熟語の長いばかりを譽める譯にも参りますまい。)

右の例は、いづれも、五文字暗號書に有利なもの——ばかりでございますが、これとは、また反對に、三文字暗號書にも、非常に便利な成句があり、とくに、既述いたしました三文字暗號書は、何れも、在日本の方々——そして、實務に経験を、おもちになつてゐる御仁——が編纂なさつてをりますので、私たち、日本の貿易業者には、非常に有用な、文句が少くないのであります。たとへば、——

- f) Deposit 25% in bank, and telegraph us to that effect through the bank. (Paramount 3-Letter Code)

三文字暗號書の成句——例

g) Please telegraph letter of credit immediately; goods ready for shipment. (Schofield's 3-Letter Code)
 h) L/C received, but not in order, please make the following alteration. (Oriental Improved Code, 3-Letter)

實際、このやうな文意を、ある種の、五文字暗號書を使用し、電報するとなれば、どうでありませう。……前述の例とは反對に、三文字暗號、たゞの一個で事のたりるところを、五文字暗號——少くとも、二つ三つ、の必要はあるであらう——と、考へられるのであります。

さて、こゝで、第十章、第十一章にわたる、「五文字と三文字暗號書」——に最後の檢討を加へ、……既述の諸點を、結論的に要約し、もつて、

『三文字と五文字暗號書の何れが、より經濟であらうか。』

と、いふ問題の解決に資したい、と存じます。

三文字、五文字暗號書の比較

a 電信料金	三文字暗號書	五文字暗號書
貿易業者に關するかぎり、三文字暗號書がより經濟的である——と考へて、大した間違ひはあるまい。	しかし、三文字、五文字暗號書の何れを使用してもよい場合には、後者——即ち、五文字暗號書——をも参照すべきである。——最近に發行された五文字暗號書には、非常に、經濟的な成句が少くないからである。	

b 通信の安全性	c 語彙、成句	d 使用上の注意
三文字暗號書に使用されてゐる隠語には、一文字の相違しかない。(第二章「完全なる隠語」参照)。従つて、ミューチレーションの際には、ミューチレーション・トレーサーを以てしても、正しき隠語の發見は不可能——または、それに近い。	五文字暗號書は、二文字の相違ある隠語によつて、編纂されてゐる。(第二章「完全なる隠語」参照)。従つて、ミューチレーションの場合にも、トレーサーの使用によつて、正格なる隠語の發見は、不可能でない。	
限られた隠語数のために、語彙、成句は、豊富でない。しかし、日本貿易業者を対象として、編輯されてゐるものが多いので、使用者が貿易業者である限り、語彙、成句、等の、不足は、さして感じない。	充分であるものが多い。	
「電信の仕事をする場合には、どれほど注意しても、決して注意し過ぎることはない。」(第四章参照)。……が、この言葉は、五文字暗號書よりも、三文字暗號書を使用する場合に、よりよく當てはまる。不幸、ミューチレートの際には、正しき隠語の發見は、まず、不可能である。従つて、發信の場合に、充分に注意ぶかく、暗號書を使用し、事務所内での間違ひは、絶體に避くべきである。	暗號書の使用上に、充分の注意をなすべきは勿論である。しかし、三文字暗號書の場合よりは、容易な氣持ちで、使用し得る。	

發信の日時

十一 發信の日時

發信の際には、いつも、その電報が、『相手方に、到着する時間』——を念頭に、おいておなければなりません。——いふまでもなく、日本の晝は、亞米利加では、夜であり、——こちらで、一日の業務を終り、事務所をあとにする頃には、ケープ・タウンあたりでは、丁度、こちらとは反対に、やつと仕事に、とりかゝる時分——になつてゐるのであります。これは、言はずもがな——のことです。……ともすれば、忘れがちな事實であります。

……さて、「見本番號、三〇番の現在値段を、折かへし、電報して頂きたい。」と、いふ電報が、午後五時に到着した——と、假定いたしませう。こちらが、製造業者であれば、即座に、計算して、返電することも可能でありませうが、文字通り、輸出業者の場合でありますと、値段を算出するまでには、製造業者を迎へるなり、架電するなりいたしまして、まづ、工場値段を得なければなりません。しかし、この例のやうに、さうした電報が、午後おそく、總ての人達が、一日の職務を終つた頃に到着した——と、いたしますと、受信日の一日は、何のこともなしえず、無爲に過さねばなりません。……以上は、こちらの側から見ただけでありませうが、これと同じことが、相手の方でも、無論のこと、いひ得るのであります。……こちらから、値段を知らせてやる電報が、晝からの五時すぎにも、向ふに着くやうでありますと、あくまで、何の仕事もできない譯でありませう。いふまでもなく、——こちらでは、最善の努力をし、出来るだけ早い時刻

「各國時間表」
使用法——例

に發信した。しかし、その電報が、さうした、厄介な時間に到着した。——と、なれば致しかたもございません。……しかし、時として、晝すぎに發信すれば、適當な時に、相手かたに入手される。ところが、つい、こちらの閉店時間まで發信せずにはゐた。それがため、都合の悪い時刻に受信された。——と、いふやうなことが間々、起るのであります。……さうした、時間的不經濟は、發信者の側における、聊かな、注意によつて、容易に、回避しうるのであります。さうした理由のため、この章の最初に、記しましたやうに、發信者は、常に、こちらより發する電報が、何時ごろ、受信者の手に入るであらうか——と、いふことを念頭におき、出来るかぎり、相手かたの都合よき折に、入手せられるやう、時を測つて、電信しなければなりません。……この事實を考慮いたしまして、下記のやうな、「各國時間表」が作製されてゐるのであります。

いま、ボムベ、そして、リオ・デ・ジャネイロにある、輸入業者と、取引をなさつてゐる貿易業者がある——と、假定いたしませう。こちらの閉店時間は、五時である。外國電報は、そのころに、まとめて、發信する、といふことを不文律にしてゐる——と、いたしませう。すれば、リオに關する限りは、こちらの午前九時が、あちらでは、夜中の十時であり、午後の五時が、早朝の五時でありますから、こちらの執務時間中、いつ發信しても、向ふへは、何の影響をも、及ぼさぬ譯であります。——つまり、たとへ、夜半に到着した電報でありませう、朝の出勤時間までは、受信者の目にふれないからであります。……しかし、印度の場合はどうであります。相手方が、仕事を初める頃は、こちらでは、正午であります。さうすれば、

英佛オ白 關ラ耳 國西ダ義	伊ス獨 イッラ ソフ逸	ケ一 ブ・タ ウソソ	印 度	蘭領東 印度諸 島	香 上 海	日 本 時 間	メ ル ポ ル ソ ン	布 哇	桑 ク ン バ イ 港	メ キ シ コ	シ ヅ カ ソ ン ト ン	ア エ ス ・ ア イ ス	リ オ ・ ヂ ヤ ネ イ ロ
3 午後	4 午後	5 午後	8.30 午後	10.30 午後	11 午後	夜 1 午前	1 午後	4.30 午前	7 午前	8.20 午前	10 午前	11 午前	正 1 午後
4	5	6	9.30	11.30	夜 1 午前	2	2	5.30	8	9.20	11	正 1 午後	2
5	6	7	10.30	0.30 午前	2	3	3	6.30	9	10.20	正 1 午後	3	3
6	7	8	11.30	1.30	3	4	4	7.30	10	11.20	2	4	4
7	8	9	0.30 午前	2.30	4	5	5	8.30	11	0.50 午前	3	5	5
8	9	10	1.30	3.30	5	6	6	9.30	夜 1 午前	1.20	4	6	6
9	10	11	2.30	4.30	6	7	7	10.30	2	2.20	5	7	7
10	11	正 1 午後	3.30	5.30	7	8	8	11.30	3	3.20	6	8	8
11	正 1 午後	2	4.30	6.30	8	9	9	0.30 午前	4	4.20	7	9	9
正 1 午後	2	3	5.30	7.30	9	10	10	1.30	5	5.20	8	10	10
2	3	4	6.30	8.30	10	11	11	2.30	6	6.20	9	11	11
			7.30	9.30	夜 1 午前	夜 1 午前	夜 1 午後	3.30	7	7.20	10	夜 1 午前	夜 1 午後
									8	8.20	11		
									9	9.20			
									10	10.20			
									11	11.20			
									夜 1 午前	0.50 午前			
									夜 1 午後	1.20			
									2	2.20			
									3	3.20			
									4	4.20			
									5	5.20			
									6	6.20			
									7	7.20			
									8	8.20			
									9	9.20			
									10	10.20			
									11	11.20			
									夜 1 午前	0.30 午後			
									夜 1 午後	1.30			
									2	2.30			
									3	3.30			
									4	4.30			
									5	5.30			
									6	6.30			
									7	7.30			
									8	8.30			
									9	9.30			
									10	10.30			
									11	11.30			
									夜 1 午前	0.30 午後			
									夜 1 午後	1.30			
									2	2.30			
									3	3.30			
									4	4.30			
									5	5.30			
									6	6.30			
									7	7.30			
									8	8.30			
									9	9.30			
									10	10.30			
									11	11.30			
									夜 1 午前	0.30 午後			
									夜 1 午後	1.30			
									2	2.30			
									3	3.30			
									4	4.30			
									5	5.30			
									6	6.30			
									7	7.30			
									8	8.30			
									9	9.30			
									10	10.30			
									11	11.30			
									夜 1 午前	0.30 午後			
									夜 1 午後	1.30			
									2	2.30			
									3	3.30			
									4	4.30			
									5	5.30			
									6	6.30			
									7	7.30			
									8	8.30			
									9	9.30			
									10	10.30			
									11	11.30			

お晝ごろにも發信しうる電報があれば、力めて、その時頃に打電するやう、手管すべきでありまして、こうした、些細の注意が、お互ひの商賈に、どれほどの利益をもたらすか、容易に、想像しうるのであります。

また、上述と同様の意味で、時間のみに注意することなく、休日、等についても、充分に心すべきであります。たとへば、在外の代理店へ、三月の十日附で、あるorderをする。返事は、こちらの時間で、三月十四日までに頂きたい——と、いつた文意を電報する、と假定いたします。日数のみで計算いたしますと、返電までには、三四日もの餘裕があるやうに考へられますもの、——發信日である、三月十日が、金曜日にあつてゐる——とすれば、どうでありませう。十一日は土曜日で、晝から働いてゐる會社はない。——十二日は日曜日、十三日は月曜日、——といたしますと、代理店の方では、折角のオフワワーを手にしながらも、注文をとる時間が、ほとんどない——と、いふやうな結果になるのであります。……こうした事柄には、充分の注意をすべきであります。

十三 數字變換表

數字暗號書

「五文字暗號書（a）、三文字暗號書（b）、と叙述いたしますと、次には、當然、數字暗號書（c）につい

コンデンサー
(數字變換表)

て記述いたさねばなりません。……と、いふのは、種々な、電信暗號書が使用されてをりますものゝ、一般的なもの——といへば、まづ、この(a)、(b)、(c)の三種に指を屈さねばならないからであります。さて、數字暗號書なるものゝ根元をなすものは、一般に Condenser、または Converter と稱される——數字を文字に、また、反對に、文字を數字に變換しうる——表でありまして、如何ほど巧みに、數字暗號書を編輯いたしましたも、この部分——即ち、前述の表——が、充分に機能を發揮しない限り、その暗號書の性能は、著しく削減せられるのであります。従つて、數字暗號書の編纂にあつては、まづ、もつとも、優秀なる變換表を入手し、しかる後、徐ろに、編輯に着手すべきであります。

西曆の一千九百十二年一月に、ロンドンのグレンヤム出版協會、といふ出版業者が、「モダン・ビジネス・プラクティス」といふ、題目の、尨大な書物を發行してをりますが、これに「數字による電信方法」なる項目がありまして、こゝに、次のやうなことを、記してゐるのであります。

「……これは、非常に、經濟的な電信方法である。まづ、十文字からなる一語を、特殊な、變換表なるものの使用によつて、十個の數字に變化させる。そして、その一個づゝの數字に、ある既定の意味をもたせ、さうした方法で、電文を送るのである。

「……右の場合に使用する變換表には、種々なものが發表されてをり、公刊されてゐる。しかし、次のやうな、簡単な表を使用しても、立派に、その目的を達することができる。

	A	E	I	O	U
B	00	20	40	60	80
0	01	21	41	61	81
D	02	22	42	62	82
F	03	23	43	63	83
G	04	24	44	64	84
H	05	25	45	65	85
J	06	26	46	66	86
K	07	27	47	67	87
L	08	28	48	68	88
M	09	29	49	69	89
N	10	30	50	70	90
P	11	31	51	71	91
Q	12	32	52	72	92
R	13	33	53	73	93
S	14	34	54	74	94
T	15	35	55	75	95
V	16	36	56	76	96
W	17	37	57	77	97
X	18	38	58	78	98
Z	19	39	59	79	99

この表を使用すれば、0,000,000,000 から 9,999,999,999 までの、如何なる數字の連鎖をも、十文字の一語となしうるのである。表の使用方法是、

BE	GO	SA	TE	LO
20	64	14	35	68

等、等、であつて、この場合では、「BEGOSATELO」なる、十文字の一語が、「2064143568」なる數字を意味するのである……。」

右に引用いたしました變換表は、この記事からも、ご推察になりますやうに、千九百十二年頃には、相當

數字變換表
(十文字を十
個の數字に、
または、反對
に變換しうる
もの)——使
用法

に、新しい、と考へられてゐたものでありまして、事實、これは、次のやうなものに姿をかへ、つい、最近まで、廣く使用されてゐたのであります。

數字變換表の
二(十文字を
十個の數字
に、または、
反對に變換し
うるもの)―
使用法

(CONENSER ONE)
Table to Convert Letters into Numbers
and Vice Versa

AB	00	EB	20	IB	40	OB	60	UB	80
AC	01	EC	21	IC	41	OC	61	UC	81
AD	02	ED	22	ID	42	OD	62	UD	82
AF	03	EF	23	IF	43	OF	63	UF	83
AG	04	EG	24	IG	44	OG	64	UG	84
AH	05	EH	25	IH	45	OH	65	UH	85
AJ	06	EJ	26	IJ	46	OJ	66	UJ	86
AK	07	EK	27	IK	47	OK	67	UK	87
AL	08	EL	28	IL	48	OL	68	UL	88
AM	09	EM	29	IM	49	OM	69	UM	89
AN	10	EN	30	IN	50	ON	70	UN	90
AP	11	EP	31	IP	51	OP	71	UP	91
AR	12	ER	32	IR	52	OR	72	UR	92
AS	13	ES	33	IS	53	OS	73	US	93
AT	14	ET	34	IT	54	OT	74	UT	94
AV	15	EV	35	IV	55	OV	75	UV	95
AW	16	EW	36	IW	56	OW	76	UW	96
AX	17	EX	37	IX	57	OX	77	UX	97
AY	18	EY	38	IY	58	OY	78	UY	98
AZ	19	EZ	39	IZ	59	OZ	79	UZ	99

實用「七個數
字變換表」―
使用法

うるもの、――換言すれば、十四個もの數字を、十文字に變換しうるもの――さへ案出されてゐるのであります。……その、もつとも、代表的と考へうるものは、次に類する原理によつて構成されたものでありまして、筆者の編纂いたしましたものを、お示しすると同時に、使用方法を記したいと考へます。

……ご紹介いたしましたものは、何れも、『十個の數字を十個の文字に』――または、反對に、『十個の文字を十の數字に』――變換しうるもの――即ち、『十個數字變換表』であります。その後には、『十二個數字變換表』、または、『十三個數字變換表』と、いつたものが、續續と考案されてをりまして、昭和九年に、改正電信規則が施行されましたから、七個の數字を、五文字に變化し

7 FIGURE CONDENSER By the use of this condenser 7 figures of $\frac{0,000,000}{9,999,999}$ can be converted into one 5-letter code word, and vice versa.

FIGURES into LETTERS:

- 1) Divide the 7 figs. into 4 parts of 1st, 2/3rd, 4/5th & 6/7th figs.
- 2) Starting with the 2/3rd, 4/5th & 6/7th figs., obtain, from the **Second Table**, letters shown against the group figs., also the **Section Nos.**
- 3) Refer to the **First Table**, and get letters shown against the 1st fig. and the Section Nos. See example on page 65.

LETTERS into FIGURES:

- 1) Divide the 5 letters into 4 parts of 1/2nd, 3th, 4th & 5th letters.
- 2) See the **First Table**, and get 1st fig. and the **Section Nos.** for the first two letters.
- 3) Refer to the **Second Table**, and get figs. as quote 1 against the 3rd, 4th & 5th letters and the three **Section numbers** respectively. See examples on page 65.

+	3	a	50	+	4	a	75
		b	51			b	76
		c	52			c	77
		d	53			d	78
		e	54			e	79
		f	55			f	80
		g	56			g	81
		h	57			h	82
		i	58			i	83
		j	59			j	84
		k	60			k	85
		l	61			l	86
		m	62			m	87
		n	63			n	88
		o	64			o	89
		p	65			p	90
		q	66			q	91
		r	67			r	92
		s	68			s	93
		t	69			t	94
		u	70			u	95
		v	71			v	96
		w	72			w	97
		x	73			x	98
y	74	y	99				

Section Nos.	3,4,5 letters	2/3, 4/5, 6/7 figs.
1	a	00
	b	01
	c	02
	d	03
	e	04
	f	05
	g	06
	h	07
	i	08
	j	09
	k	10
	l	11
	m	12
	n	13
	o	14
	p	15
	q	16
	r	17
	s	18
	t	19
	u	20
	v	21
	w	22
	x	23
y	24	
2	a	25
	b	26
	c	27
	d	28
	e	29
	f	30
	g	31
	h	32
	i	33
	j	34
	k	35
	l	36
	m	37
	n	38
	o	39
	p	40
	q	41
	r	42
	s	43
	t	44
	u	45
	v	46
	w	47
	x	48
y	49	

SECOND TABLE 表二第

FIRST TABLE 第一表 * 1/2 letters

Section Nos.	1st fig.	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1st fig.	Section Nos.
111	AA*	cm	ey	hk	jw	mi	ou	rg	ts	we	111		
112	ab	cn	ez	hl	jx	mj	ov	rh	tt	wf	112		
113	ac	co	FA	hm	ky	mk	ow	ri	tu	wg	113		
114	ad	cp	fb	hn	jz	ml	ox	rj	tv	wh	114		
121	ae	cq	fc	ho	KA	mm	oy	rk	tw	wi	121		
122	af	cr	fd	hp	kb	mn	oz	rl	tx	wj	122		
123	ag	cs	fe	hq	kc	mo	PA	rm	ty	wk	123		
124	ah	ct	ff	hr	kd	mp	pb	rn	tz	wl	124		
131	ai	cu	fg	hs	ke	mq	pc	ro	Ua	wm	131		
132	aj	cv	fh	ht	kf	mr	pd	rp	ub	wn	132		
133	ak	cw	fi	hu	kg	ms	pe	rq	uc	wo	133		
134	al	cx	fj	hv	kh	mt	pf	rr	ud	wp	134		
141	am	cy	fk	hw	ki	mu	pg	rs	ue	wq	141		
142	an	cz	fl	hx	kj	mv	ph	rt	uf	wr	142		
143	ao	DA	fm	hy	kk	mw	pi	ru	ug	ws	143		
144	ap	db	fn	hz	kl	mx	pj	rv	uh	wt	144		
211	aq	dc	fo	IA	km	my	pk	rw	ui	wu	211		
212	ar	dd	fp	ib	kn	mz	pl	rx	uj	wv	212		
213	as	de	fq	ic	ko	NA	pm	ry	uk	ww	213		
214	at	df	fr	id	kp	nb	pn	rz	ul	wx	214		
221	au	dg	fs	ie	kq	nc	po	SA	um	wy	221		
222	av	dh	ft	if	kr	nd	pp	sb	un	wz	222		
223	aw	di	fu	ig	ks	ne	pq	sc	uo	XA	223		
224	ax	dj	fv	ih	kt	nf	pr	sd	up	xb	224		
231	ay	dk	fw	ii	ku	ng	ps	se	uq	xc	231		
232	az	dl	fx	ij	kv	nh	pt	sf	ur	xd	232		
233	BA	dm	fy	ik	kw	ni	pu	sg	us	xe	233		
234	bb	dn	fz	il	kx	nj	pq	sh	ut	xf	234		
241	bc	do	GA	im	ky	nk	pw	si	uu	xg	241		
242	bd	dp	gb	in	kz	nl	px	sj	uv	xh	242		
243	be	dq	gc	io	LA	nm	py	sk	uw	xi	243		
244	bf	dr	gd	ip	lb	nn	pz	sl	ux	xi	244		
311	bg	ds	ge	iq	lc	no	QA	sm	uy	xk	311		
312	bh	dt	gf	ir	ld	np	QB	sn	uz	xl	312		
313	bi	du	gg	is	le	nq	QC	so	VA	xm	313		
314	bj	dv	gh	it	lf	nr	QD	sp	vb	xn	314		
321	bk	dw	gi	iu	lg	ns	QE	sq	vc	xo	321		
322	bl	dx	gj	iv	lh	nt	QF	sr	vd	xp	322		
323	bm	dy	gk	iw	li	nu	QG	ss	ve	xq	323		
324	bn	dz	gl	ix	lj	nv	QH	st	vf	xr	324		
331	bo	EA	gm	iy	lk	nw	QI	su	vg	xs	331		
332	bp	eb	gn	iz	ll	nx	QJ	sv	vh	xt	332		
333	bq	ec	go	JA	lm	ny	QK	sw	vi	xu	333		
334	br	ed	gp	jb	ln	nz	QL	sx	vj	xv	334		
341	bs	ee	gq	jc	lo	OA	QM	sy	vk	xw	341		
342	bt	ef	gr	jd	lp	ob	QN	sz	vl	xx	342		
343	bu	eg	gs	je	lq	oc	QO	TA	vm	xy	343		
344	bv	eh	gt	jf	lr	od	QP	tb	vn	xz	344		
411	bw	ei	gu	ig	ls	oe	QQ	tc	vo	YA	411		
412	bx	ej	gv	jh	lt	of	QR	td	vp	yb	412		
413	by	ek	gw	ji	lu	og	QS	te	vq	yc	413		
414	bz	el	gx	ij	lv	oh	QT	tf	vr	yd	414		
421	CA	em	gy	jk	lw	oi	QU	tg	vs	ye	421		
422	cb	en	gz	jl	lx	oj	QV	th	vt	yf	422		
423	cc	eo	HA	jm	ly	ok	QW	ti	vu	yg	423		
424	cd	ep	hb	jn	lz	ol	QX	tj	vv	yh	424		
431	ce	eq	hc	jo	MA	om	QY	tk	vw	yi	431		
432	cf	er	hd	jp	MA	on	QZ	tl	vx	yj	432		
433	cg	es	he	jq	MC	oo	RA	tm	vy	yk	433		
434	ch	et	hf	jr	MD	op	RB	tn	vz	yl	434		
441	ci	eu	hg	js	me	oq	RC	to	WA	ym	441		
442	cj	ev	hh	jt	mf	or	RD	tp	WB	yn	442		
443	ck	ew	hi	ju	mg	os	RE	uq	WC	yo	443		
444	cl	ex	hj	jv	mh	ot	RF	tr	WD	yp	444		

まづ、**數字を文字に變換する場合**には、七個の數字——例へば、4563020を、4/56/30/20——と、いふやうに、四つの部分に、分けるのでありまして、456/30/20——即ち、この例の場合では、56, 30として20の數を、**第二表**にもとめるのであります。そして、その各々に對する“letters”と“Section number”を得、次のやうに記します。

4	56	30	20
G	F	U	
3	2	1	

さて、その次に、**第一表**を参照するのでありまして、七個のうちの第一の數字——即ち、この例では4——と、そして、“3-2-1”なる“Section numbers”に對する文字を、**第一表**からもとめます。即ち、“+”と“321”の延長が合致するところ、そこに“LG”なる文字が見出されるのでありまして、この“LG”——及び、**第二表**で、既に、得たところの“GFU”——これを合せた“LGGFU”の五文字が、七個の數字、“4563020”を意味する隱語になるのであります。また――

文字を數字に變更する例を示しますと、まづ、五個の文字——例へば、“LGGFU”をLG/GFUと5ふやうに、一二、三、四、五文字——の四つの部分に分けるのでありまして、まづ、**第一表**を参照いたします。この表の中で、第一と第二文字に對する“1st figure”と“Section number”をもとめます。この例で

By the use of this Table, 8 figures of 00,000,000 up to 11,881,375 can be coded into one code word of 5 letters, and vice versa

これは、
1 表が非常に簡単なこと。

	column 1	column 2	column 3	column 4	column 5	
A	0	0	0	0	0	A
B	456,976	17,576	676	26	1	B
C	913,952	35,152	1,352	52	2	C
D	1,370,928	52,728	2,028	78	3	D
E	1,827,904	70,304	2,704	104	4	E
F	2,284,880	87,880	3,380	130	5	F
G	2,741,856	105,456	4,056	156	6	G
H	3,198,832	123,032	4,732	182	7	H
I	3,655,808	140,608	5,408	208	8	I
J	4,112,784	158,184	6,084	234	9	J
K	4,569,760	175,760	6,760	260	10	K
L	5,026,736	193,336	7,436	286	11	L
M	5,483,712	210,912	8,112	312	12	M
N	5,940,688	228,488	8,788	338	13	N
O	6,397,664	246,064	9,464	364	14	O
P	6,854,640	263,640	10,140	390	15	P
Q	7,311,616	281,216	10,816	416	16	Q
R	7,768,592	298,792	11,492	442	17	R
S	8,225,568	316,368	12,168	468	18	S
T	8,682,544	333,944	12,844	494	19	T
U	9,139,520	351,520	13,520	520	20	U
V	9,596,496	369,096	14,196	546	21	V
W	10,053,472	386,672	14,872	572	22	W
X	10,510,448	404,248	15,548	598	23	X
Y	10,967,424	421,824	16,224	624	24	Y
Z	11,424,400	439,400	16,900	650	25	Z
	column 1	column 2	column 3	column 4	column 5	

Letters into figures:

(Vide Decoding Example on page one after next.)

Suppose 5 letters, "YXUBN", are to be converted into figures; get sums shown against these five letters, viz., Y, X, U, B and N from Columns 1, 2, 3, 4 and 5 respectively, and add all these up. The total sum thus obtained represents the 8 group figures that are conveyed by the 5 letters.

實用「八個数字變換表」
使用法

なほ、いま一つ、筆者が編纂いたしました變換表のうち、もつとも異色あるものを、お目にかけておきませう。

となり、この「4563020」なる七個の数字が、「LGGFU」なる隠語によつて、代表されてゐたことになるのであります。

L G G F U
3 2 1
4 56 30 20

次に、第二表に移るのであります。G3、F2、そして、U1に對する、二個づゝの数字を、第二表より得るのであります。つまり、

L G G F U
3 2 1
4

は「第一、二の文字は「LG」でありますので、前者は「3」であり、後者は「2」であることが判明いたします。これを、次のやうに記しておくのであります。

Figures into letters:

(Vide Coding Example on page one after next.)

Suppose 8 figs. of 11,385,231 (a) are to be converted into letters.

See "Column 1", and get the largest sum shown therein, but not larger than the 8 figs. that are to be converted into letters. The required sum will be (b), which is to be subtracted from (a), and the subtracted sum will be (d). Now, when putting down (b), the alphabetical letter that is shown against (b) is to be put down, see (c).

Next, see "Column 2", and obtain the largest sum shown in the column, which, however, is not to be larger than (d). It will be (e), which is again to be subtracted from (d). The subtracted sum will be (g), and the second letter (f) is here again to be noted in the same manner as above.

Next, look up "Column 3", and get the largest sum, but not larger than (g). This will be (h), which is to be deducted from (g). In this manner, the 3rd letter (i) can be obtained.

Now, look up "Column 4", and get the largest sum, but not larger than (j), which will be (k). This is to be deducted from (j), and the 4th letter (l) can be had.

Finally, look up "Column 5", and get the same sum as (m). In this way, the 5th letter will be obtained, and all the 5 letters thus secured, viz., "YXUBN", in this instance, represents the 8 figs. or 11,385,231.

2 五文字の本文語、一語を 00,000,000 から 11,881,315 の八個の数字に——又は、反対に——変換しうる。

3 算盤の使用によつて、容易に、運用しうる。

——と、いふところが特長でもあり、味、みずみずしくあります。例を掲げ、使用方法を説明いたしませう。

(例の1) 11,385,231 (イ) を文字に convert する場合

——。まず、column 1 を見まして、この数字——即ち、11,385,231——以下の数字、しかし、この行の中で最大の数字を發見するのであります。……これに該當するのは 10,967,424 (ロ) でありませう。これを (イ) から引き去ると同時に、表の中に示された、(ロ) に對する文字を、(ハ) のやうに記しておきます。

Coding Example No. 1:

(ハc)	Y	11,385,231 -10,967,424	(イa) (ロb)	from column 1
(ヘf)	X	417,807 -404,248	(ニd) (ホe)	” ” 2
(リi)	U	13,559 -13,520	(トg) (チh)	” ” 3
(オl)	B	39 -26	(ヌj) (クk)	” ” 4
(ヨo)	N	13 -13	(ヲm) (カn)	” ” 5
		0		

In the above manner, figures of 11,385,231, e. g., are converted into one five-letter code word of YXUBN.

417,807 より小さな数字、しかもこの行の中で最大なるものを見、それを——10,967,424 (ホ)——(ニ) から引

さて、(イ) から (ロ) を減じると、(ニ) になります。

この (ニ) に對する数字を、前と同じやうに、しかし、2 の column の中から發見するのであります。——即ち、

きます。この際にも、前のやうに、(ホ) に對して示されてある文字を (ヘ) に記しておくのであります。

次は (ト) に對するものを Column 3 で見まして、以前と同じく、發見した数字 (チ) を (ト) から減じ。この際にも、(チ) に對する「U」なる文字を (リ) に記しておく。

その次も同じく、(ヌ) に對する数字を、Column 4 で見出し、この數 (ル) を (ヌ) から引く。こゝでも、以前のやうに、(ル) なる数字に對する文字——「B」を (オ) に記す。

最後に、この (ワ) なる数字と同じものを、Column 5 で發見する。それに対する文字は「N」であるから、(ヨ) に記す。

このやうに、(ハヘリオ) に記した文字——YXUBN——を得るのであります。して、これが電信すべき数字——11,385,231——を代表する隠語になるのであります。

文字を數字にする場合は、右よりも簡單でありまして、下に引例いたしましたやうに、Y—X—U—B—N に對する数字を、順次 Columns 1—2—3—4—5 から得、その全部を加へるのであります。

これで、使用方法がお分りになつたことと存じますが、なほ、念のために、種々な例を示しておきます。

Decoding Example No. 1:

Figures against "Y" from column	1.....	10,967,424
" " "X" " "	2.....	404,248
" " "U" " "	3.....	13,520
" " "B" " "	4.....	26
" " "N" " "	5.....	13
		<u>11,385,231</u>

In this way, letters of YXUBN, e. g., are converted into eight letters of 11,385,231.

V—VOWEL
C—CONSONANT

* V-C Con-
denser

VO 十個
数字
轉換表

V \ C	A	E	I	O	U
B	00	20	40	60	80
C	01	21	41	61	81
D	02	22	42	62	82
F	03	23	43	63	83
G	04	24	44	64	84
H	05	25	45	65	85
J	06	26	46	66	86
K	07	27	47	67	87
L	08	28	48	68	88
M	09	29	49	69	89
N	10	30	50	70	90
P	11	31	51	71	91
R	12	32	52	72	92
S	13	33	53	73	93
T	14	34	54	74	94
V	15	35	55	75	95
W	16	36	56	76	96
X	17	37	57	77	97
Y	18	38	58	78	98
Z	19	39	59	79	99

Condenser に付いて記しました機会に、いま、
一つ——平凡ながら、特殊なものと、考へ得るも
のを、ご紹介いたしませう。

これは、十個の数字を十の文字に變換する、も
つとも、幼稚なものでありますが、コンデンサー
としては(1)いたつて、簡単に使用し得ること、
(2) mistakes に對する、安全率が高いこと、(3) 後述の如き利用方法を考へ得ること、等、
ある程度の考慮をうくるに値すると信ずるのであります。

* A simple "10 figures into 10 letters, and vice versa" Table, yet by making use of this Condenser, tables such as shown on pages 73 and 75, viz., "V-C Condenser Check Table" and "V-C Condense Phrase Table" respectively, etc., can very conveniently be made use of.

.....10 figures of say "0017951318" can be converted into 10 letters of either "AB IK UV AS IL" or "BA KI VU SA LI," that is to say, either *vowels first* or *consonants first*, so that,

1) without reserving the last or the 10th figure for check, it can be seen from the Check Table that, if all the consonants come first, the check figure or check sum is either 1, 33 or 65.

2) In the same manner, if the "V-C Condenser Phrase Table" is made use of in conjunction with this V-C Condenser, and, if all the consonants come first, it can be seen from the Table that the first 8 figures are to be understood as representing two different sample numbers, and the last two check figures.

EXAMPLES

Figures "09,999,999" converted into "VWYXJ":

09,999,999				
V - 9,596,496	col. 1		X - 607	col. 4
403,503			- 598	
W - 386,672	" 2		J - 9	" 5
16,831			- 9	
Y - 16,224	" 3		0	

Figures "00,000,293" converted into "AAALH":

00,000,293				
A - 0	col. 1		L - 293	col. 4
293			- 286	
A - 0	" 2		H - 7	" 5
293			- 7	
A - 0	" 3		0	

Figures "11,881,375" converted into "ZZZZZ":

11,881,375				
Z - 11,424,400	col. 1		Z - 675	col. 4
456,975			- 650	
Z - 439,400	" 2		25	" 5
17,575			- 25	
Z - 16,900	" 3		0	

Letters "VWYXJ" converted into "09,999,999":

Figures for "V" from col. 1	9,596,496
" " "W" " " 2	386,672
" " "Y" " " 3	16,224
" " "X" " " 4	598
" " "J" " " 5	9
	09,999,999

Letters "AAALH" converted into "00,000,293":

Figures for "A" from col. 1	0
" " "A" " " 2	0
" " "A" " " 3	0
" " "L" " " 4	286
" " "H" " " 5	7
	00,000,293

Letters "ZZZZZ" converted into "11,881,375":

Figures for "Z" from col. 1	11,424,400
" " "Z" " " 2	439,400
" " "Z" " " 3	16,900
" " "Z" " " 4	650
" " "Z" " " 5	25
	11,881,375

ここでは、右の(3)について、記したいと考へますが、まづ、使用方法を説明いたしますと——表でお
氣づきになりますやうに、

AB または、BA が ……00
IK または、KI が ……47
UV または、VU が ……95

といふやうになつてきます。従つて、

OO	47	95	13	43	……は、
*AB	IK	UV	AS	IL	……または、
+BA	KI	VU	SA	LI	

となるのであります。(これと反対に、数字を文字に變へる時には、右の逆になる譯であります)……
さて、右の*と+にご注意下さい。この組合せの、何れもが、ABまたは、BAといふやうに、^{母音}vowelが先
きに來ても、または、^{子音}consonantが前になつても、その意味する数字に變化がない——と、すれば、*+
と同じやうに、

註—V || 母音
O || 子音

AB	KI	VU	SA	IL
V	C	C	C	V

と、いふやうなもの——即ち、母音で初まる組合せと、子音によつて初まつてゐる、^{フレイツ}組合せとを、亂雑に集

合させても、よい譯でありませう。——さて、こうした特長を、利用するために、次の「Check Table」を
作るのであります——

“V-C Con-
denser Check
Table”

CHECK TABLE
to be used in conjunction with
V-C CONDENSER

O	O	O	O	O	1	or	33	or	65
O	O	O	O	V	2		34		66
O	O	O	V	O	3		35		67
O	O	O	V	V	4		36		68
O	O	O	V	O	5		37		69
O	O	O	V	V	6		38		70
O	O	O	V	V	7		39		71
O	O	O	V	V	8		40		72
O	O	O	V	O	9		41		73
O	O	O	V	O	10		42		74
O	O	O	V	O	11		43		75
O	O	O	V	O	12		44		76
O	O	O	V	O	13		45		77
O	O	O	V	O	14		46		78
O	O	O	V	O	15		47		79
O	O	O	V	V	16		48		80
V	C	C	O	O	17		49		81
V	V	O	O	V	18		50		82
V	V	O	O	V	19		51		83
V	V	O	O	V	20		52		84
V	V	O	V	O	21		53		85
V	V	O	V	O	22		51		86
V	V	O	V	V	23		55		87
V	V	O	V	V	24		56		88
V	V	V	O	O	25		57		89
V	V	V	O	V	26		58		90
V	V	V	O	V	27		59		0
V	V	V	V	O	28		60		61
V	V	V	V	O	29		61		62
V	V	V	V	V	30		62		63
V	V	V	V	V	31		63		64
V	V	V	V	V	32		64		

いま、前述の*+等によつて代表せらるゝ数字——0047, 951, 343を、文字にする、と、假定いたします。こ
「数字暗號書」の法則に従へば、この最後の数字、即ち、8が普通の場合において、「check」の役目を、は
たすのであります。が、いま記述しつゝある方法によれば、この最後の数字も、立派に、通信文、等、に使
用し得るのであります。では、「check」の方法如何？と、いひますと、まづ、この数字の全部を、合計す

* 1+2+4+5
+ 1+2+4+6
= 25

12	45	12	46	25	} Sample Nos. 1245 and 1246; check fig. 25*
RA	HI	RA	JI	HE	
c	c	c	c	c	
23	14	23	15	21	} Invoice Nos. 2314 and 2315; check fig. 21
FE	TA	FE	VA	EC	
c	c	c	c	v	
00	58	01	24	20	} Clients Nos. 0058 and 0124; check fig. 20
BA	IV	CA	EG	BE	
c	v	c	v	c	

あります。二三の例を目にかけませう。

以上で、變換表なる節を終りたいと存じますが、最後に附記したいことは、この節に引用いたしました筆者編纂の「七個數字、又は、八個の數字變換表」は、現在までに公刊されてゐる變換表 何れにも、優るとも、決して、劣るものでない——少くとも、さうした、自信を有してゐる——と、申し上げたいのであります。従つて、讀者諸氏に、まづ、本書に引用いたしました變換表を、そのままに、ご試用ありたい、と希望するのであります。

十四 數字暗號書

さて、これからが、文字通り「數字暗號書」になるのであります。説明を、詳細にお判りねがふため

十個數字暗號書の編纂

Figure Code (10 figures). On the following eight pages a Complete and Practical Figure Code is shown, which is to be made use of in conjunction with Condenser given on this page.

Indicator and various Tables are given on:

Indicator	P.	79
Phrase Table (one fig.)		80
Shipment Table (one fig.)		80
Quantity Table (two figs.)		81
Decimal Price Table (two figs.)		83
Sterling Price Table (two figs.)		85

に、いま、讀者諸氏と共に、こゝで簡単な數字暗號書を編輯する——と、いふ假定のもとに稿を初めたい、と考へます。構造は、つぎに示す部分から成つてゐるのであります。

1 變換表

2 指示表

3 各種明細書

(1)の變換表につきましては、前章で、種々なるものを紹介すると同時に、詳細を説明いたしました。こゝでは、便宜上、「十個數字變換表」なる、もつとも簡單なるもの、即ち、最初に示しました、下の表を使用することとし、(2)の指示表、及び(3)の各種明細表は、次のものを用ひることいたしました。

(CONDENSER ONE)
Table to Convert Letters into Numbers and Vice Versa

AB	00	EB	20	IB	40	OB	60	UB	80
AC	01	EC	21	IC	41	OC	61	UC	81
AD	02	ED	22	ID	42	OD	62	UD	82
AE	03	EF	23	IF	43	OF	63	UF	83
AF	04	EG	24	IG	44	OG	64	UG	84
AG	05	EH	25	IH	45	OH	65	UH	85
AH	06	EJ	26	IJ	46	OJ	66	UJ	86
AI	07	EK	27	IK	47	OK	67	UK	87
AJ	08	EL	28	IL	48	OL	68	UL	88
AK	09	EM	29	IM	49	OM	69	UM	89
AL	10	EN	30	IN	50	ON	70	UN	90
AM	11	EP	31	IP	51	OP	71	UP	91
AN	12	ER	32	IR	52	OR	72	UR	92
AO	13	ES	33	IS	53	OS	73	US	93
AP	14	ET	34	IT	54	OT	74	UT	94
AQ	15	EV	35	IV	55	OV	75	UV	95
AR	16	EW	36	IW	56	OW	76	UW	96
AS	17	EX	37	IX	57	OX	77	UX	97
AT	18	EY	38	IY	58	OY	78	UY	98
AV	19	EZ	39	IZ	59	OZ	79	UZ	99

INDICATOR (one)	
0-Indicator	
XXXX	Article No. (0000/9999)
XX	Price Table P. 82/85
X	Shipment Table P. 80
X	Phrase Table P. 80
X	Check ¶
1-Indicator	
XXXX	Article No. (0000/9999)
XXXX	Article No. (0000/9999)
X	Check
2-Indicator	
XX	Price Table P. 82/85
XX	Price Table "
XX	Price Table "
XX	Price Table "
X	Check
3-Indicator	
XX	Price Table P. 82/85
XX	Price Table "
XX	Price Table "
X	Shipment Table P. 80
X	Phrase Table P. 80
X	Check
4-Indicator	
XXXX	Article No. (0000/9999)
XX	Quantity Table P. 81
X	Shipment Table P. 80
X	Phrase Table P. 80
X	Check

¶ Check: Suppose the first nine figures are 1 2 4 3 2 5 6 8 2, add all these up: $1+2+4+3+2+5+6+8+2=33$. And the last digit, (in this case, 3,) represents the *check figure*, which is to be added on to the nine figures, thus 1 2 4 3 2 5 6 8 2 3. When decoding, add up the first nine figures, and if the last digit of the total is the same as the tenth figure cabled, then it can be concluded that the message has been transmitted correctly without any mutilation.

5-Indicator	
XXXX	Order No. (0000/9999)
XXXX (Read from Schofield's 3-Letter Code)
X	Check
6-Indicator	
X	Phrase Table P. 80
XX	Price Table P. 82/85
X	Shipment Table P. 80
XXXX (Read from Schofield's 3-Letter Code)
X	Check
7-Indicator	
XX	Price Table P. 82/85
XX	Price Table "
XXXX (Read from Schofield's 3-Letter Code)
X	Check
8-Indicator	
XXXX	Article No. (0000/9999)
XXXX (Read from Schofield's 3-Letter Code)
X	Check
9-Indicator	
XXXX (Read from Schofield's 3-Letter Code)
XX	Price Table P. 82/85
X	Shipment Table P. 80
X	Phrase Table P. 80
X	Check

(c)
QUANTITY TABLE
(two figures)

00	Blank		
01	$\frac{1}{4}$		
02	$\frac{1}{2}$		
03	$\frac{3}{4}$		
04	1		
05	$1\frac{1}{2}$		
06	2		
07	$2\frac{1}{2}$		
08	3		
09	4		
10	5		
11	6		
12	7		
13	$7\frac{1}{2}$		
14	8		
15	9		
16	10		
17	11		
18	12		
19	$12\frac{1}{2}$		
20	13		
21	14		
22	15		
23	16		
24	17		
25	$17\frac{1}{2}$		
26	18		
27	19		
28	20		
29	25		
30	30		
31	35		
32	40		
33	45		
34	50		
35	55		
36	60		
37	65		
38	70		
39	75		
40	80		
41	85		
42	90		
43	95		
44	100		
45	110		
46	120		
47	125		
48	130		
49	140		
50	150		
		51	160
		52	170
		53	175
		54	180
		55	190
		56	200
		57	225
		58	250
		59	260
		60	275
		61	300
		62	325
		63	350
		64	360
		65	375
		66	400
		67	450
		68	500
		69	550
		70	600
		71	650
		72	700
		73	750
		74	800
		75	850
		76	900
		77	950
		78	1,000
		79	1,100
		80	1,200
		81	1,250
		82	1,300
		83	1,400
		84	1,500
		85	1,600
		86	1,700
		87	1,750
		88	1,800
		89	1,900
		90	2,000
		91	2,500
		92	3,000
		93	3,500
		94	4,000
		95	5,000
		96	6,000
		97	7,000
		98	8,000
		99	9,000

【註】—18の数字は12 Pieces, dozen, gross, 等を意味する。

(a)
PHRASE TABLE
(one Figure)

- 0—Blank
- 1—{ We offer firm subject to immediate reply
 { Make us firm offer
- 2—{ Buy if at.....or lower
 { Can buy if at.....
- 3—{ We have bought.....; cable by return if not in order
 { Buy at best prices, and cable what you have been able to do
- 4—{ We quote
 { Quote us by cable
- 5—{ Buy.....but await instructions
 { Have bought.....mail instructions promptly
- 6—Market unchanged
- 7—Market firm
- 8—Market dull
- 9—Market quiet

(b)
SHIPMENT TABLE
(one Figure)

- 0—Blank
- 1—Shipment as soon as possible
- 2—Prompt shipment
- 3—Shipment during this month
- 4—Shipment during this month/next month
- 5—Shipment during next month
- 6—Shipment during next month/month after next
- 7—Shipment during month after next
- 8—Shipment during month after next/2 months after next
- 9—Shipment during 2 months after next

(d)
DECIMAL PRICE TABLE
(two figures)

00	Blank							
01	1	25½	71	1.66	3.75	9.90	19.80	29.70
02	1¼	26	71½	1.67	3.80	10.00	19.90	29.80
03	1½	26½	72	1.68	3.85	10.10	20.00	29.90
04	1¾	26¾	72½	1.69	3.90	10.20	20.10	30.00
05	2	26¾	73	1.70	3.95	10.30	20.20	30.25
06	2¼	27	73½	1.71	4.00	10.40	20.30	30.50
07	2½	27¼	74	1.72	4.05	10.50	20.40	30.75
08	2¾	27¾	74½	1.73	4.10	10.60	20.50	31.00
09	3	27¾	75	1.74	4.15	10.70	20.60	31.25
10	3¼	28	76	1.75	4.20	10.80	20.70	31.50
11	3½	28½	77	1.76	4.25	10.90	20.80	31.75
12	3¾	28¾	78	1.77	4.30	11.00	20.90	32.00
13	4	28¾	79	1.78	4.35	11.10	21.00	32.25
14	4¼	29	80	1.79	4.40	11.20	21.10	32.50
15	4½	29¼	81	1.80	4.45	11.30	21.20	32.75
16	4¾	29½	82	1.81	4.50	11.40	21.30	33.00
17	5	29¾	83	1.82	4.55	11.50	21.40	33.25
18	5¼	30	84	1.83	4.60	11.60	21.50	33.50
19	5½	30½	85	1.84	4.65	11.70	21.60	33.75
20	5¾	31	86	1.85	4.70	11.80	21.70	34.00
21	6	31½	87	1.86	4.75	11.90	21.80	34.25
22	6¼	32	88	1.87	4.80	12.00	21.90	34.50
23	6½	32½	89	1.88	4.85	12.10	22.00	34.75
24	6¾	33	90	1.89	4.90	12.20	22.10	35.00
25	7	33½	91	1.90	4.95	12.30	22.20	35.50
26	7¼	34	92	1.91	5.00	12.40	22.30	36.00
27	7½	34½	93	1.92	5.05	12.50	22.40	36.50
28	7¾	35	94	1.93	5.10	12.60	22.50	37.00
29	8	35½	95	1.94	5.15	12.70	22.60	37.50
30	8¼	36	96	1.95	5.20	12.80	22.70	38.00
31	8½	36½	97	1.96	5.25	12.90	22.80	38.50
32	8¾	37	98	1.97	5.30	13.00	22.90	39.00
33	9	37½	99	1.98	5.35	13.10	23.00	39.50
34	9¼	38	1.00	1.99	5.40	13.20	23.10	40.00
35	9½	38½	1.01	2.00	5.45	13.30	23.20	40.50
36	9¾	39	1.02	2.02½	5.50	13.40	23.30	41.00
37	10	39½	1.03	2.05	5.55	13.50	23.40	41.50
38	10¼	40	1.04	2.07½	5.60	13.60	23.50	42.00
39	10½	40½	1.05	2.10	5.65	13.70	23.60	42.50
40	10¾	41	1.06	2.12½	5.70	13.80	23.70	43.00
41	11	41½	1.07	2.15	5.75	13.90	23.80	43.50
42	11¼	42	1.08	2.17½	5.80	14.00	23.90	44.00
43	11½	42½	1.09	2.20	5.85	14.10	24.00	44.50
44	11¾	43	1.10	2.22½	5.90	14.20	24.10	45.00
45	12	43½	1.11	2.25	5.95	14.30	24.20	45.50
46	12¼	44	1.12	2.27½	6.00	14.40	24.30	46.00
47	12½	44½	1.13	2.30	6.05	14.50	24.40	46.50
48	12¾	45	1.14	2.32½	6.10	14.60	24.50	47.00
49	13	45½	1.15	2.35	6.15	14.70	24.60	47.50
50	13¼	46	1.16	2.37½	6.20	14.80	24.70	48.00

十四
数字
暗
號
書

八
十
三

51	13½	46½	1.17	2.40	6.25	14.90	24.80	48.50
52	13¾	47	1.18	2.42½	6.30	15.00	24.90	49.00
53	14	47½	1.19	2.45	6.35	15.10	25.00	49.50
54	14¼	48	1.20	2.47½	6.40	15.20	25.10	50.00
55	14½	48½	1.21	2.50	6.45	15.30	25.20	50.50
56	14¾	49	1.22	2.52½	6.50	15.40	25.30	51.00
57	15	49½	1.23	2.55	6.55	15.50	25.40	51.50
58	15¼	50	1.24	2.57½	6.60	15.60	25.50	52.00
59	15½	50½	1.25	2.60	6.65	15.70	25.60	52.50
60	15¾	51	1.26	2.62½	6.70	15.80	25.70	53.00
61	16	51½	1.27	2.65	6.75	15.90	25.80	53.50
62	16¼	52	1.28	2.67½	6.80	16.00	25.90	54.00
63	16½	52½	1.29	2.70	6.85	16.10	26.00	54.50
64	16¾	53	1.30	2.72½	6.90	16.20	26.10	55.00
65	17	53½	1.31	2.75	6.95	16.30	26.20	55.50
66	17¼	54	1.32	2.77½	7.00	16.40	26.30	56.00
67	17½	54½	1.33	2.80	7.05	16.50	26.40	56.50
68	17¾	55	1.34	2.82½	7.10	16.60	26.50	57.00
69	18	55½	1.35	2.85	7.15	16.70	26.60	57.50
70	18¼	56	1.36	2.87½	7.20	16.80	26.70	58.00
71	18½	56½	1.37	2.90	7.25	16.90	26.80	58.50
72	18¾	57	1.38	2.92½	7.30	17.00	26.90	59.00
73	19	57½	1.39	2.95	7.35	17.10	27.00	59.50
74	19¼	58	1.40	2.97½	7.40	17.20	27.10	60.00
75	19½	58½	1.41	3.00	7.45	17.30	27.20	60.50
76	19¾	59	1.42	3.02½	7.50	17.40	27.30	61.00
77	20	59½	1.43	3.05	7.60	17.50	27.40	61.50
78	20¼	60	1.44	3.07½	7.70	17.60	27.50	62.00
79	20½	60½	1.45	3.10	7.80	17.70	27.60	62.50
80	20¾	61	1.46	3.12½	7.90	17.80	27.70	63.00
81	21	61½	1.47	3.15	8.00	17.90	27.80	63.50
82	21¼	62	1.48	3.17½	8.10	18.00	27.90	64.00
83	21½	62½	1.49	3.20	8.20	18.10	28.00	64.50
84	21¾	63	1.50	3.22½	8.30	18.20	28.10	65.00
85	22	63½	1.51	3.25	8.40	18.30	28.20	65.50
86	22¼	64	1.52	3.27½	8.50	18.40	28.30	66.00
87	22½	64½	1.53	3.30	8.60	18.50	28.40	66.50
88	22¾	65	1.54	3.32½	8.70	18.60	28.50	67.00
89	23	65½	1.55	3.35	8.80	18.70	28.60	67.50
90	23¼	66	1.56	3.37½	8.90	18.80	28.70	68.00
91	23½	66½	1.57	3.40	9.00	18.90	28.80	68.50
92	23¾	67	1.58	3.42½	9.10	19.00	28.90	69.00
93	24	67½	1.59	3.45	9.20	19.10	29.00	69.50
94	24¼	68	1.60	3.47½	9.30	19.20	29.10	70.00
95	24½	68½	1.61	3.50	9.40	19.30	29.20	70.50
96	24¾	69	1.62	3.55	9.50	19.40	29.30	71.00
97	25	69½	1.63	3.60	9.60	19.50	29.40	71.50
98	25¼	70	1.64	3.65	9.70	19.60	29.50	72.00
99	25½	70½	1.65	3.70	9.80	19.70	29.60	72.50

十四
数字
暗
號
書

八
十
二

[註]—45の数字は\$または¥0.12, 0.43½, 1.11, 2.25, 等を意味する。

(e)
STERLING PRICE TABLE
(two figures)

00	Blank								
01	$\frac{1}{2}d$	2/ 1	4/ 1 $\frac{1}{2}$	7/ 5	11/ 7 $\frac{1}{2}$	19/ 6	38/ 6	63/ 6	
02	$\frac{1}{4}$		4/ 2	7/ 6	11/ 8	7	39/ 9	64/ 0	
03	$\frac{1}{2}$			7/ 6	11/ 8	8	39/ 0	6	
04	1			7/ 6	11/ 9	9	3	65/ 0	
05	$\frac{1}{2}$	2/ 2		7/ 7	11/ 9	10	6	/ 6	
06	$\frac{1}{4}$		4/ 3	7/ 8	11/10	11	9	66/ 0	
07	$\frac{1}{2}$			7/ 8	11/10	20/ 0	40/ 0	6	
08	2			7/ 8	11/11	2	3	67/ 0	
09	$\frac{1}{4}$	2/ 3		7/ 9	11/11	4	6	6	
10	$\frac{1}{2}$		4/ 4	7/ 9	12/ 0	6	9	68/ 0	
11	$\frac{3}{4}$			7/10	1	8	41/ 0	6	
12	3			7/10	2	10	3	69/ 0	
13	$\frac{1}{4}$	2/ 4		7/11	3	21/ 0	6	6	
14	$\frac{1}{2}$		4/ 5	7/11	4	2	9	70/ 0	
15	$\frac{3}{4}$			8/ 0	5	4	42/ 0	6	
16	4			8/ 1	6	6	3	71/ 0	
17	$\frac{1}{2}$	2/ 5		8/ 1	7	8	6	6	
18	$\frac{1}{4}$		4/ 6	8/ 1	8	10	9	72/ 0	
19	$\frac{1}{2}$			8/ 2	9	22/ 0	43/ 0	6	
20	5			8/ 2	10	2	3	73/ 0	
21	$\frac{1}{4}$	2/ 6		8/ 3	11	4	6	6	
22	$\frac{1}{2}$		4/ 7	8/ 3	13/ 0	6	9	74/ 0	
23	$\frac{3}{4}$			8/ 4	1	8	44/ 0	6	
24	6			8/ 4	2	10	3	75/ 0	
25	$\frac{1}{2}$	2/ 7		8/ 5	3	23/ 0	6	6	
26	$\frac{1}{4}$		4/ 8	8/ 5	4	2	9	76/ 0	
27	$\frac{1}{2}$			8/ 6	5	4	45/ 0	6	
28	7			8/ 6	6	6	3	77/ 0	
29	$\frac{1}{4}$	2/ 8		8/ 7	7	8	6	6	
30	$\frac{1}{2}$		4/ 9	8/ 7	8	10	9	78/ 0	
31	$\frac{3}{4}$			8/ 8	9	24/ 0	46/ 0	6	
32	8			8/ 8	10	2	3	79/ 0	
33	$\frac{1}{4}$	2/ 9		8/ 9	11	4	6	6	
34	$\frac{1}{2}$		4/10	8/ 9	14/ 0	6	9	80/ 0	
35	$\frac{3}{4}$			8/10	1	8	47/ 0	6	
36	9			8/ 11	2	10	3	81/ 0	
37	$\frac{1}{4}$	2/10		8/11	3	25/ 0	6	6	
38	$\frac{1}{2}$		4/11	8/11	4	2	9	82/ 0	
39	$\frac{3}{4}$			9/ 0	5	4	48/ 0	6	
40	10			9/ 0	6	6	3	83/ 0	
41	$\frac{1}{4}$	2/11		9/ 1	7	8	6	6	
42	$\frac{1}{2}$		5/ 0	9/ 1	8	10	9	84/ 0	
43	$\frac{3}{4}$			9/ 2	9	26/ 0	49/ 0	6	
44	11		5/ 1	9/ 2	10	2	3	85/ 0	
45	$\frac{1}{4}$	3/ 0		9/ 3	11	4	6	6	
46	$\frac{1}{2}$		5/ 2	9/ 3	15/ 0	8	9	86/ 0	
47	$\frac{3}{4}$			9/ 4	1	10	50/ 0	6	
48	1/ 0		5/ 3	9/ 4	2	27/ 0	3	87/ 0	
49	$\frac{1}{4}$	3/ 1		9/ 5	3	2	6	6	
50	$\frac{1}{2}$		5/ 4	9/ 5	4	4	9	88/ 0	

十四 数字暗號書

八十五

51	1/ 0 $\frac{1}{2}$	3/ 1 $\frac{1}{2}$	5/ 4 $\frac{1}{2}$	9/ 6	15/ 5	27/ 6	51/ 0	89/ 0	
52	1/ 1		5/ 5	9/ 6	15/ 6	27/ 8	51/ 3	89/ 6	
53	$\frac{1}{4}$	3/ 2	5/ 5	9/ 7	15/ 7	28/ 10	52/ 6	90/ 0	
54	$\frac{1}{2}$		5/ 6	9/ 7	15/ 8	28/ 8	52/ 9	90/ 6	
55	$\frac{3}{4}$		5/ 6	9/ 8	15/ 9	29/ 2	52/ 0	91/ 0	
56	1/ 2		5/ 7	9/ 8	16/ 10	4	3	6	
57	$\frac{1}{4}$	3/ 3	5/ 7	9/10	16/ 11	6	6	92/ 0	
58	$\frac{1}{2}$		5/ 8	9/10	16/ 8	8	9	6	
59	$\frac{3}{4}$		5/ 8	9/11	16/ 10	1	10	53/ 0	93/ 0
60	1/ 3		5/ 9	9/11	17/ 2	29/ 0	3	6	
61	$\frac{1}{4}$	3/ 4	5/10	10/ 0	3	2	6	94/ 0	
62	$\frac{1}{2}$		5/10	10/ 1	4	4	9	6	
63	$\frac{3}{4}$		5/10	10/ 1	5	6	54/ 0	95/ 0	
64	1/ 4		5/11	10/ 1	6	8	3	6	
65	$\frac{1}{2}$	3/ 5	5/11	10/ 2	7	10	6	96/ 0	
66	$\frac{3}{4}$		6/ 0	10/ 2	8	30/ 0	9	6	
67	1		6/ 1	10/ 3	9	3	55/ 0	97/ 0	
68	$\frac{1}{4}$		6/ 1	10/ 3	10	6	3	6	
69	$\frac{1}{2}$	3/ 6	6/ 1	10/ 4	11	9	6	98/ 0	
70	$\frac{3}{4}$		6/ 2	10/ 4	17/ 0	31/ 0	9	6	
71	$\frac{1}{4}$		6/ 3	10/ 5	1	3	56/ 0	99/ 0	
72	$\frac{1}{2}$		6/ 3	10/ 5	2	6	3	6	
73	$\frac{3}{4}$	3/ 7	6/ 3	10/ 6	3	9	6	100/ 0	
74	1		6/ 4	10/ 6	4	32/ 0	9	101/ 0	
75	$\frac{1}{4}$		6/ 4	10/ 7	5	3	57/ 0	102/ 0	
76	$\frac{1}{2}$		6/ 5	10/ 7	6	6	3	103/ 0	
77	$\frac{3}{4}$	3/ 8	6/ 5	10/ 8	7	9	6	104/ 0	
78	1		6/ 6	10/ 8	8	33/ 0	9	105/ 0	
79	$\frac{1}{4}$		6/ 6	10/ 9	9	3	58/ 0	106/ 0	
80	$\frac{1}{2}$		6/ 7	10/ 9	10	6	3	107/ 0	
81	$\frac{3}{4}$	3/ 9	6/ 7	10/10	11	9	6	108/ 0	
82	1		6/ 8	10/10	18/ 0	34/ 0	9	109/ 0	
83	$\frac{1}{4}$		6/ 8	10/11	1	3	59/ 0	110/ 0	
84	$\frac{1}{2}$		6/ 9	10/11	2	6	3	111/ 0	
85	$\frac{3}{4}$	3/10	6/ 9	11/ 0	3	9	6	112/ 0	
86	1		6/10	11/ 0	4	35/ 0	9	113/ 0	
87	$\frac{1}{4}$		6/10	11/ 1	5	3	60/ 0	114/ 0	
88	$\frac{1}{2}$		6/11	11/ 1	6	6	3	115/ 0	
89	$\frac{3}{4}$	3/11	6/11	11/ 2	7	9	6	116/ 0	
90	1		7/ -	11/ 2	8	36/ 0	9	117/ 0	
91	$\frac{1}{4}$		7/ 1	11/ 3	9	3	61/ 0	118/ 0	
92	$\frac{1}{2}$		7/ 1	11/ 3	10	6	3	119/ 0	
93	$\frac{3}{4}$	4/ 0	7/ 1	11/ 4	11	9	6	120/ 0	
94	1		7/ 2	11/ 4	19/ 0	37/ 0	9	121/ 0	
95	$\frac{1}{4}$		7/ 2	11/ 5	1	3	62/ 0	122/ 0	
96	$\frac{1}{2}$		7/ 3	11/ 5	2	6	3	123/ 0	
97	$\frac{3}{4}$	4/ 1	7/ 3	11/ 6	3	9	6	124/ 0	
98	1		7/ 4	11/ 6	4	38/ 0	9	125/ 0	
99	$\frac{1}{4}$		7/ 4	11/ 7	5	3	63/ 0	126/ 0	

十四 数字暗號書

八十四

【註】—47の数字は-11 $\frac{1}{2}$, 3/0 $\frac{1}{2}$, 5/2 $\frac{1}{2}$, 等を意味する

これだけ表が描きますと、簡単ながらも、「十個数字暗號書」が編纂されたことになるのでありまして、いまこの「十個数字暗號書」を使用して、「We offer firm subject to immediate reply article No. 1256 at ¥ 1.95, shipment as soon as possible.」なる文意を打電する——と、いたしますと、使用方法は、つぎのやうになるのであります。

O Indicator

1256 Article No. 1256

30 1.95

1 Shipment as soon as possible

1 We offer firm subject to immediate reply

9 check

即ち、まづ、(1)の指示表を参照し、0、1、2、3、4、等の指示欄の中から、打電せんとする文意に「もつとも」適應せるものを選択するのでありまして、この例の場合でありますと、

Article No. (article No. 1256)

price (at ¥ 1.95)

Shipment (shipment as soon as possible)

Phrase (we offer firm subject to immediate reply)

と、いつたものを電報するのでありますから、「O」の指示欄が適當である、といふことが分るのであります。

さうすれば、

O を “O” Indicator を指示するものとし

1256 を Article No.

30 を Decimal Price Table から取つて、1.95

1 を Shipment Table から取り、“Shipment as soon as possible”

1 を Phrase Table から取つて、“We offer firm subject to immediate reply”

とするのであります。そして、最後に、このやうにして得ました、九個の数字——つまり、この場合には、0、1、2、5、6、3、0、1、1——の和をもとめるのであります。即ち、

$$\begin{array}{r} 012563011 \\ + \quad \quad \quad 19 \\ \hline \end{array}$$

と、「十九」なる答を得、この、一位の数——例の場合では「九」——を、照合数字の意味で、前述いたしました、九個の数字に附加し、都合、「0125630119」の十個の数字にするのであります。しかして、この一連の数字が、既記の電文を代表するのであり、これを、(CONDENSER ONE)の、變換表を使用して、

01	25	63	01	19
AC	EH	OF	AC	AZ

と、文字に變化させ、電報するのであります。

十五 數字暗號書(二)

十四個數字暗號書

前の章で説明いたしましたものは、もつとも、簡易なもの、即ち、十個數字變換表を使用した、「十個數字暗號書」であります。ここでは、もつとも完全な、十四個の數字變換表を、その一部分とする、「十四個數字暗號書」を、お目にかけておきたいと存じます。これは、筆者が、その全體を、編纂したものであり、また、そのまゝを、實用に供さるゝ場合——を考慮いたしまして、以下の數頁に、その全部を、一卷の、十四個數字暗號書として完結いたしておきたいと存じます。

説明及び、使用方法は、無駄とは考へますものゝ、念のために書き加へますと、——

- (a) Phrase Table (one figure)
- (b) Shipment Table (one figure)
- (c) Quantity Table (two figures)
- (d) Decimal Price Table (two figures)
- (e) Sterling Price Table (two figures)
- (f) Shipment Table (two figures)
- (g) Quantity Table (three figures)
- (h) Description Table (three figures)
- (i) Customers Table (two figures)
- (j) Phrase Table (four figures)

と、ある、各種の表のうち、(h)の明細表、及び、(i)の顧客表は、各々、お店に適當なるもの、または、合致するものと、ご變更をねがはねばなりません。また、(j)の「四個數字成句表」は、表とごさいますものゝ、特別に製作する必要はなく、ご使用の公刊三文字暗號書を、そのまゝに、この「成句表」として、ご利用になればよいのであります。——つまり、この種の公刊暗號書に示されてゐる、種々の語彙、または、熟語を、四個の數字のみによつて讀むのであります。

さて、これで、相當、完全な、14 Figure Code が出来上りました譯で、(a a)、及び(a)から(j)までの Tables を使用されると、それでよいのであります。たとへば、いま、次のやうな電文、

“Article No. 13,459 designs to be assorted equally for account of Mr. R. Austin Freeman shipment as soon as possible

を、この數字暗號書を使用して電送する、といたしますと coding の方法は、次のやうになるのであります。

- 1 Indicator
- 13459 Article No. 13,459
- 016 designs assorted equally
- 07 R. Austin Freeman
- 01 Shipment as soon as possible
- 8 check

この十四個の數字——“11345901607018”を、挿入の、十四個數字變換表で十個の文字にし、それを電報するのであります。

† **14-Figure Code** On the following fifteen pages, a complete and *most economical* 14-Figure Code is shown, compiled by the writer of this book, for practical use of importers, exporters, brokers, commission merchants, etc., in general, and he hopes readers will make good use of it.

The Condenser and various Tables are shown on the following pages:

<i>Index</i>	14-Figure Condenser	P. 90-91
	Indicator	91
	Phrase Table (<i>one fig.</i>)	92
	Shipment Table (<i>one fig.</i>)	92
	Quantity Table (<i>two figs.</i>)	93
	Decimal Price Table (<i>two figs.</i>)	95
	Sterling Price Table (<i>two figs.</i>)	97
	Shipment Table (<i>two figs.</i>)	99
	Quantity Table (<i>three figs.</i>)	101
	* Description Table (<i>three figs.</i>)	102
	* Customers Table (<i>two figs.</i>)	103
	¶ Phrase Table (<i>four figs.</i>)	

* These are not complete, but only show how these particular Tables are to be prepared by respective users.

¶ Actually, there is no Phrase Table of four figures shown in this Figure Code, but the indicated four figures, (vide Indicator Table on page 91), are to be read from Schofield's 3-Letter Code, as instructed in the Indicator. In this respect, the said code — Schofield's — if with supplement, shows *numerical sense* from 0000 up to about 14400, but only from **0000** up to about **9300** in the Code itself, which latter group will be quite sufficient to be made use of in this Figure Code, hence Indicators, "XXXX - Phrase Table (Schofield's 3-Letter Code)", on page 91, meaning, in other words, "Read next *four* figures" from the said telegraphic code.

† Vide 10-Figure Code on page 77.

7 FIGURE CONDENSER

By the use of this condenser 7 figures of $\frac{9,000,000}{9,999,999}$ can be converted into one 5-letter code word, and vice versa.

FIGURES into LETTERS:

- 1) Divide the 7 figs. into 4 parts of 1st, 2/3rd, 4/5th & 6/7th figs.
- 2) Starting with the 2/3rd, 4/5th & 6/7th figs., obtain, from the **Second Table**, letters shown against the group figs., also the **Section Nos.**
- 3) Refer to the **First Table**, and get letters shown against the 1st fig. and the Section Nos. See example on page 65.

LETTERS into FIGURES:

- 1) Divide the 5 letters into 4 parts of 1/2nd, 3th, 4th & 5th letters.
- 2) See the **First Table**, and get 1st fig. and the **Section Nos.** for the first two letters.
- 3) Refer to the **Second Table**, and get figs. as quoted against the 3rd, 4th & 5th letters and the three Section numbers respectively. See examples on page 66.

3	a	50	4	a	75
	b	51		b	76
	c	52		c	77
	d	53		d	78
	e	54		e	79
	f	55		f	80
	g	56		g	81
	h	57		h	82
	i	58		i	83
	j	59		j	84
	k	60		k	85
	l	61		l	86
	m	62		m	87
	n	63		n	88
	o	64		o	89
	p	65		p	90
	q	66		q	91
	r	67		r	92
	s	68		s	93
	t	69		t	94
	u	70		u	95
	v	71		v	96
	w	72		w	97
	x	73		x	98
	y	74		y	99

Section Nos.	3,4,5 letters	2/3, 4/5, 6/7 figs.
1	a	00
	b	01
	c	02
	d	03
	e	04
	f	05
	g	06
	h	07
	i	08
	j	09
	k	10
	l	11
	m	12
	n	13
	o	14
	p	15
	q	16
	r	17
	s	18
	t	19
	u	20
	v	21
	w	22
	x	23
y	24	
2	a	25
	b	26
	c	27
	d	28
	e	29
	f	30
	g	31
	h	32
	i	33
	j	34
	k	35
	l	36
	m	37
	n	38
	o	39
	p	40
	q	41
	r	42
	s	43
	t	44
	u	45
	v	46
	w	47
	x	48
y	49	

SECOND TABLE 表二第

FIRST TABLE 表一第

* 1/2 letters

Section Nos.	1st fig.	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1st fig.	Section Nos.
111	AA*	cm	ey	hk	jw	mi	ou	rg	ts	we		111	
112	ab	cn	ez	hl	jx	mj	ov	rh	tt	wf		112	
113	ac	co	FA	hm	jy	mk	ow	ri	tu	wg		113	
114	ad	cp	fb	hn	jz	ml	ox	rj	tv	wh		114	
121	ae	cq	fc	ho	KA	mm	oy	rk	tw	wi		121	
122	af	cr	fd	hp	kb	mn	oz	rl	tx	wj		122	
123	ag	cs	fe	hq	kc	mo	PA	rm	ty	wk		123	
124	ah	ct	ff	hr	kd	mp	pb	rn	tz	wl		124	
131	ai	cu	fg	hs	ke	mq	pc	ro	Ua	wm		131	
132	aj	cv	fh	ht	kf	mr	pd	rp	ub	wn		132	
133	ak	cw	fi	hu	kg	ms	pe	rq	uc	wo		133	
134	al	cx	fj	hv	kh	mt	pf	rr	ud	wp		134	
141	am	cy	fk	hw	ki	mu	pg	rs	ue	wq		141	
142	an	cz	fl	hx	kj	mv	ph	rt	uf	wr		142	
143	ao	DA	fm	hy	kk	mw	pi	ru	ug	ws		143	
144	ap	db	fn	hz	kl	mx	pj	rv	uh	wt		144	
211	aq	dc	fo	IA	km	my	pk	rw	ui	wu		211	
212	ar	dd	fp	ib	kn	mz	pl	rx	uj	wv		212	
213	as	de	fq	ic	ko	NA	pm	ry	uk	ww		213	
214	at	df	fr	id	kp	nb	pn	rz	ul	wx		214	
221	au	dg	fs	ie	kq	nc	po	SA	um	wy		221	
222	av	dh	ft	if	kr	nd	pp	sb	un	wz		222	
223	aw	di	fu	ig	ks	ne	pp	sc	uo	XA		223	
224	ax	dj	fv	ih	kt	nf	pr	sd	up	xb		224	
231	ay	dk	fw	ii	ku	ng	ps	se	uq	xc		231	
232	az	dl	fx	ij	kv	nh	pt	sf	ur	xd		232	
233	BA	dm	fy	ik	kw	ni	pu	sg	us	xe		233	
234	bb	dn	fz	il	kx	nj	pv	sh	ut	xf		234	
241	bc	do	GA	im	ky	nk	pw	si	uu	xg		241	
242	bd	dp	gb	in	kz	nl	px	sj	uv	xh		242	
243	be	dq	gc	io	LA	nm	py	sk	uw	xi		243	
244	bf	dr	gd	ip	lb	nn	pz	sl	ux	xj		244	
311	bg	ds	ge	iq	lc	no	QA	sm	uy	xk		311	
312	bh	dt	gf	ir	ld	np	qb	sn	uz	xl		312	
313	bi	du	gg	is	le	nq	qc	so	VA	xm		313	
314	bj	dv	gh	it	lf	nr	qd	sp	vb	xn		314	
321	bk	dw	gi	iu	lg	ns	qe	sq	vc	xo		321	
322	bl	dx	gj	iv	lh	nt	qf	sr	vd	xp		322	
323	bm	dy	gk	iw	li	nu	qg	ss	ve	xq		323	
324	bn	dz	gl	ix	lj	nv	qh	st	vf	xr		324	
331	bo	EA	gm	iy	lk	nw	qi	su	vg	xs		331	
332	bp	eb	gn	iz	ll	nx	qj	sv	vh	xt		332	
333	bq	ec	go	JA	lm	ny	qk	sw	vi	xu		333	
334	br	ed	gp	jb	ln	nz	ql	sx	vj	xv		334	
341	bs	ee	gq	jc	lo	OA	qm	sy	vk	xw		341	
342	bt	ef	gr	jd	lp	ob	qn	sz	vl	xx		342	
343	bu	eg	gs	je	lq	oc	qo	TA	vm	xy		343	
344	bv	eh	gt	jf	lr	od	qp	tb	vn	xz		344	
411	bw	ei	gu	ig	ls	oe	qq	tc	vo	YA		411	
412	bx	ej	gv	ih	lt	of	qr	td	vp	yb		412	
413	by	ek	gw	ji	lu	og	qs	te	vq	yc		413	
414	bz	el	gx	ij	lv	oh	qt	tf	vr	yd		414	
421	CA	em	gy	jk	lw	oi	qu	tg	vs	ye		421	
422	cb	en	gz	jl	lx	oj	qv	th	vt	yf		422	
423	cc	eo	HA	jm	ly	ok	qw	ti	vu	yg		423	
424	cd	ep	hb	jn	lz	ol	qx	tj	vv	yh		424	
431	ce	eq	hc	jo	MA	om	qy	tk	vw	yi		431	
432	cf	er	hd	jp	mb	on	qz	tl	vx	yj		432	
433	cg	es	he	jq	mc	oo	RA	tm	vy	yk		433	
434	ch	et	hf	jr	md	op	rb	tn	vz	yl		434	
441	ci	eu	hg	js	me	oq	rc	to	WA	ym		441	
442	cj	ev	hh	jt	mf	or	rd	tp	wb	yn		442	
443	ck	ew	hi	ju	mg	os	re	tq	wc	yo		443	
444	cl	ex	hj	jv	mh	ot	rf	tr	wd	yp		444	

(aa)	
INDICATOR TABLE	
0-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxx—Description Table (h) xxxx—Phrase Table (Schofield's 3-Letter Code)* x—Check †	P. 102
1-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxx—Description Table (h) xx—Customers Table (i) xx—Shipment Table (f) x—Check	P. 102 P. 103 P. 99
2-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxx—Quantity Table (g) xxxx—Phrase Table (Schofield's 3-Letter Code) x—Check	P. 101
3-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxxxx—Article No. (00000—99999) x—Phrase Table (a) x—Shipment Table (b) x—Check	P. 92 P. 92
4-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxx—Quantity Table (g) xx—Price Table (d) or (e) x—Shipment Table (b) x—Phrase Table (a) x—Check	P. 101 P. 95/97 P. 92 P. 92
5-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxxxx—Article No. (00000—99999) xx—Shipment Table (f) x—Check	P. 99
6-Indicator xxxxx—Article No. (00000—99999) xxxxx—Article No. (00000—99999) xx—Quantity Table (c) x—Check	P. 93
7-Indicator xxxx—Article No. (00000—99999) xx—Price Table (d) or (e) xxxx—Article No. (00000—99999) xx—Price Table (d) or (e) x—Check	P. 95/97 P. 95/97
8-Indicator xx—Price Table (d) or (e) xx—Price Table " " " xx—Price Table " " " xx—Price Table " " " xx—Price Table " " " xx—Price Table " " " x—Check	P. 95/97 " " " " "
9-Indicator xxxx—Phrase Table (Schofield's 3-Letter Code) xxxx—Phrase Table (") xxxx—Phrase Table (") x—Check	

* See p. 90 para. ¶

† See p. 78

→

(c)
QUANTITY TABLE
(two figures)

00	Blank
01	$\frac{1}{4}$
02	$\frac{1}{2}$
03	$\frac{3}{4}$
04	1
05	1 $\frac{1}{2}$
06	2
07	2 $\frac{1}{2}$
08	3
09	4
10	5
11	6
12	7
13	7 $\frac{1}{2}$
14	8
15	9
16	10
17	11
18	12
19	12 $\frac{1}{2}$
20	13
21	14
22	15
23	16
24	17
25	17 $\frac{1}{2}$
26	18
27	19
28	20
29	25
30	30
31	35
32	40
33	45
34	50
35	55
36	60
37	65
38	70
39	75
40	80
41	85
42	90
43	95
44	100
45	110
46	120
47	125
48	130
49	140
50	150

+

51	160
52	170
53	175
54	180
55	190
56	200
57	225
58	250
59	260
60	275
61	300
62	325
63	350
64	360
65	375
66	400
67	450
68	500
69	550
70	600
71	650
72	700
73	750
74	800
75	850
76	900
77	950
78	1,000
79	1,100
80	1,200
81	1,250
82	1,300
83	1,400
84	1,500
85	1,600
86	1,700
87	1,750
88	1,800
89	1,900
90	2,000
91	2,500
92	3,000
93	3,500
94	4,000
95	5,000
96	6,000
97	7,000
98	8,000
99	9,000

† [註]—18の數字は12 Pieces, dozen, gross, 等を意味する。

(a)
PHRASE TABLE
(one Figure)

- 0--Blank
- 1-- { We offer firm subject to immediate reply
 { Make us firm offer
- 2-- { Buy if at.....or lower
 { Can buy if at.....
- 3-- { We have bought.....; cable by return if not in order
 { Buy at best prices, and cable what you have been able to do
- 4-- { We quote
 { Quote us by cable
- 5-- { Buy.....but await instructions
 { Have bought.....mail instructions promptly
- 6--Ma ket unchanged
- 7--Market firm
- 8--Market dull
- 9--Market quiet

(b)
SHIPMENT TABLE
(one Figure)

- 0--Blank
- 1--Shipment as soon as possible
- 2--Prompt shipment
- 3--Shipment during this month
- 4--Shipment during this month/next month
- 5--Shipment during next month
- 6--Shipment during next month/month after next
- 7--Shipment during month after next
- 8--Shipment during month after next/2 months after next
- 9--Shipment during 2 months after next

(e)
STERLING PRICE TABLE
(two figures)

00	Blank								
01	Blank	2/ 1	4/ 1½	7/ 5	11/ 7½	19/ 6	38/ 6	63/ 6	
02	Blank	½	½	½	½	7	9	64/ 0	
03	Blank	¼	¼	¼	¼	8	39/ 0	6	
04	Blank	¼	¼	¼	¼	9	3	65/ 0	
05	Blank	¼	¼	¼	¼	10	6	6	
06	Blank	½	½	½	½	11	9	66/ 0	
07	Blank	¾	¾	¾	¾	20/ 0	40/ 0	6	
08	Blank	¾	¾	¾	¾	2	3	67/ 0	
09	Blank	¾	¾	¾	¾	4	6	6	
10	Blank	¾	¾	¾	¾	6	9	68/ 0	
11	Blank	¾	¾	¾	¾	8	41/ 0	6	
12	Blank	¾	¾	¾	¾	10	3	69/ 0	
13	Blank	¾	¾	¾	¾	21/ 0	6	6	
14	Blank	¾	¾	¾	¾	4	2	70/ 0	
15	Blank	¾	¾	¾	¾	5	4	42/ 0	
16	Blank	¾	¾	¾	¾	6	6	3	71/ 0
17	Blank	¾	¾	¾	¾	7	8	6	6
18	Blank	¾	¾	¾	¾	8	10	9	72/ 0
19	Blank	¾	¾	¾	¾	9	22/ 0	43/ 0	6
20	Blank	¾	¾	¾	¾	10	2	3	73/ 0
21	Blank	¾	¾	¾	¾	11	4	6	6
22	Blank	¾	¾	¾	¾	13/ 0	6	9	74/ 0
23	Blank	¾	¾	¾	¾	1	8	44/ 0	6
24	Blank	¾	¾	¾	¾	2	10	3	75/ 0
25	Blank	¾	¾	¾	¾	3	23/ 0	6	6
26	Blank	¾	¾	¾	¾	4	2	9	76/ 0
27	Blank	¾	¾	¾	¾	5	4	45/ 0	6
28	Blank	¾	¾	¾	¾	6	6	3	77/ 0
29	Blank	¾	¾	¾	¾	7	8	6	6
30	Blank	¾	¾	¾	¾	8	10	9	78/ 0
31	Blank	¾	¾	¾	¾	9	24/ 0	46/ 0	6
32	Blank	¾	¾	¾	¾	10	2	3	79/ 0
33	Blank	¾	¾	¾	¾	11	4	6	6
34	Blank	¾	¾	¾	¾	14/ 0	6	9	80/ 0
35	Blank	¾	¾	¾	¾	1	8	47/ 0	6
36	Blank	¾	¾	¾	¾	2	10	3	81/ 0
37	Blank	¾	¾	¾	¾	3	25/ 0	6	6
38	Blank	¾	¾	¾	¾	4	2	9	82/ 0
39	Blank	¾	¾	¾	¾	5	4	48/ 0	6
40	Blank	¾	¾	¾	¾	6	6	3	83/ 0
41	Blank	¾	¾	¾	¾	7	8	6	6
42	Blank	¾	¾	¾	¾	8	10	9	84/ 0
43	Blank	¾	¾	¾	¾	9	26/ 0	49/ 0	6
44	Blank	¾	¾	¾	¾	10	2	3	85/ 0
45	Blank	¾	¾	¾	¾	11	4	6	6
46	Blank	¾	¾	¾	¾	15/ 0	8	9	86/ 0
47	Blank	¾	¾	¾	¾	1	10	50/ 0	6
48	Blank	¾	¾	¾	¾	2	27/ 0	3	87/ 0
49	Blank	¾	¾	¾	¾	3	2	6	6
50	Blank	¾	¾	¾	¾	4	4	9	88/ 0

51	1/ 0½	3/ 1½	5/ 4½	9/ 6	15/ 5	27/ 6	51/ 0	89/ 0
52	1/ 1	3/ 2	5/ 5	9/ 7½	15/ 6	27/ 8	51/ 3	89/ 6
53	1/ 1½	3/ 2½	5/ 6	9/ 8	15/ 7	27/ 10	51/ 6	90/ 0
54	1/ 2	3/ 3	5/ 7½	9/ 9	15/ 8	28/ 0	51/ 9	90/ 6
55	1/ 2½	3/ 3½	5/ 8	9/ 10	15/ 9	28/ 2	52/ 0	91/ 0
56	1/ 3	3/ 4	5/ 9	9/ 11	16/ 0	4	3	6
57	1/ 3½	3/ 4½	5/ 10	9/ 12	16/ 1	6	6	92/ 0
58	1/ 4	3/ 5	5/ 11	9/ 13	16/ 2	8	9	3
59	1/ 4½	3/ 5½	5/ 12	9/ 14	16/ 3	10	53/ 0	93/ 0
60	1/ 5	3/ 6	5/ 13	9/ 15	16/ 4	10	53/ 3	93/ 6
61	1/ 5½	3/ 6½	5/ 14	9/ 16	17/ 0	2	6	94/ 0
62	1/ 6	3/ 7	5/ 15	9/ 17	17/ 1	4	9	9
63	1/ 6½	3/ 7½	5/ 16	9/ 18	17/ 2	5	54/ 0	95/ 0
64	1/ 7	3/ 8	5/ 17	9/ 19	17/ 3	6	8	3
65	1/ 7½	3/ 8½	5/ 18	9/ 20	17/ 4	7	10	6
66	1/ 8	3/ 9	5/ 19	9/ 21	17/ 5	8	30/ 0	9
67	1/ 8½	3/ 9½	5/ 20	9/ 22	17/ 6	9	3	55/ 0
68	1/ 9	3/ 10	5/ 21	9/ 23	17/ 7	9	6	97/ 0
69	1/ 9½	3/ 10½	5/ 22	9/ 24	17/ 8	10	6	3
70	1/ 10	3/ 11	5/ 23	9/ 25	17/ 9	11	9	6
71	1/ 10½	3/ 11½	5/ 24	9/ 26	17/ 10	11	6	9
72	1/ 11	3/ 12	5/ 25	9/ 27	17/ 11	11	3	56/ 0
73	1/ 11½	3/ 12½	5/ 26	9/ 28	17/ 12	12	6	3
74	1/ 12	3/ 13	5/ 27	9/ 29	17/ 13	12	9	6
75	1/ 12½	3/ 13½	5/ 28	9/ 30	17/ 14	13	32/ 0	9
76	1/ 13	3/ 14	5/ 29	9/ 31	17/ 15	13	6	57/ 0
77	1/ 13½	3/ 14½	5/ 30	9/ 32	17/ 16	14	6	3
78	1/ 14	3/ 15	5/ 31	9/ 33	17/ 17	14	9	6
79	1/ 14½	3/ 15½	5/ 32	9/ 34	17/ 18	15	33/ 0	9
80	1/ 15	3/ 16	5/ 33	9/ 35	17/ 19	15	6	58/ 0
81	1/ 15½	3/ 16½	5/ 34	9/ 36	17/ 20	16	9	3
82	1/ 16	3/ 17	5/ 35	9/ 37	17/ 21	16	6	108/ 0
83	1/ 16½	3/ 17½	5/ 36	9/ 38	17/ 22	17	9	9
84	1/ 17	3/ 18	5/ 37	9/ 39	17/ 23	18/ 0	34/ 0	9
85	1/ 17½	3/ 18½	5/ 38	9/ 40	17/ 24	18/ 1	3	59/ 0
86	1/ 18	3/ 19	5/ 39	9/ 41	17/ 25	18/ 2	6	3
87	1/ 18½	3/ 19½	5/ 40	9/ 42	17/ 26	18/ 3	6	6
88	1/ 19	3/ 20	5/ 41	9/ 43	17/ 27	18/ 4	6	3
89	1/ 19½	3/ 20½	5/ 42	9/ 44	17/ 28	18/ 5	6	6
90	1/ 20	3/ 21	5/ 43	9/ 45	17/ 29	18/ 6	9	6
91	1/ 20½	3/ 21½	5/ 44	9/ 46	17/ 30	18/ 7	9	6
92	1/ 21	3/ 22	5/ 45	9/ 47	17/ 31	18/ 8	11	61/ 0
93	1/ 21½	3/ 22½	5/ 46	9/ 48	17/ 32	18/ 9	11	3
94	1/ 22	3/ 23	5/ 47	9/ 49	17/ 33	18/ 10	11	6
95	1/ 22½	3/ 23½	5/ 48	9/ 50	17/ 34	18/ 11	11	9
96	1/ 23	3/ 24	5/ 49	9/ 51	17/ 35	19/ 0	37/ 0	9
97	1/ 23½	3/ 24½	5/ 50	9/ 52	17/ 36	19/ 1	3	62/ 0
98	1/ 24	3/ 25	5/ 51	9/ 53	17/ 37	19/ 2	3	6
99	1/ 24½	3/ 25½	5/ 52	9/ 54	17/ 38	19/ 3	3	63/ 0

【註】—47 の数字は -11½, 3/0½, 5/2½, 等を意味する

(f)

SHIPMENT TABLE

(two figures)

00	Blank
01	Shipment as soon as possible
02	immediately
03	January
04	Jan./Feb.
05	Jan./Feb./March
06	February
07	Feb./Mar.
08	Feb./Mar./Apr.
09	March
10	Mar./Apr.
11	Mar./Apr./May
12	April
13	Apr./May
14	Apr./May/June
15	May
16	May/June
17	May/June/July
18	June
19	June/July
20	June/July/Aug.
21	July
22	July/August
23	July/Aug./Sept.
24	August
25	Aug./Sept.
26	Aug/Sept./Oct.
27	September
28	Sept./Oct.
29	Sept./Oct./Nov.
30	October
31	Oct./Nov.
32	Oct./Nov./Dec.
33	November
34	Nov./Dec.
35	Nov./Dec./Jan.
36	December
37	Dec./Jan.
38	Dec./Jan./Feb.
39	Shipment in 2 equal monthly lots commencing
40	" " " " " " Jan.
41	" " " " " " Feb.
42	" " " " " " March
43	" " " " " " April
44	" " " " " " May
45	" " " " " " June
46	" " " " " " July
47	" " " " " " Aug.
48	" " " " " " Sept.
49	" " " " " " Oct.
50	" " " " " " Nov.

†

51	Shipment in 2 equal monthly lots commencing	Dec.
52	Shipment in 3 equal monthly lots commencing	Jan.
53	" " " " " " " " " " " "	Feb.
54	" " " " " " " " " " " "	March
55	" " " " " " " " " " " "	April
56	" " " " " " " " " " " "	May
57	" " " " " " " " " " " "	June
58	" " " " " " " " " " " "	July
59	" " " " " " " " " " " "	Aug.
60	" " " " " " " " " " " "	Sept.
61	" " " " " " " " " " " "	Oct.
62	" " " " " " " " " " " "	Nov.
63	" " " " " " " " " " " "	Dec.
64	Shipment in 4 equal monthly lots commencing	Jan.
65	" " " " " " " " " " " "	Feb.
66	" " " " " " " " " " " "	Mar.
67	" " " " " " " " " " " "	April
68	" " " " " " " " " " " "	May
69	" " " " " " " " " " " "	June
70	" " " " " " " " " " " "	July
71	" " " " " " " " " " " "	Aug.
72	" " " " " " " " " " " "	Sept.
73	" " " " " " " " " " " "	Oct.
74	" " " " " " " " " " " "	Nov.
75	" " " " " " " " " " " "	Dec.
76	Shipment 2nd half of this month	
77	" 1st " " next "	
78	" 2nd " " " "	
79	" 1st " " month after next "	
80	" 2nd " " " " "	
81	"	
82	"	
83	"	
84	"	
85	"	
86	"	
87	"	
88	"	
89	"	
90	"	
91	"	
92	"	
93	"	
94	"	
95	"	
96	"	
97	"	
98	"	
99	"	

【註】 07 の數字は "Shipment Feb./Mar." を意味する。

(i)	
CUSTOMERS' TABLE	
two figures	
00	Blank
01	Williard Huntington Wright & Co.,
02	Edgar Allan Poe
03	Wilkie Collins & Co.
04	Anna Katharine Green
05	A. Conan Doyle & Co., Ltd.
06	Arthur Morrison
07	R. Austin Freeman
08	Melville Davisson Post
09	Ernest Bramah
10	G. K. Chesterton & Co. (Pty) Ltd.
11	J. S. Fletcher & Sons
12	Bennette Copplestone
13	Eden Phillpotts
14	H. C. Bailey
15	Maurice Leblanc & Sons
16	Anton Chekhov Bros.
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
↓	
up to	
↓	
99	

(h)	
DESCRIPTION TABLE	
three figures	
000	Blank
001	Assorted colours
002	Bright "
003	Dark "
004	Each "
005	Fast "
006	Ground "
007	Light "
008	Per "
009	Om't light "
010	" dark "
011	light colours only
012	dark colours only
013	
014	
015	Designs and colours
016	" assorted equally
017	" assortment
018	" " same as
019	" " " " last
020	" " " " order No.
021	" " " " sample No.
022	New designs
023	Old designs
024	Per design
025	" " and colour etc.,
026	
027	
028	
029	
030	38" x 25"
031	38" x 26"
032	38" x 27"
033	38" x 28"
034	38" x 29"
035	38" x 30"
036	
037	
038	
039	
040	
041	
042	
043	
↓	
up to	etc., etc.
↓	
999	

十六 最低料金電報

「最低料金電報」＝本文一語の後廻電報

*（平文後廻電報の最低料金は五語分である。——十頁、十一頁参照。——略號“L.C.”の一語、宛名の二語、本文中に記すべき発信名の一語——と、計四語を除けば、残るは一語。この一語を本文として使用するのである。）

長短、そして、ありとあらゆる種類の電報の中で、最も料金の安いものは、『たゞの一語を本文とする後廻電報』でありませう。いま、これに、「最低料金電報」といふ、假りの名稱を付し、章を初めたいと思ひます。

二日の日附けで、Scissors と Padlocks を注文する電信がはいつた。——何れも、指値で受けることができる——と、假定いたしませう。返事は無論のこと、“Referring to your telegram of the 2nd, we accept.”と、いふやうに、「二日附貴電参照……。」——と、いふ意味の言葉を、附記しなければなりません。また、時として、“We accept scissors padlocks.”とでも、記さねばなりません。これは、いふまでもなく、相手かたに於ける、誤解や、間違ひ、を回避するためでありまして、「お受けいたしましたのは、ほかのもではございません。二日附けで、電報くださつた、ご注文でございます。」または、「おうけ申しましたのは、鉄と南京錠でございます。」と、いふのが目的であります。しかし、こちらの會社では、電報の返事は、その日のうちにする、といふことを不文律にしてゐる。——取引先も、さうしたことを知つてをり、豫期してゐる——と、すれば、（——つまり、二日に発信すれば、三日の朝には、その電報は、日本に着いてゐる。従つて、返事は三日の晩までに、または、遅くとも四日の朝には入る。）……と、いふやうなことが、はつ

きりと、向ふに分つてゐる——とすれば、どうでありませう。そして、また、こちらからの返電が豫想されたいやうに、四日の早朝に、相手かたに配達された——とすれば、“Referring to your telegram of 2nd, booked.”または“Scissors padlocks booked.”の前半を省略した“Booked.”のみが電報されたとしても、意味は明白に看取され、誤解に關する心配は、いさゝかもない——と、斷言し得ないでありませうか。もつとも、この例の場合では、充分に、論議の餘地もございませう。しかし、

- “Referring to your telegram received today,
we have shipped all the orders you enquired about.”……………に “Shipped”
 - “We accept all the orders you have just cabled.”……………に “accepted”
 - “In reply to your cable just received, we are
writing you fully by today's mail.”……………に “writing”
 - “We have already posted you all the samples you
asked for in your telegram just to hand.”……………に “posted”
 - “Referring to your wire just received, we have
cancelled all the orders you mention.”……………に “cancelled”
- と、いふやうに、充分とはいひえないまでも、たゞの一語で用を達し得る場合が、決して、少くないのであります。

以上を、要約いたしますと、平文、(即ち、普通語)、一語のみにて用を達しうる際に、この種の電報——即ち、平文後廻電報——を利用すれば、最も経済的な電報を發することが出来る。しかし、上述の例に見られるやうに、この本文一語の電報——こゝに云ふ「最低料金電報」——を發信しうる機會は、決して少ない。

——と、いふのであります。

この話は、こゝで、ひとまず、中斷いたしましたので、かつて、畏友、たけし氏が、「日本無線」誌に、ご發表になりました、『麗しのコード・ブック』なる、ショート・ストーリーを、ご紹介したいと存じます。筋を簡単に記しますと、

『花言葉』といふものがある。

鈴蘭 幸はかへり來る

麝香撫子 黄色い花 I am yours

麝香連理草 愛の連想

——と、こうしたものである。Girl cable clerk があつた。さすがに、女らしく、『鈴蘭』『百合』『水仙』……といつた、英語の文字をあつめ、これを「隠語」として、そのひとつ、ひとつに、成句をあてはめ

ショート・ストーリー
『麗しのコード・ブック』

ていつた。しかし、もとより、花の種類は、さう數あるべくもない。簡単な、私用暗號書を編輯するに充分な「隠語」數も得られなかつた。

「ところが、boy cable clerk が、それを見た。いゝ考へだ。と、手を打つた。英語の字引をとりだして、こんな暗號書をつくつた。

a	Today's prices	5% cheaper than last quoted you
aback	"	10% " " "
abandon	"	15% " " "
abbey	"	20% " " "
abbreviation		
abeyance	Georgette	Crepe 6 momme
abided	"	" 64 "
abiding	"	" 7 "

即ち、"Today's prices 15% cheaper than last quoted you" を電報するには、"abandon"——「放棄せよ」——と、いふ普通語一語を、後廻電報として發信すれば、それで用がたりる——と、いふやうなことを考へたのである。……完全な、私用暗號書ができた。早速、これによつて電報すべき文意を code し

た。ところが、皮肉にも、「隠語」を代用すべく集められた、普通語の一連が、『お前は遠犯者だ。』と、
読まれた。』

と、いふのであります。……こうした電信方法は、(このストーリーの、オチになつてをりますやうに、) いふまでもなく、違法でありまして、この點に關し、次を意味する、法規の明文があるのであります。

「普通語といふのは、英語、佛蘭西語、羅馬字綴日本語、等、のやうに、國際電信に、普通語として使用することを認められてゐる、五十數ヶ國の國語でありまして、現今、使用されてゐる、世界中、大抵の國語は使用しうる譯であり、その語辭、又は、文句が、固有の意味のまゝに使用せられ、通讀して、解釋のできる語辭をいふのであります。」(大阪逓信局「外國電報案内」)

つまり、(前述の例によりますと、)「放棄せよ。」と、いふ意味そのものを傳へる場合にのみ、"abandon"なる語辭を、平文電報として、發信しうるのであります。ところが、このストーリーでは、語辭の有する、固有の意味のまゝに使用されず、"Today's prices 15% cheaper than last quoted you."なる、成句を代表する秘語——として、使用されてゐるのであります。従つて、勿論、平文後廻電報として、發信し得ないのであります。この、ストーリーの筆者も、「残念なのは、こうした興味ある電信方法が、違法であることだ。」と、いふ意味を、言外にふくめ、論文ならぬ、話を創作なさつた、と考へるのであります。……しかし、

この法規を遵奉し、しかして、こゝにいふ「最低料金電報」を、極度にまで、利用しうる方法があるのであります。

いま、こうした手紙を受けた、と假定いたしませう。

"Referring to your invoice No. 1568, covering a shipment made by you on the 15th of March, in execution of our order for 150 dozen Canned Crab, your article No. 2569; one of our clients has just approached us, saying he would be in a position to furnish us with a repeat, quantity to be *doubled or tripled* at your last invoice price, less 15 per cent. Please see what you can do, and wire us your report."

——いふまでもなく、「送狀、第一五六八番の、蟹の罐詰、品番二五六九、が入用である。もし、以前よりも、一五パーセント安い値段で、手にはいるやうであれば、送狀に記された數量の、二倍か、三倍、いたゞけるかも知れない。返電されたい。」……と、いふのであります。これに返電するには、勿論、"Referring to your letter dated……, we accept your order. Telegraph your confirmation and quantity required."と、いふやうに、云はねばなりません。つまり、「指値で、お受けいたしますから、confirm くださいますやう、同時に、送狀に記載された數量の、二倍か、または、三倍か、確答おねがひ申します。」と、いふやうに

「最低料金電報」の利用

電信すれば、それでよいのであります。しかし、時として、面倒な問題がございまして、『以前には、「ばんじー」のレーベルをつけて出荷した。この商標は、現在では、使用不可能である。同じ品質の罐詰に、「ちゆーりつぶ」の貼紙をつける——と、いふ条件であれば、指値をうけることができる。』……と、こんな事情でありますと、どうでせうか。……we accept your order but label/brand at our option.——と、商標についての、了解を得なければならぬのは、勿論であります。一步すすんで、問題のレーベルを相手に送り、その許可を得ておかねばならない。さうでない、後ほど、不愉快な問題の惹起する可能性がある。……と、いふやうな場合は、どうでありませう。電報での返事は不可能でありまして、次のやうな手紙を書き、新しい、レーベルの見本を、同時に、封入してやらねばなりません。

“……we are no longer able to make use of the ‘pansy’ label. In the circumstances, a new label, ‘tulip’ as specimen hereto attached, will be made use of. If this is in order, please telegraph us the quantity we are to book—in your letter you say, ‘twice or thrice the invoice quantity.’ If so, you can simply wire us, by LC, ‘TWICE’ or ‘THRICE,’ as the case may be, and we shall understand what quantity we are to book, also, that the new label has had your clients’ approval.”

……こうした手紙を送つておきますと、やがて、“DOUBLE” または “THRICE” の一語が、「最低料金電報」として、発信されて来るであります。さうすれば、『新しい商標は承認された、送状に記載された数量の二倍、(または、三倍)、出荷せよ』と、いふ意味になるのでありまして、こうした電信方法——

または、電信利用方法——は、決して、前述の法規を侵すものでない、と確信するのであります。

この章の最後に、篤と、ご注意いたしておきたいことは、結局のところ、この「最低料金電報」は、決して、安全な電信方法ではあり得ない——と、いふことであります。即ち、上述の種々な場合におけるやうに、絶対安全——と考へ得る時においてさへ、なほ、決して、誤解の生じる餘地はない——とは、斷言しえないのであります。……これは、説明を要しないところでありませう。従つて、経費の許すかぎり、出来るだけ、明白な——誤解の生じる餘地のない、電信文を作成しなければなりません。しかし、こうした點に、充分の留意をし、なほ、かつ、この「最低料金電報」の利用が適切——と、考へうる機会が、決して少くない——と、いふことを、こゝでは、強調しておきたいのであります。

十七 推測による仕事

「何故と言ふに、この想像の第二の流れに關しては、二つの場合に於ける、最も些細な事實の變化でも、それらの進路を變ずることに依つて、最も重大な誤算を生ぜしめるかも知れないからだ。恰も、算術にあつて、一個として考へれば言ふに足りない誤かも知れないが、計算の度毎にそれを重ねて行けば、遂には眞實、甚だ重大なる相違となるものがある。」

——「ザ・ミステリ・オブ・マリイ・ロオジエ」ポ——

英語に "guess-work" といふ言葉がありました。譯すれば「推測」とか、「當て推量」とか、いふのでありませうが、これを使つて、よく『推量による仕事をするな』とか、『げす・わくをさせられると困る。』とか云ひますが、電報をする時、この文句が、そのままに、當てはまるのであります。発信者は、この言葉を、よく記憶すべきでありまして、なるべく、相手に推量による仕事をさせないやう、力めなければなりません。……いふまでもなく、それがためには、原則として、詳細に記された——従つて、より長い——電報が必要でありませう。しかし、字句や語數に、何等の制限をうけるべき筈のない、手紙による指圖書、等、においてさへ、時として、想像を餘儀なくさせられることを考へますと、長文な電文のみが、必ずしも、これを回避しうるとは斷言できないのであります。従つて、要は、『電信文の創作には、充分の注意を拂ひ、受信者が、その解釋にあたり、いさゝかの疑念をも、はさむ餘地がない——と、いふやうにしなければならぬ』のであります。——しかし、この場合、心に留めておかねばならないことは、『こゝにいふ注意とは、漠然たる意味における、それではなく、特に、獨斷的な電信方法を探らない——と、いふ事柄に對する、もつとも嚴重な、自戒なのであります。

例の一

——たとへば、こちらから、かつて送つた値段表に、

Code word: "ZZZZZ"

Article No. 6398 Brocade Rayon Satin, 36" x 30 yards

Price 34d per yard

と、「per yard」の値段を記載した。この現在の市價——四片——を電報してやりたい。が、一反の代價である、十志を電信する方が、より經濟的に発信しうる。——と、こうした機會に遭遇した、と假定いたしませう。電文は、下記の何れか、即ち、

a) ZZZZZ No. 6398 Brocade Rayon Satin, 36" x 30 yards

XXXXXX today's best price

XXXXXX 10/-d

XXXXXX per piece

b) Article 6398 best price ten shillings per piece.

c) 6398 best ten shilling piece.

d) 6398 shillings ten piece.

と、いふやうになるのであります。如何なる場合にも、——そして、當然——「per piece」なる文字を附すべきであります。こうした時、発信する側の人達は、よく、こんなことを、考へるのであります。——値段表には碼替の價格を記した。だから、「per yard」と云ふ文字を附記するのが當然だ。しかし、たゞであつた品物が十志に騰貴した——とは、常識で考へられない。値段表には、碼の價格を出してゐるが、電文の都合で、一反に對する價を送つて來たに相違ない——と、推斷するであらう。従つて、「碼替」の文字は不必要だ。それに對して、電報料金を、特別に支出する必要は、毫もない。……と、このやうな獨斷的結

論から、應々にして、是非とも、缺くべからざる語までも、省略することがあるのであります。

例の二

また、海外から、ある、特種な見本の送付があつて、これと同等の商品は、どれほどで、製造できるであらうか。若し、適当な値で、入手できれば注文したい。と、いふ通信があつた、といたしませう。本船積込渡し、¥1.50で製作可能である。電報しやう。三文字暗號帳を使用する。

“Referring to your letter dated (say) January 15th, we can make articles as the sample you sent us at ¥1.50, f. o. b.”と、いふ意味を通達すればよいのであるから、

XXXX Referring to your letter dated January 15th
 XXXX best price
 XXXX 1.50

でよいであらう。……“1.50”に對する、三文字隱語は“XXXX”である。しかし、この三文字暗號帳では、
 Col. 2 Col. 3 Col. 4 Col. 5
 0.43 1.50 4.90 19.00 と、なつてゐるから、同時に、¥0.43 または、¥4.90 と、翻譯される可能性がある。安全を期せば “Referring to your letter dated January 15th/best price/read price from column 3/1.50.” と、「欄指定」の成句を挿入すべきである。しかし、こうした物品を、誰が、四十三錢といふやうな値段で、製造しうる——と、考へるであらうか。この phrase を省略しても、決して、誤解を生じる處はあ
 るまい。

……と、こうした、獨斷的な推理ほど、不條理であり、また、危険なものはありません。

麗かな春の日である。街路を散歩する。頭上に爆音が轟く。見あげる。荒鷲を想はせるやうな、精悍な、新型戦闘機が、紺碧の空を驚進する。素晴らしい速力である。

『どうだい。凄いちやないか。四百以上だらうな。』

傍の友人に振りむく。……すると、答へるでせう。

——うん。さうだな。(a)

と、または、こんなに、返事するかも知れません。

——なあに、もつと高いよ。(b)

——え、凄いつて？(c)

——なに？ 何のことだい。(d)

この『發信者』は、彼の『受信者』も、空かける戦闘機を見つめてゐる。物凄い速力で飛んで行くことに、驚嘆してゐる。その時速は何キロであらうか、といふことを頭に浮べてゐる——と、こうした、獨斷的推定のもとに、前述の『電文』を發したのでありませう。しかし、その『受信者』はこの『電文』を如何に解するでありませう。——彼の推測どなりに、友人が考へてゐたとすれば(a)の答があり、『電信』は正しく解釋されるでありませう。しかし、その『受信者』は快速機を見守りながらも、その高度のことについて、考へてゐたかも知れません。さうすれば(b)のやうにも、答へるでありませう。また、陽に映える銀翼の、

例の三

真紅の目の丸を、見送りつゝ、感激の眼を、瞬いてゐたのかも分りません。さうすれば、彼の口を衝いて出る言葉は、(c)または、(d)の答であるでせう。

“Referring to your letter of March 1, we have booked that part of your order calling for No. 1235 Pullovers, size 34” x 22” only—nothing else.”——と、いふ意味を電報するのであれば、決して、“Your letter March first booked 1235 3422 only.”ではなく、必ず“thirtyfour by twentytwo”または、“34 22”とすべきでありませう。“3422”と連続させても、他の意味に解さるべき理由がない。といふのは、こちらの獨斷に過ぎません。かつて、さうした電信方法が採用され、受信者である相手に、正しく解讀された——と、いふ事實があるか、または、さうした方法に關する、了解がなり立つてゐるか。——さうした、何れかの場合のほかは、前例のやうに、詳細に記載すべきでありませう。

以上を、要言いたしますと、『受信者に、「推理による仕事を餘儀なくさせるやうな電信」を發してはならない。それがためには、獨斷的な推論のもとに、構成された電文は、避けなければならない。』と、いふこととなるのであります。ところが、こゝに、右とは、似て似ざる種類の電報がある——と、いふことを強調いたしたい、と考へます。これは、「受信者が誤解する餘地のないほど、(十)一見、意味の不明な電文であり、しかし、受信者において、ある程度の推理を必要とする。しかし、ひとたび了解なるや、その

十百二十一頁
参照

例の a

understanding を決定的、または、確定的なものとする、鍵のいくつか、その電報中に發見される。』と、このやうなものを、意味するのでありまして、さうした種類のものに限り、たとへ、それが純然たる、獨斷的論據のものに構成された電信文——であるといひましたしても、それは、發信すべく許される——と、考へるのであります。……一三三の例を、あげて解説いたしませう。

“Referring to your order No. 300, we make firm offer on Articles Nos. 7254 and 8266 at 1/3d and 1/5d respectively, prices c. i. f., as usual, shipment from here within two months, subject to your immediate telegraph confirmation.”と、このやうな意味を電信する、と假定いたしませう。“Bentley’s Complete Phrase Code, Numbered.”を使用する。こゝうした電文になる。

* 次頁参照

* Referring to your order No. 300

We offer firm c. i. f., shipment by steamer within 2 months

7,000 } 7,254
254 }

8,000 } 8,266
266 }

1/3d

1/5d

subject to immediate confirmation.

即ち、「7,254」と「8,266」に該当する隠語がない。各々「7,000」と「254」——そして、「8000」に「266」を合せ用ひる。しかし、これでは不経済だ。7254と8266に相當する Cypher Numbers がある。この隠語は EPGEM と FIDBA である。次のやうに code して見る。

* WUVNE Referring to your order No. 300
 NATIC We offer firm c. i. f., shipment by steamer within 2 months
 EPGEM do not (cypher number 7254)
 FIDBA escape (" " 8266)
 SINPE 1/3d
 SIROV 1/5d
 DAVVY subject to immediate confirmation

「We offer firm.....do not escape.....」では、意味は無論のこと不明であらう。あまりの突飛さに、受信者は、目を丸くするかも知れない。しかし、「Referring to your order No. 300—we offer.....」とあるからには、この注文書を前にして、考慮するであらう。——電報は offer に關するものである。二個の値段がある。そして、二つの隠語が、意味不明である。さうすれば、商品番號に相違ない。それも、この注文書に記されてゐるものである。……と、こうした推測の後には、やがて、暗號帳の Cypher number 欄に記された數字が目につくに違ひない。EPGEM の cypher number は 7254だ。FIDBA は 8266だ。この二個の品番は、注文書に明記されてゐる。……と、推理が、この段階にまで、到達いたしますと、それはもう、たゞ單なる推察ではごさいますまい。明確なる決定と、確信しうる域にまで到達してゐる——と、斷言し

* 「注文書三百番」なるものには、私用隠語「WUVNE」が記入されてゐる——との假定。従つて、これのみで、「注文書三百番参照。」の意味になる。(第十八章参照)

て、どうでありませう。

注文書が、在外の得意先から来る。注文番號一五三二、一五三三、一五三五であり、お受け下さるやうであれば、電報賜りたい、とある。——さて accept した。電信しなければならぬ。三文字暗號書を使用する。注文番號に相當する隠語はない。「Read next 3 letters in numerical sense.」の成句を、附記しなければならぬ。しかし、それでは都合が悪い。この phrase は除かう。……と、このやうに、たゞ、

XXX Have accepted
 XXX orders Nos.
 XXX 1,532
 XXX 1,533
 XXX 1,535
 XXX shipment during this/next month

とのみ、電報した、といたしませう。受信者は、「次の隠語は數字にて讀むこと。」と、いふ指圖がない以上、初め、成句を讀むでありませう。しかし、「Have accepted your orders Nos.....」とあるからには、その隠語は注文番號を意味するであらう——と、直ちに、察知するに違ひありません。従つて、受信人が日頃、電報通信を、なすつゝある人物であるからには、その解釋にあたつて、誤解の杞憂は、いさゝかもない——と、斷言しえないでせうか。

例のb

例の c

また、このやうな電報が配達された、といたしませう。

- a We make firm offer subject to your confirmation by return
- b No. 3596 Cotton Shirting
- c 1, 2, 3
- d 4, 5, 6
- e 25
- f 27
- g 29
- h No. 4567 Cotton Shirting
- i white
- j Men's Work Shirts No. 9671
- k 6d
- l 1/-d
- m 4/-d
- n 100 pieces
- o 3000 pieces
- p 50 dozen

電文のみを見れば、とても亂雑な、字句の配列であり、適當な個所に、"stop" の文字か、または、他の適宜な言葉の、挿入がなければ、絶対に、正確な解釋は、困難なやうにも、考へられるかも知れません。もつとも、故意に、このやうに、不規則な文字の配列をする發信者もごちやうございます。Offer であれば、"We make

照 十百十六頁參

firm offer/100 pieces/No. 3596 Cotton Shirting/pattern numbers/6d/shipment....."と、いふやうに、「數量、見本番號、商品名、柄番號、價格」と、並べるのが、通常でありませう。しかし、五文字暗號書、三文字暗號書、私用暗號書、數字暗號書——といったものを、時として、同時に使用することがあり、さうした際には、coding の關係から、ある程度の、「字句の配合の不規則さ」は、避けえないのでありまして、この理由のために、電文が意味不明となるやうな氣遣ひがあればとにかく、さもなくば、上掲のやうに、一見すれば、非常に、大膽に構成された電文——しかし、同時に、非常に明晰な電信文——を創作することが、ケール・クラークたるものゝ手腕なのであります。……前述の電文は、b で stop になるものか、d で、句切りになるか。g で、終るのか。こゝでも、「推測による仕事」が、必要であるかのやうに、考へられませう。しかし、受信者が、關係值段表を取出し、見本を調べるに及んで、b なる、Cotton Shirting には、柄番號が、一から十までしか、記されてゐない。h の品番號、四五六七なるものには、二十番から三十番までの、柄番號が記載されてゐる。——と、こゝうした事實が判明すれば、この電報は、d で、まづ、stop になる——と、いふことが、明白になる譯でありませうし、従つて、他の部分も、明かになるでございませう。

この章の中間、+ 印のところ、こゝうした記述をいたしました。「受信者が、誤解する餘地のないほど、意味の不明な電文……」。これは、反語でも、諷刺でもなく、文字通りを、意味するのでありまして、巧

拙、すべての電文を、大別いたしますと、大略――

- a 意味の明確なるもの。
- b 明確ならざるもの。
- c 意味を解しがたきもの。

との、三種になるのでありまして、cの場合でありますと、改めて、發信者よりの、説明を乞ふか、さもなくば、その電報を無視するより、他に方法がないのであります。換言すれば、誤解するほどにも、その意味を解し得ないのでありますから、云はゞ、不難（！）であります。bの場合では、ともかく、ある意味には、解しうるのであります。従つて、この章に記述いたしました、『發生しうべき誤謬』の、總ての根元は、この「B型」に伏在する――と、いひうるのであります。

十八 私人用隠語の活用

私人用隠語の意味

こゝに云ふ、私人用隠語とは、アクメ、ベントリー暗號書、等、等、公刊五文字暗號書の卷末に、附録として記載されてゐる、豫備の五文字隠語を意味するのでありまして、三文字暗號書にありますが、除外したいと存じます。これは、――後述の理由で、お分りになりますやうに、その數が、こゝに記すべき目

的のためには、少いがためであります。

さて、こうした、私人用隠語を、値段表、送状、契約書、等に、番號と同時に、記入することは、office workの常道に、なつてゐるのであります。――つまり、上述のやうな書類に、それを代表する番號を記入すると同時に、その番號自体を意味する隠語をも、記して置くのであります。――これは、いふまでもなく、お互ひの、電報による通信を、より經濟的に、容易ならしむるがため――でありまして、お互ひに、電信の必要が生じた場合、送状番號、契約書番號、等、を打電するかはりに、記された隠語を電報すれば、それが、その送状番號――従つて、（この場合であれば）送状そのもの――を代表するのであります。こうした處置は、前にも記しましたやうに、海外と、取引をなさつてゐる、貿易商社、等、では、普通の事務に、なつてゐるのであります。で、こうした方法を、いま一步すすめ、種々な場合に、活用すれば、どうであらうか――と、考へるのであります。

私人用隠語の活用
例一

よく、小賣業者とも、考へられるやうな、外國の輸入商社から、10 dozen Canvas Shoes at ¥3.50 per dozen と、いつた小さな注文を、手紙で送つて参りまして、

「お受け下さいます場合には、acceptance を電報で、お願いいたします。」

と、いふやうなことを、いつてくることがございます。しかし、こんな、小さな注文に、電報で：Referring to your letter dated……we accept” などと、打つ譯にも参りませんので、さうした時は、電報代を、相手

に支拂つていただくか、さもなくば、何とか、手紙で書き送つて、お茶を濁してしまふのでありますが、向ふから、これは、ほんの見本注文でございます——もし、品質が、こちらの好みに合致いたしましたら、早速、追注文を、お送り申し上げます——と、いふやうにでも、いつて参りますと、そこは商賣人、つい、うかうかと、乗せられまして、お仰せ通り、電信するやうに、なつてしまふのであります。

ところが、こうした客の中でも、氣のきいたのになりますと、

“If you can accept this order, kindly telegraph us the following code word: XXXXX.....”

と、いふやうなことを、附記して参ります。すると、この場合では、こちらから、記された通りの、一語を打電すれば、それで“Referring to your order dated.....we accept.”と、いふ意味になるのであります。

で、こゝで云ふ、隠語の活用とは、こうした方法で、できうる限り、隠語を利用すれば、どうであらうかと、申上げたいのであります。右は、たゞ一つの、活用方法を、引例したに過ぎませんが、ご注意になつてをりますと、この方法の活用範囲は非常に廣い——と、いふことにお氣づきになりませう。蛇足になるかも知じませんが、いま、一つ、例をあけておきたいと考へます。

いま、お客さまの注文書に“Shipment during July or cancel”とあり、これが、こちらの承知した、船積期日である、といたします。ところが、七月の一日になつて、約束の期日に、積出しできないことが分つた——八月積に、延期してもらはねばならない。……と、こんな場合でありますと、向ふに、その旨を傳へ、八月積の承諾を、得なければなりません。——こうした際は、時日の關係、相手方の都合、その他の事

例二
隠語の活用

情を、考慮し、電報するのが、普通であります。金額も、大したものでもなく、時日も、さして、迫つてゐない——と、いふやうな時に、まづ、こんなことを書くのであります。

“We regret to learn from our manufacturers that the goods will not be ready before the middle of August, and, inasmuch as your order sheet clearly states, shipment during July or cancel, you may be sure they will not be shipped on delivery from our suppliers.....”

それから、

“However, in view of the fact that today's price of the article is about 20% higher than that shown in your order sheet, we think you may be able to see your way clear to take them in, if shipped during August, and if this is the case we shall be glad if you will telegraph us the following code word:

XXXXXX

immediately on receipt of this letter.....”

相手客が、もし、在ロンドン——と、いたしますと、七月一日に、發送した手紙は、遅くとも、その月の、二十日頃には、シベリア經由で到着いたします。この手紙に、もう一步、相手方のことを考へ、次のやうなことを、附記しておきます。

“In case, however, you are no longer in need of the goods, you will please do not go to the expense of telegraphing us your reply, as, if we do not hear from you by wire by about the end of the month, we shall understand that we are not to ship the merchandise.”

ロンドンの會社は、この手紙を受取つた——注文書には“Shipment during July or cancel”と書いた。

——しかし、品物の値も、上つてゐる——、引き取つて置いてもらはう。——と、こう思へば、手紙に記載された、隠語を打電して参ります。すると、この一語が、

“Replying to your letter of July 1st, we accept shipment during August.”

と、いふ意味に、なるのであります。また、これと反対に、注文書に記載した、積出期日も過ぎてゐるし、賣れる見込みもないから、最初の條件通りに、取消さう——と、考へれば、電報では、何の返事もして参りません。こちらでは、手紙に記した通り、七月の末日まで待ち、電信での便りがありませんでしたら、注文書に記載されてゐる通り——そして、こちらの手紙で書き送つたやうに、——その注文は、取消しになつた、と考へればよいのであります。

この電信方法は、利用の範囲が非常に廣く、正しく應用すれば、僅少の経費で、事務を圓滑に、そして、敏速に、處置することが可能であります。しかし、利用の範囲を擴大すると、それに應じて、やはり、適當な對策を、講じておかねばなりません。——つまり、さうしたシステムの採用に依つて、起り得る可能性のある、(a)間違ひ、(b)相互間に於ける誤解、等、を避けるために、萬全の注意を拂はねばなりません。まづ、(a)に處するがためには、私人隠語記録帳ともいふべきものを、準備すべきでありまして、これに、前述のやうな、五文字暗號帳に記載されてゐる、私人隠語を書き込んでおくのであります。そして、一語々々

私人隠語記録帳

を、使用する度に、その隠語が、どの手紙の中で使用されたか——と、いふことを、明かにしておくのであります。つまり、

YABAB See our letter to W. H. Wright & Co., London, dated 1/7/37.

YABCD

YABEF

と、いふ風に、記録しておくのであります。 “YABAB” の隠語が打電されて来た——私人隠語記録帳を見ると、「七月一日附、ロンドン市、ライト商會宛書狀参照。」と、記されてある——で、この手紙を見れば、その隠語の意味が、詳細に判明する——と、いふ順序になるのであります。こうした、隠語記録帳で、(a)の「間違ひ」は、充分に、避けることが出来ませう。しかし、(b)の誤解、を避けるためには、こちらの手紙の文句を、出来る限り、明瞭にし、意味を取り違へる心配のないやう、clear に、書いておくより、他に方法はございません。

これで、「私人隠語の活用」なる章を、終りたい——と、存じますが、最後に、附記いたしたいことは、『この私人隠語なるものは、數多く、使用するほど、相手かたに、便宜をあたへるものである。』——と、いふ事實であります。たとへば、値段表にいたしましても、普通は、

PRICE LIST No. (CODE WORD: "xxxxx")

Code word	Article number	Description	Price
* xxxxx	670	Silk Lamp Shades, 10"	7/5
xxxxx		- ditto - 12"	10/-
xxxxx		-ditto- 14"	13/4
xxxxx		-ditto- 16"	17/3
xxxxx	671	Silk Lamp Shades, 10"	8/-
xxxxx		-ditto- 12"	12/-
xxxxx		- ditto - 14"	17/5
xxxxx		-ditto- 16"	19/6

NOTE: All the numbers and sizes can be supplied in colours 1 to 5 as shade samples here to attached.

場合、等、では、新しい項ごとに私信隠語を附し、一つの手紙には、必ず、七、

——と、こうしたものでありませうが、色番號についての附記
 ——つまり、どの品番も、一から五ま
 での色合で、製作いたします——と、
 記すかほりに、下に引例いたしまし
 たやうに、色彩に相當する私信隠語を
 も、記入しておけば、どうでありませ
 う。「何番の何色。」と、いふまでもな
 く、一つの隠語を、電報することによ
 つて、この場合では、品番、寸法、そ
 して、色——と、總てのことが、電達
 されることになるのであります。……
 筆者の経験によりますと、海外に、狂
 氣じみてゐると考へられるほどにも、
 私信隠語を利用する會社がございまし
 て、總ての書類、——そして、手紙の

PRICE LIST No. (CODE WORD: "xxxxx")

Code word	Article number	Description	Price
xxxxx	670	Silk Lamp Shades, 10", shade "1"	7/5
xxxxx		-do- shade "2"	7/5
* xxxxx		-do- shade "3"	7/5
xxxxx		-do- shade "4"	7/5
xxxxx		-do- shade "5"	7/5

——と、こうしたものでありませうが、色番號についての附記

「數の意味」
 による、特種
 電信方法

十九 「數」による特種電信方法

海外にある代理店や、常得意からは、よく、

1. Ship
2. 2,000 pieces
3. article No. 2,500 Radio Set
4. at last price
5. 500 dozen
6. article No. 1,589 Bicycle
7. at list price
8. less 5%
9. repeat
10. order No.
11. 500
12. for immediate shipment

と、いふやうな、電報が参りますが、こうしたものには、こちらから

八個の私信隠語が記入されてゐる——と、いふやうな、商社がございましたが、さうしたことに對する、發
 信者の側の、事務の繁雜さは、とにかく、それに依つて、こちらは、電信料金の節約を、行ひうる機會が、
 非常に多かつた、といふことを、記しておきたいと存じます。

1. Referring to your cable just to hand, we accept
2. 1st word
3. 5th word
4. best we can do is
5. at list price
6. subject to immediate reply
7. 9th word
8. we accept
9. shipment month after next

と、いふやうに、第何番目の隠語に対する返事はこう、……第何番目には何々、……と、いふ按梅に、返電するのでありまして、いふまでもなく、この例の場合では、1から4の、“2,000 pieces article No. 2500 Radio Sets at last price”のご注文は、おうけいたします。5から8の、“500 dozen article No. 1589 Bicycle at list price less 5%”は、値段表の通り、割引なし——で、ございましたら、お受け申します。しかし、折るかへし、ご返事を頂きませんと、出来ないやうなことがあるかも知れません。9、10、11、12の“Order No. 500 for immediate shipment”は、来々月積でございましたら、お受け申上げます。……と、いふ意味でありまして、簡単に、明瞭、そして、随分と、経済的な電信方法であります。しかし、こうした電文を日日、交換する場合、より経済的な電報方法が、ありはすまいか。と、こうした意味で、特種な電信方法を、——公刊電信暗號書の、いはゆる、「数字の意味」^{ニユメリカハセンス}を利用して——研究してみたい、と考へるのであります。

まづ、ご記憶ねがいたいのは、『この電信方法は、公刊五文字暗號書を使用し、原則として、それに示された、隠語の全部を、数字で讀む。』と、いふことであります。つまり、スコップフィールド五文字暗號書を使用する——と、いたしますと、それに示されてゐる、AOBARなる隠語が電報された場合にも、“attach”とは、讀まず、“01000”と、記されてゐる数字を、その隠語の意味として、うけるのであります。

この電信方法を、實際に使用するには、まづ、こちらより發信する、總ての電報の隠語に、第一番より、連続した番號を、附すのであります。つまり、

- イ 一月の六日に本文十五語の電報を發し、
 - ロ 一月八日に、同じく、本文十五語、
 - ハ 一月十五日にも、本文十五語の電報を發信した
- と、いたしますと、

- イ の電報の隠語には、1から 15、
- ロ の電報の隠語には、16から 30、
- ハ には、31から 45、

までの、番號をつけるのであります。換言すれば、日々、または、幾日かの日を隔て、打電する、電報の、

隠語の全部に、連続せる「隠語番號」を、附記するのであります。……これは、發信者の側でも、受信者の方でも、同様に、行ふのでありまして、雙方ともに、お互ひの隠語番號（*）を、

記録方法

* Code Word Number	Code word	Translation
12	xxxxx	Ship
13	xxxxx	2,000 pieces
14	xxxxx	Article No. 2,500 Radio Set
15	xxxxx	at last price
16	xxxxx	500 dozen
17	xxxxx	Article No. 1,589 Bicycle
18	xxxxx	at list price
19	xxxxx	less 5%
20	xxxxx	Repeat
21	xxxxx	Order No.
22	xxxxx	500
23	xxxxx	for immediate shipment

と、いふやうに、正しく、記録しておくのであります。そして、間違ひを避けるため、電報の都度に、特別な隠語を、本文の最初におき、それによつて、その隠語に相當する隠語番號を、告知するのであります。従つて、上述、本文十五語づゝの、イ、ロ、ハなる電報は、事實上、本文十六語づゝのものとなり、連続せる隠語番號は、次のやうになるのであります。

つまり、隠語番號一、十七、及び、三十三、に相當する隠語は、各々、本文の第一語を構成しながらも、

隠語番號を通告するに止まつてをりますので、意味を有する、事實上の本文第一語は、隠語番號第二、第十八、そして、第三十四、によつて、示されてゐるものであります。

隠語番號 001 002 003 004 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015 016 017 018 019 020 021 022 023 024 025 026 027 028 029 030 031 032 033 034 035 036 037 038 039 040 041 042 043 044 045 046 047 048 本文第 1 語 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 本文第 1 語 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 本文第 1 語 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	「イ」の電報 即ち 一月六日に 發信せるもの 「ロ」の電報 一月八日に 發信せるもの 「ハ」の電報 一月十五日 に發信せるもの
--	--	--

さて、こうした方法で、相手かたが、こちらの電信を、そして、隠語番號を、記録してゐる——と、いたしますと、前述の、イ、ロ、ハの電報中、一月八日に發信した、ロの電文の、第五語につき、電信して來るやうな場合にも、

Referring to your telegram of
January 8th
5th word

と、記すまでもなく、たゞ、

Referring to your telegram
22nd word

のみで、充分に、ことが足りるのであります。

さて、この隠語番號は、上述のやうに、本文の第一語によつて代表される、五個の數字のうち、最初の三個を使用して、001から初め、999まで繼續するのであります。依つて、毎日、本文十五語の、電報を發する——と、いたしましたも、倭に、二ヶ月は、この經濟的な電信方法を、採用することができる譯であります。——換言いたしますと、約二ヶ月前に、發信、または、受信した電報に、参照する際にも、「何月何日附電報、第何語目に關する件。」と、架電せずとも、たゞ單に、「隠語番號、何番の件につき。」と、記すのみで、用がたりのであります。……隠語番號が、九百九十九まで、使用された時には、また、初めから、繰返す——つまり、

「=」の電報
即ち
三月一日に
發せる電報

「ホ」の電報
三月二日に
發せる電報

.....
991	本文第1語
992	2
993	3
994	4
995	5
996	6
997	7
998	8
999	9
001	10
002	11
003	12
004
005	本文第1語
006	2
007	3
008	4
009	5
010	6
011	7
012	8
013	9
014	10
015	11
016

と、なるのは、勿論であります。こうした場合、假りに、三月の三日に、「隠語番號、第十號の件につき……。」と、いふ電報があつた——と、すれば、それは、いふまでもなく、三月の二日に發せられた、『ホ』の電信第五語に、關する用件であり、決して、一月六日に發信されてゐるもの、に對しては——と、いふことは、明白に看取されるであります。従つて、誤解に對する杞憂は、全然、不必要である——といひ、うるのであります。

こゝでは、一とまづ、前述の總てを、傍におき、——いま、で記しました、電信方法とは、別に、00から99までの、百個の秘語を使用し、例に示すやうな、成句表を、製作して頂くのであります。

FIRST 2 FIGS.

- 00 Blank
- 01 Your code word number.....; we accept
- 02 Our code word number.....; we accept
- 03 Your code word number.....; we accept, shipment this month
- 04 Our code word number.....; we accept, shipment this month
- 05 Your code word number.....; we accept, shipment month after next
- 06 Our code word number.....; we accept, shipment month after next
- 07
- 08
- 09
- 10
- 11 Your code word number.....; repeat
- 12 Our code word number.....; repeat
- 13 Your code word number.....; double repeat
- 14 Our code word number.....; double repeat
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20 Your code word number.....; best we can do is
- 21 Your code word number.....; best we can do is, subject to immediate reply
- 22 Your code word number.....; best we can do is as last
- 23 Your code word number.....; best we can do is as last, subject to immediate reply
- 24 Your code word number.....; best we can do is as per price list
- 25 Your code word number.....; best we can do is as per price list, subject to immediate reply
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31
- 32
- 33
- 34
- 35
- 36
- 37
- 38
- 39
- 40
- 41
- 42
- 43
- 44
- 45
- 46
- 47
- 48
- 49
- 50
- 51
- 52
- 53
- 54
- 55
- 56
- 57
- ↓
- 99

と、こうしたものがありますが、この、成句表を使用し、例へば、01115なる数字を意味する隠語が電報された——と、いたしますと、最初の二個の数字を、この成句表から、残りの、三個の数字を、隠語番號として、——この例では、

01 (Read from the Phrase Table) Your code word No..... we accept

115 (" as code word number) 115

即ち、"Referring to your code word No. 115, we accept."と、讀んで頂くのであります。……………さて、ここまでには、**二つの事項**を記述いたしました。これらを、改めて、一つにし、例をもつて示すと、こうしたものになるのであります。

Code Word	Numerical Sense	Translation
xxxxx	01000	010
xxxxx	01001	01
xxxxx	25005	25
xxxxx	05009	05
		009
		005

Means, "The code word number of this very code word is 10"

(will be explained later) *

Your code word number.....; we accept

code word No. 1

Your code word number.....; best we can do is as per price list, subject to immediate reply

code word No. 5

Your code word number.....; we accept, shipment month after next

code word No. 9

* See next page

さて、ここで、また、前述の、成句表に關する事柄に、なるのでありますが、……いふまでもなく、百個の、秘語のみでは、ほんの、日常用語的なもの、しか表現することができず、少しく、込みいつた、電信文になれば、勢ひ、普通のやうに、公刊暗號書を使用せざるを得ません。言ひかへれば、こゝにいふ電信方法も、そのみで、全然、獨立させることは困難であり、公刊暗號書を併用する必要がある——と、いふことになるのであります。こうした場合に、受信者の側における、いさゝかの誤解、誤謬、をも避けるがため、第一語の、第四、五、の數字を、使用するのであります。

Code Numerical
Word Sense

Meaning

XXXXX 01004 010.....Means "code word number of this very code word is 10."

01.....Meaning code word up to and including the 4th of
this telegram only are to be read in numerical sense.

これで、こゝにいふ、電信方法の、全部 説明を、終へたことになるのでありますが、要約する意味で、**總ての、完全な例を示しますと、**

Code Word	Numerical Sense	Translation
XXXXX	01004 010	code word No. 1)
	01	read up to 4th code word in numerical sense
XXXXX	01001 01	Your code word number.....; we accept
	001	code word No. 7
XXXXX	25005 25	Your code word number.....; best we can do is as per price list, subject to
	005	code word No. 5
XXXXX	05009 05	Your code word number.....; we accept, shipment month after next
	009	code word No. 9

と、なるのであります。……説明が、随分と、錯綜してをりますので、繰返し、ご一讀賜りたいと存じます。

二十 倍數電信方法

「倍數電信方法」

「倍數電信方法」といふべき、興味ある電信方法について、記して見たい、と思ひます。これは、1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256, 512, 1024, 2048, 4096, 8192 といふやうな、各々の、**倍數を基本として使用するもの**——でありまして、色、柄、型、寸法、等、の取合せ指圖を電報する場合に、その機能を、百パーセン

取合せ表

ト發揮するものであります。まづ、前述の數字を使用し、これを、一種の秘語と看做し、つぎのやうな、「取合せ表」を造るのであります。

Combination Table	
Cypher Number	Meaning
1	Black
2	Blue
4	Brown
8	Cream
16	Green
32	Grey
64	Natural
128	Navy
256	Orange
512	Pink
1,024	Purple
2,048	Red
4,096	Rose
8,192	Violet
16,384	White
32,768	Yellow

さて、いま、この「取合せ表」を使用し、

Blue—Navy—Pink—Rose

の、色の取合せ、を電報するとい
たします。と、まづ、(1)この、
各々の色彩に對する秘語番號を書
きとり、(2)その全部を合計す

るのであります。で、この合計した數字が、上述の取合せを意味することになるのであります。即ち、

$$\begin{array}{r}
 2\text{—Blue} \\
 128\text{—Navy} \\
 512\text{—Pink} \\
 + 4096\text{—Rose} \\
 \hline
 4738
 \end{array}$$

となり、この秘語番號の總計が、前述の、色の取合せを、代表する數字、となるのであります。……右は、電報する側から見た場合、換言すれば、codingの方法でありますが、decoding——即ち、解讀の方法は、次

のやうに、なるのであります。——(1)送られて來た、數字から、「取合せ表」に示されてゐる、最大の數を除する。(2)その残りより、再び、表に記された、最も大なる數字を取り去る。(3)最後に、零が残るまで、2の方法を、そのままに、幾度でも繰りかへす。しかして(1)と(2)の方法で、取り去つた數——即ち、秘語番號——に、相當する成句の群が、電報された、取合せを、意味するのであります。つまり、上述の、四七三八なる數が、電報されたといたしますと、

$$\begin{array}{r}
 4738 \\
 - 4096\text{=Rose} \\
 \hline
 642 \\
 - 512\text{=Pink} \\
 \hline
 130 \\
 - 128\text{=Navy} \\
 \hline
 2 \\
 - 2\text{=Blue} \\
 \hline
 0
 \end{array}$$

と、なりまして、この四種の色が、4738なる數、によつて代表された、「色の取合せ」と、なるのであります。以上に述べました、倍數電信方法なるものは、お氣づきになりますやうに、大變に、經濟的な、電信方法でありますものゝ、こゝに、少くとも、二つの欠點——とも、いひうる點があるのであります。つまり、その第一は、同一の成句を、二度、使用できない、といふことであり、第二は、成句の順序が、變へられない——と、いふ事實であります。即ち、右の、引例の場合でありますと、「Rose, pink, navy, blue,」なる順序を、絶対に、變更できないのであります。……また、同じものを二度、「Navy, blue, blue,」——と、いつたやうに、繰返して使用することも、不可能なのであります。

Combination Table	
Cypher Number	Meaning
1	
2	
4	
8	
16	
32	
64	
128	
256	
512	
1,024	
2,048	
4,096	
8,192	
16,384	
32,768	
65,536	
131,072	
262,144	
524,288	
1,048,576	
2,097,152	
4,194,304	
8,388,608	

と、いふやうな、尨大なものを、用ひることが出来るのであります。

二十一 全子音二文字暗號書

全子音二文字暗號書

通常に、用ひられてゐる暗號書——といへば、まづ、前述いたしました、五文字暗號書、三文字暗號書、そして、數字暗號書、の三種に指を屈さねばなりません。いま、これら以外のものに、特殊暗號書、なる總稱を付することにいたしました。まづ、最初に、筆者が假つて、「日本無線」誌に、發表いたしました、『全子音二文字暗號帳』なるものを、ご紹介いたします。——これは、いまとなつて見ますと、改良の餘地が

考へられますものゝ、多數の、實驗者があり、豫期以上の、讚辭を得てをりますので、ご参考までに、最初のみ、お目にかけたいと存じます。が、お断りしておきたいことは、秘語の全部が、合計で、四百しか、えられない——と、いふことであります。従つて、二文字暗號帳、といふよりも、**二文字補助暗號帳**——と、稱する方が、妥當かも知れません。この點に付いての、ご了解をえて、稿をつづけたいと存じます。

この、全子音二文字暗號書は、三つの部分から、構成されるのでありまして、その(1)は**照合表**、(2)は**誤謬發見表**、そして(3)は**隱語表**——であります。——その全部を、お目にかかせよう。(百五十一頁参照)

使用方法

使用方法について、説明いたしますと、(3)の隱語表に、示してありますのが、こゝにいふ、二文字隱語の全部であり、この一語一語に、適當な語句を、あてはめ、二個の、二文字隱語——即ち、四文字——の上に、照合のための一文字を加へ、都合、五文字とし、これを一個の電信用語として、電報するのであります。サイフワイ・ナムバー——と、ありますのは、文字通り、番號であり、必要な場合には、記載されてゐる秘語によつて、代表された「數」——として、讀むたけのものであります。

チェック・ファイギュワー——と、ありますのは、字の通り、照合するための數字であります。——つまり、上述いたしました、二文字、二文字の秘語が、間違ひなく受信されたか、どうか——と、いふことを、確認するがために、使用するものであります。

(3) 隱語表

Cypher Number	Check Figure	Code Word	Cypher Number	Check Figure	Code Word	Cypher Number	Check Figure	Code Word
241	0	QB	281	0	SB	321	0	VB
242	1	QC	282	1	SC	322	1	VC
243	2	QD	283	2	SD	323	2	VD
244	3	QE	284	3	SE	324	3	VE
245	4	QG	285	4	SG	325	4	VG
246	5	QH	286	5	SH	326	5	VH
247	6	QJ	287	6	SJ	327	6	VJ
248	7	QK	288	7	SK	328	7	VK
249	8	QL	289	8	SL	329	8	VL
250	9	QM	290	9	SM	330	9	VM
251	0	QN	291	0	SN	331	0	VN
252	1	QP	292	1	SP	332	1	VP
253	2	QQ	293	2	SQ	333	2	VQ
254	3	QR	294	3	SR	334	3	VR
255	4	QS	295	4	SS	335	4	VS
256	5	QT	296	5	ST	336	5	VT
257	6	QV	297	6	SV	337	6	VV
258	7	QW	298	7	SW	338	7	VW
259	8	QX	299	8	SX	339	8	VX
260	9	QZ	300	9	SZ	340	9	VZ
261	0	RB	301	0	TB	341	0	WB
262	1	RC	302	1	TC	342	1	WC
263	2	RD	303	2	TD	343	2	WD
264	3	RE	304	3	TE	344	3	WE
265	4	RG	305	4	TG	345	4	WG
266	5	RH	306	5	TH	346	5	WH
267	6	RJ	307	6	TJ	347	6	WJ
268	7	RK	308	7	TK	348	7	WK
269	8	RL	309	8	TL	349	8	WL
270	9	RM	310	9	TM	350	9	WM
271	0	RN	311	0	TN	351	0	WN
272	1	RP	312	1	TP	352	1	WP
273	2	RQ	313	2	TQ	353	2	WQ
274	3	RR	314	3	TR	354	3	WR
275	4	RS	315	4	TS	355	4	WS
276	5	RT	316	5	TT	356	5	WT
277	6	RV	317	6	TV	357	6	WV
278	7	RW	318	7	TW	358	7	WW
279	8	RX	319	8	TX	359	8	WX
280	9	RZ	320	9	TZ	360	9	WZ

(3) 隱語表

All Consonant 2-Letter Supplementary Code
with check system

Cypher Number	Check Figure	Code Word
361	0	XB
362	1	XC
363	2	XD
364	3	XF
365	4	XG
366	5	XH
367	6	XJ
368	7	XK
369	8	XL
370	9	XM
371	0	XN
372	1	XP
373	2	XQ
374	3	XR
375	4	XS
376	5	XT
377	6	XV
378	7	XW
379	8	XX
380	9	XZ
381	0	ZB
382	1	ZC
383	2	ZD
384	3	ZF
385	4	ZG
386	5	ZH
387	6	ZJ
388	7	ZK
389	8	ZL
390	9	ZM
391	0	ZN
392	1	ZP
393	2	ZQ
394	3	ZR
395	4	ZS
396	5	ZT
397	6	ZV
398	7	ZW
399	8	ZX
400	9	ZZ

Private phrases are to be entered against each 2-Letter code word, as shown in Specimen Table No. 1 on page 154.

Two 2-Letter code words ex this Supplementary Code and one check letter, in all, makes one text word of five letters. See example on page 155. Check letters are to be taken from Table 1, wherein all the necessary instructions and explanations are given.

This Supplementary Code can very conveniently be used in conjunction with any standard 5-Letter telegraphic code, and in the event of this, when a message is received, at a glance, the addressee will be able to tell which text word is coded with this All Consonant 2-Letter Code, and which with the 5-Letter Code. This is due to the fact that no vowel whatsoever is made use of in this All Consonant 2-Letter Code, and text words that are coded by the use of it will always be of all consonants.

(3) 隱語表

All Consonant Two-Letter Code, Table No. 3

List of Code Words

Cypher Number	Check Figure	Code Word	Cypher Number	Check Figure	Code Word	Cypher Number	Check Figure	Code Word
1	0	BB	41	0	DB	81	0	GB
2	1	BC	42	1	DC	82	1	GC
3	2	BD	43	2	DD	83	2	GD
4	3	BF	44	3	DF	84	3	GF
5	4	BG	45	4	DG	85	4	GG
6	5	BH	46	5	DH	86	5	GH
7	6	BJ	47	6	DJ	87	6	GJ
8	7	BK	48	7	DK	88	7	GK
9	8	BL	49	8	DL	89	8	GL
10	9	BM	50	9	DM	90	9	GM
11	0	BN	51	0	DN	91	0	GN
12	1	BP	52	1	DP	92	1	GP
13	2	BQ	53	2	DQ	93	2	GQ
14	3	BR	54	3	DR	94	3	GR
15	4	BS	55	4	DS	95	4	GS
16	5	BT	56	5	DT	96	5	GT
17	6	BV	57	6	DV	97	6	GV
18	7	BW	58	7	DW	98	7	GW
19	8	BX	59	8	DX	99	8	GX
20	9	BZ	60	9	DZ	100	9	GZ
21	0	CB	61	0	FB	101	0	HB
22	1	CC	62	1	FC	102	1	HC
23	2	CD	63	2	FD	103	2	HD
24	3	CF	64	3	FF	104	3	HF
25	4	CG	65	4	FG	105	4	HG
26	5	CH	66	5	FH	106	5	HH
27	6	CJ	67	6	FJ	107	6	HJ
28	7	CK	68	7	FK	108	7	HK
29	8	CL	69	8	FL	109	8	HL
30	9	CM	70	9	FM	110	9	HM
31	0	CN	71	0	FN	111	0	HN
32	1	CP	72	1	FP	112	1	HP
33	2	CQ	73	2	FQ	113	2	HQ
34	3	CR	74	3	FR	114	3	HR
35	4	CS	75	4	FS	115	4	HS
36	5	CT	76	5	FT	116	5	HT
37	6	CV	77	6	FV	117	6	HV
38	7	CW	78	7	FW	118	7	HW
39	8	CX	79	8	FX	119	8	HX
40	9	CZ	80	9	FZ	120	9	HZ

(3) 隱語表

Cypher Number	Check Figure	Code Word	Cypher Number	Check Figure	Code Word	Cypher Number	Check Figure	Code Word
121	0	JB	161	0	LB	201	0	NB
122	1	JC	162	1	LC	202	1	NC
123	2	JD	163	2	LD	203	2	ND
124	3	JF	164	3	LF	204	3	NF
125	4	JG	165	4	LG	205	4	NG
126	5	JH	166	5	LH	206	5	NH
127	6	JJ	167	6	LJ	207	6	NJ
128	7	JK	168	7	LK	208	7	NK
129	8	JL	169	8	LL	209	8	NL
130	9	JM	170	9	LM	210	9	NM
131	0	JN	171	0	LN	211	0	NN
132	1	JP	172	1	LP	212	1	NP
133	2	JQ	173	2	LQ	213	2	NQ
134	3	JR	174	3	LR	214	3	NR
135	4	JS	175	4	LS	215	4	NS
136	5	JT	176	5	LT	216	5	NT
137	6	JV	177	6	LV	217	6	NV
138	7	JW	178	7	LW	218	7	NW
139	8	JX	179	8	LX	219	8	NX
140	9	JZ	180	9	LZ	220	9	NZ
141	0	KB	181	0	MB	221	0	PB
142	1	KC	182	1	MC	222	1	PC
143	2	KD	183	2	MD	223	2	PD
144	3	KF	184	3	MF	224	3	PF
145	4	KG	185	4	MG	225	4	PG
146	5	KH	186	5	MH	226	5	PH
147	6	KJ	187	6	MJ	227	6	PJ
148	7	KK	188	7	MK	228	7	PK
149	8	KL	189	8	ML	229	8	PL
150	9	KM	190	9	MM	230	9	PM
151	0	KN	191	0	MN	231	0	PN
152	1	KP	192	1	MP	232	1	PP
153	2	KQ	193	2	MQ	233	2	PQ
154	3	KR	194	3	MR	234	3	PR
155	4	KS	195	4	MS	235	4	PS
156	5	KT	196	5	MT	236	5	PT
157	6	KV	197	6	MV	237	6	PV
158	7	KW	198	7	MW	238	7	PW
159	8	KX	199	8	MX	239	8	PX
160	9	KZ	200	9	MZ	240	9	PZ

(1) 照合表

All Consonant Two-Letter Code, Table No. 1

Check Table

When the last digit of the total of the two check figures is: the Check Letter is to be:

0	B or N
1	C " P
2	D " Q
3	F " K
4	G " S
5	H " T
6	J " V
7	K " W
8	L " X
9	M " Z

INSTRUCTIONS: Add up Check Figures shown against two 2-letter code words, and get Check Letter for the last digit of the total.

e. g.

If the first code word isBB (Check Figure 0)
 and the second code wordBZ (Check Figure 9)
 add up the Check Figures9
 and get Check Letter

for the last digit of the total, viz., in this instance, M or Z, either of which is to be put in between the two

2-letter code word..... M
 One 5-letter text word to be cabled..... BBMBZ

NOTE: When coding —Put the Check Letter in between the two 2-letter code words.

When decoding—The third letter is the Check Letter; the first two letters represent one 2-letter code word, and the last two another.

e. g. XX One 2-letter code word
 X Check Letter
 XX The other 2-letter code word
 XXXXX One 5-letter text word to be cabled.

(2) 誤謬發見表

All Consonant Two-Letter Code, Table No. 2

Mutilation Tracer

Check Figure 0	Check Figure 1	Check Figure 2	Check Figure 3	Check Figure 4	Check Figure 5	Check Figure 6	Check Figure 7	Check Figure 8	Check Figure 9
BB	BC	BD	BF	BG	BH	BJ	BK	BL	BM
CB	CC	CD	CF	CG	CH	CJ	CK	CL	CM
DB	DC	DD	DF	DG	DH	DJ	DK	DL	DM
FB	FC	FD	FF	FG	FH	FJ	FK	FL	FM
GB	GC	GD	GF	GG	GH	GJ	GK	GL	GM
HB	HC	HD	HF	HG	HH	HJ	HK	HL	HM
JB	JC	JD	JF	JG	JH	JJ	JK	JL	JM
KB	KC	KD	KF	KG	KH	KJ	KK	KL	KM
LB	LC	LD	LF	LG	LH	LJ	LK	LL	LM
MB	MC	MD	MF	MG	MH	MJ	MK	ML	MM
NB	NC	ND	NF	NG	NH	NJ	NK	NL	NM
PB	PC	PD	PF	PG	PH	PJ	PK	PL	PM
QB	QC	QD	QF	QG	QH	QJ	QK	QL	QM
RB	RC	RD	RF	RG	RH	RJ	RK	RL	RM
SB	SC	SD	SF	SG	SH	SJ	SK	SL	SM
TB	TC	TD	TF	TG	TH	TJ	TK	TL	TM
VB	VC	VD	VF	VG	VH	VJ	VK	VL	VM
WB	WC	WD	WF	WG	WH	WJ	WK	WL	WM
XB	XC	XD	XF	XG	XH	XJ	XK	XL	XM
ZB	ZC	ZD	ZF	ZG	ZH	ZJ	ZK	ZL	ZM
BN	BP	BQ	BR	BS	BT	BV	BW	BX	BZ
CN	CP	CQ	CR	CS	CT	CV	CW	CX	CZ
DN	DP	DQ	DR	DS	DT	DV	DW	DX	DZ
FN	FP	FQ	FR	FS	FT	FV	FW	FX	FZ
GN	GP	GQ	GR	GS	GT	GV	GW	GX	GZ
HN	HP	HQ	HR	HS	HT	HV	HW	HX	HZ
JN	JP	JQ	JR	JS	JT	JV	JW	JX	JZ
KN	KP	KQ	KR	KS	KT	KV	KW	KX	KZ
LN	LP	LQ	LR	LS	LT	LV	LW	LX	LZ
MN	MP	MQ	MR	MS	MT	MV	MW	MX	MZ
NN	NP	NQ	NR	NS	NT	NV	NW	NX	NZ
PN	PP	PQ	PR	PS	PT	PV	PW	PX	PZ
QN	QP	QQ	QR	QS	QT	QV	QW	QX	QZ
RN	RP	RQ	RR	RS	RT	RV	RW	RX	RZ
SN	SP	SQ	SR	SS	ST	SV	SW	SX	SZ
TN	TP	TQ	TR	TS	TT	TV	TW	TX	TZ
VN	VP	VQ	VR	VS	VT	VV	VW	VX	VZ
WN	WP	WQ	WR	WS	WT	WV	WW	WX	WZ
XN	XP	XQ	XR	XS	XT	XV	XW	XX	XZ
ZN	ZP	ZQ	ZR	ZS	ZT	ZV	ZW	ZX	ZZ

さて、こゝで強調いたしたいことは、この全子音二文字暗號書を使用して、電報いたしますと、その、五文字によつて構成される、本文語の一語一語が、**全部、子音であり、決して、母音が含まれない**——といふことでもあります。この、**五文字全部が子音である**——と、いふことに、充分の、ご注意を願ひたいのであります。……と、いふのは、かつては、一個の隠語には、ある特定数の母音が、含まれてゐなければならぬ——と、いふやうな、規定がございました。現在、公刊されてゐる、ほとんど全部の、五文字暗號書は、この規則に合致するやう、編纂されてゐるのであります。従つて、さうした暗號書を使用して、電信すれば、**一個の五文字隠語に、最少限度一個の母音が、存在するのであります**。よつて、この種の公刊暗號書と、こゝにいふ、全子音二文字暗號書とを、結合して、使用した場合には、一見して、どの本文語には、この二文字暗號書が使用されてをり、どの本文語は、平常に使用してゐる、五文字暗號書が、使はれてゐる——と、いふことが分るのであります。……例をあげて、説明いたしますと、いま、次のやうな、二語が受信された——と、假定いたしませう。

BRIBC MAJIV

と、一見して、前者は子音のみ、後者は子音と母音の結合——と、いふことが分りませう。さすれば、初めの本文語には、この全子音二文字暗號書が、使用されてをり、次の本文語には、現在まで使はれてゐる、公刊五文字暗號書が、用ひられた——といふ事實が、明確になる譯でありませう。こうしたことは、電信解讀

使用方法

の場合、仕事を、非常に容易にし、このやうな、特種電信方法にありがちな、面倒さ——と、いつたものを、少しも、感ぜしめないであります。

改めて、この全子音二文字暗號書の使用方法を詳述いたしませう。——まづ、第三の表に記しました、四百の二文字隠語に對しましては、こちらが、相手方と日々、もつとも多く、使用する成句、特殊用語、等、をあてはめるのであります。——さうするには、すでに使用されてゐる、**私用成句の中から、最も、使用回数が多いものを、四百だけ抜粹するか、または、こちらの電報記録帳、といつたものを参照し、相手かたと、もつとも頻繁に、交換されてゐる文句を、上記の数まで、選擇するとよいのであります**。で、こうした熟語、成句、等、を蒐集し、——第三の隠語に當てはめ、——次の頁にあるやうな、表をつくつた——と、いたしませう。

……さうすれば、

Referring to your cable just received
orders have been booked at limits; market going up

と、電報するには、

check figure	code word	phrase
8	BX	Referring to your cable just received
1	CC	orders have been booked at limits; market going up

Specimen Table No. 1

Cypher Number	Check Figure	Code Word	Phrase
1	0	BB	Repeat Order No..... at best price
2	1	BC	Double repeat Order No..... at best price
3	2	BD	
4	3	BF	Repeat Invoice No..... at best price
5	4	BG	Double repeat Order No..... at best price
6	5	BH	
7	6	BJ	For Customer's name see Order No.....
8	7	BK	Shipping and drawing instructions as per Order No.....
9	8	BL	Draft to be drawn on London shippers, at sight
10	9	BM	
11	0	BN	Colour assortment as per Invoice No.....
12	1	BP	„ „ „ „ Order No.....
13	2	BQ	For account of C. J. Brown & Co., Mombasa
14	3	BR	„ „ „ Smith, Levy & Co., Mombasa
15	4	BS	
16	5	BT	Put "BEST QUALITY" label on each article
17	6	BV	Put "SUPERIOR QUALITY" label on each article
18	7	BW	
19	8	BX	Referring to your cable just received
20	9	BZ	„ „ „ last cable order
21	0	CB	Orders have been put in work, cable instructions, if any
22	1	CC	Orders have been booked at limits; market going up
23	2	CD	
24	3	CF	We await mail specifications

etc., etc.

照合方法

と、なるのでありまして、この“BXCC”なる四文字に、照合のための、一文字を加へ、都合、五文字とし、この全部を、一個の電信本文語として、電報するのであります。

次に、照合の方法であります。第一の照合表を、ご参照ください。(百五十一頁参照) もし、電報すべき、二個の隠語が、前記のやうである——と、いたしますと、照合方法は、次のやうになります。

Check Figure	Code Word	Phrase
8	BX	Referring to your cable just received
+ 1	CC	orders have been booked at limits; market going up
9 M.....	(check letter)
BXMCC(5 letters to be cabled as one text word)		

即ち、各々の隠語に対する、照合数字は、8と1で、これを合計して、9の答を得、この9なる数字に相当する照合文字を、照合表から、得るのであります。さて、この例の場合でありますと、照合文字は M、または、Z——と、いふことが、お分りになります。この、照合文字の何れかを、二個の隠語の中間に挿入し、電信本文語たる五文字の一語を、構成するのであります。……この「照合文字の何れかを……。」と、申しますのは、『もし、最初の隠語がMで終り、次の隠語が、また、Mで初まる——と、いふやうな場

合には、Mの照合文字を入れるよりも、Zを使用する方が、妥當である。』と、いふ意味なのであります。……で、もし、二個の照合数字を加へた答が、二桁になるやうな場合には、最後の数字のみに對する、照合文字を、もとめるのであります。

使用方法
—例

これで使用方法の説明を終り、改めて、實際的な、引例を、いたしておきたいと存じます。——いま、前述の表と、常用の五文字暗號書、假りに、ベントレース・コード、を使用して、

For account of Smith, Levy & Co., Mombasa,
double repeat Order No..... at best price
817 (order No.)
put "BEST QUALITY" label on each article
draft to be drawn on London Shippers, at sight

なる、文意を電報する——と、いたしませう。 Coding は、つぎのやうに、なるのであります。

3 BR For account of Smith, Levy & Co., Mombasa
1 BC Double repeat Order No..... at best price
4 S
BRBSC
MAJOV 817 (Taken from Bentley's Code)

5 BT put "BEST QUALITY" label on each article
8 BL draft to be drawn on London shippers at sight
13 F

BTFBL

即ち、發信すべき本文語は、

BRBSC MAJOV BTFBL

と、なるのであります。しかして、受信者の側では、解讀するに先きだち、一覽して、第一と、第三の、本文語は、こゝに記しつゝある、全子音二文字暗號書が使用され、のこりの、第二語にのみ、常用の暗號書、即ち、この場合には、ベントレース五文字暗號書が、使用された——と、いふことが、判然と、分るのであります。

誤謬發見表
—使用法

最後に、第三の誤謬發見表でありますが、これは、文字によつて示されてをりますやうに、受信された、本文中に、誤謬のあつた場合、正しい隠語を發見するため、使用するものであります。——例へば、"BRBJS"といふ、本文語が受信された——と、いたしませう。翻譯すると、次のやうになります。

BR 3 For account of Smith, Levy & Co., Mombasa
S 4 (Vide Check Table)
BJ 6 For customer's name see Order No.....

しかし、これでは、中間の、照合文字が、照合表に示されたものと、一致いたしません。つまり、——もし、この、二個の隠語が、間違ひなく、受信されてをれば、M、または、Z、であるべき筈の、照合文字が、ここでは、Sの文字に依つて、代表されてゐる——さうすれば、初めの二文字、第三字目の照合文字、または、終りの二文字——の、何れかに、誤謬がある譯でありませう。……では、まづ、文意から考察して、第一の隠語を正しいものと假定し、また、第三字目の照合文字にも、誤りは無い——との、推測のもとに、この、誤謬発見表を、調べることにいたしませう。……さすれば、『初めの隠語に対する照合数字は、3であり、中央の照合文字は、4を代表せるものである——従つて、第二の隠語が持つてゐる照合数字は、1であるべきだ。』と、いふことが判明する譯でありませう。こゝにおいて、初めて、誤謬発見表を参考するのでありまして、『照合数字——1』の部分、調べます。

こゝには、“BC, CC, DC”等——と、記されてありますが、前述の表では“CF”の隠語までしか、使用いたしてをりません。では、“BC”または“CC”の、何れかに、相違ありますまい。後者を見ますと、“order have been booked...”と、なつてをります。しかし、在外の、商品を輸入する側から、「ご注文は、お受け申上げました。」云々と、いつて来る筈も、ございますまいから、この場合では、“BC”の隠語——つまり、“Double repeat Order No.....”云々、の文句が正しい——と、推斷しうるのでありませう。

BR 3 For account of Smith, Levy & Co, Mombasa
S 4
BC 1 double repeat Order No..... at best price

と、いふやうに、文意も、照合文字も合つて来るのであります。……こうした方法で、この、第三の誤謬発見表を使用すれば、ある程度までの、電文中の誤謬は、容易に発見しうるのであります。

二十二 二文字標準補助暗號書

この章では、二十六文字の、アルファベット全部を、使用した、二文字暗號書を、記載いたしておきたいと、考へます。説明は、申上げるまでもないと、存じますが、簡単に、英文で、記入いたしました。また、實用の場合を、考慮いたしまして、章の、最後の頁より、左へ、繰るやうに、いたしました。

これは、一見、非常に、簡單でありますものゝ、文字通りの、安全と、經濟——と、いふ見地からした場合——そして、經濟的な暗號書に、ありがちな、使用上の、面倒さが、いさゝかもない——と、いふ點を、考慮にいたしますと、これ以上の、補助暗號書は、かつて、公刊されたことがない——と、ひそかに、自負いたしてをります。……暗號書の構成方法を、ご研究くだされば、この、編者の言葉に、ご同意くださるとも、存じます。一般の、ご活用を、希望いたします。

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. XIV)

二十二
二文字標準補助暗號書

Cypher Number	Cypher	Meaning
600	X C	5
601	X D	6
602	X E	7
603	X F	8
604	X G	9
605	X H	10
606	X I	11
607	X J	12
608	X K	13
609	X L	14
610	X M	15
611	X N	16
612	X O	17
613	X P	18
614	X Q	19
615	X R	20
616	X S	21
617	X T	22
618	X U	23
619	X V	24
620	X W	25
621	X X	26
622	X Y	1
623	X Z	2
624	Y A	2
625	Y B	3
626	Y C	4
627	Y D	5
628	Y E	6
629	Y F	7
630	Y G	8
631	Y H	9
632	Y I	10
633	Y J	11
634	Y K	12
635	Y L	13
636	Y M	14
637	Y N	15
638	Y O	16
639	Y P	17
640	Y Q	18
641	Y R	19
642	Y S	20
643	Y T	21
644	Y U	22
645	Y V	23
646	Y W	24
647	Y X	25
648	Y Y	26
649	Y Z	1

百六十一

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. XV)

Cypher Number	Cypher	Meaning
650	Z A	1
651	Z B	2
652	Z C	3
653	Z D	4
654	Z E	5
655	Z F	6
656	Z G	7
657	Z H	8
658	Z I	9
659	Z J	10
660	Z K	11
661	Z L	12
662	Z M	13
663	Z N	14
664	Z O	15
665	Z P	16
666	Z Q	17
667	Z R	18
668	Z S	19
669	Z T	20
670	Z U	21
671	Z V	22
672	Z W	23
673	Z X	24
674	Z Y	25
675	Z Z	26

二十二
二文字標準補助暗號書

百六十

A	1	27
B	2	28
C	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. XII)

二十二
二文字標準補助暗號書

Cypher Number	Cypher	Meaning
500	TG	13
501	TH	14
502	TI	15
503	TJ	16
504	TK	17
505	TL	18
506	TM	19
507	TN	20
508	TO	21
509	TP	22
510	TQ	23
511	TR	24
512	TS	25
513	TT	26
514	TU	1
515	TV	2
516	TW	3
517	TX	4
518	TZ	5
519	TZ	6
520	UA	6
521	UB	7
522	UC	8
523	UD	9
524	UE	10
525	UF	11
526	UG	12
527	UH	13
528	UI	14
529	UJ	15
530	UK	16
531	UL	17
532	UM	18
533	UN	19
534	UO	20
535	UP	21
536	UQ	22
537	UR	23
538	US	24
539	UT	25
540	UU	26
541	UV	1
542	UW	2
543	UX	3
544	UY	4
545	UZ	5
546	VA	5
547	VB	6
548	VC	7
549	VD	8

百六十三

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. XIII)

Cypher Number	Cypher	Meaning
550	VE	9
551	VF	10
552	VG	11
553	VH	12
554	VI	13
555	VJ	14
556	VK	15
557	VL	16
558	VM	17
559	VN	18
560	VO	19
561	VP	20
562	VQ	21
563	VR	22
564	VS	23
565	VT	24
566	VU	25
567	VV	26
568	VW	1
569	VX	2
570	VY	3
571	VZ	4
572	WA	4
573	WB	5
574	WC	6
575	WD	7
576	WE	8
577	WF	9
578	WG	10
579	WH	11
580	WI	12
581	WJ	13
582	WK	14
583	WL	15
584	WM	16
585	WN	17
586	WO	18
587	WP	19
588	WQ	20
589	WR	21
590	WS	22
591	WT	23
592	WU	24
593	WV	25
594	WW	26
595	WX	1
596	WY	2
597	WZ	3
598	XA	3
599	XB	4

A	1	27
B	2	28
C	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

二十二
二文字標準補助暗號書

百六十二

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. X)

二十二
二文字
標準
補助
暗號
書

Cypher Number	Cypher	Meaning
400	PK	21
401	PL	22
402	PM	23
403	PN	24
404	PO	25
405	PP	26
406	PQ	1
407	PR	2
408	PS	3
409	PT	4
410	PU	5
411	PV	6
412	PW	7
413	PX	8
414	PY	9
415	PZ	10
416	QA	10
417	QB	11
418	QC	12
419	QD	13
420	QE	14
421	QF	15
422	QG	16
423	QH	17
424	QI	18
425	QJ	19
426	QK	20
427	QL	21
428	QM	22
429	QN	23
430	QO	24
431	QP	25
432	QQ	26
433	QR	1
434	QS	2
435	QT	3
436	QU	4
437	QV	5
438	QW	6
439	QX	7
440	QY	8
441	QZ	9
442	RA	9
443	RB	10
444	RO	11
445	RD	12
446	RE	13
447	RF	14
448	RG	15
449	RH	16

百六十五

Standard 2 Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. XI)

Cypher Number	Cypher	Meaning
450	RI	17
451	RJ	18
452	RK	19
453	RL	20
454	RM	21
455	RN	22
456	RO	23
457	RP	24
458	RQ	25
459	RR	26
460	RS	1
461	RT	2
462	RU	3
463	RV	4
464	RW	5
465	RX	6
466	RY	7
467	RZ	8
468	SA	8
469	SB	9
470	SC	10
471	SD	11
472	SE	12
473	SF	13
474	SG	14
475	SH	15
476	SI	16
477	SJ	17
478	SK	18
479	SL	19
480	SM	20
481	SN	21
482	SO	22
483	SP	23
484	SQ	24
485	SR	25
486	SS	26
487	ST	1
488	SU	2
489	SV	3
490	SW	4
491	SX	5
492	SY	6
493	SZ	7
494	TA	7
495	TB	8
496	TC	9
497	TD	10
498	TE	11
499	TF	12

二十二
二文字
標準
補助
暗號
書

A	1	27
B	2	28
O	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

百六十四

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. VIII)

二十二
二文字標準補助暗號書

Cypher Number	Cypher	Meaning
300	LO 3	
301	LP 4	
302	LQ 5	
303	LR 6	
304	LS 7	
305	LT 8	
306	LU 9	
307	LV 10	
308	LW 11	
309	LX 12	
310	LY 13	
311	LZ 14	
312	MA 14	
313	MB 15	
314	MC 16	
315	MD 17	
316	ME 18	
317	MF 19	
318	MG 20	
319	MH 21	
320	MI 22	
321	MJ 23	
322	MK 24	
323	ML 25	
324	MM 26	
325	MN 1	
326	MO 2	
327	MP 3	
328	MQ 4	
329	MR 5	
330	MS 6	
331	MT 7	
332	MU 8	
333	MV 9	
334	MW 10	
335	MX 11	
336	MY 12	
337	MZ 13	
338	NA 13	
339	NB 14	
340	NC 15	
341	ND 16	
342	NE 17	
343	NF 18	
344	NG 19	
345	NH 20	
346	NI 21	
347	NJ 22	
348	NK 23	
349	NL 24	

百六十七

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. IX)

Cypher Number	Cypher	Meaning
350	NM 25	
351	NN 26	
352	NO 1	
353	NP 2	
354	NQ 3	
355	NR 4	
356	NS 5	
357	NT 6	
358	NU 7	
359	NV 8	
360	NW 9	
361	NX 10	
362	NY 11	
363	NZ 12	
364	OA 12	
365	OB 13	
366	OC 14	
367	OD 15	
368	OE 16	
369	OF 17	
370	OG 18	
371	OH 19	
372	OI 20	
373	OJ 21	
374	OK 22	
375	OL 23	
376	OM 24	
377	ON 25	
378	OO 26	
379	OP 1	
380	OQ 2	
381	OR 3	
382	OS 4	
383	OT 5	
384	OU 6	
385	OV 7	
386	OW 8	
387	OX 9	
388	OY 10	
389	OZ 11	
390	PA 11	
391	PB 12	
392	PC 13	
393	PD 14	
394	PE 15	
395	PF 16	
396	PG 17	
397	PH 18	
398	PI 19	
399	PJ 20	

A	1	27
B	2	28
C	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

二十二
二文字標準補助暗號書

百六十六

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. VI)

二十二
二文字標準補助暗號書

Cypher Number	Cypher	Meaning
200	HS	11
201	HT	12
202	HU	13
203	HV	14
204	HW	15
205	HX	16
206	HY	17
207	HZ	18
208	IA	18
209	IB	19
210	IC	20
211	ID	21
212	IE	22
213	IF	23
214	IG	24
215	IH	25
216	II	26
217	IJ	1
218	IK	2
219	IL	3
220	IM	4
221	IN	5
222	IO	6
223	IP	7
224	IQ	8
225	IR	9
226	IS	10
227	IT	11
228	IU	12
229	IV	13
230	IW	14
231	IX	15
232	IY	16
233	IZ	17
234	JA	17
235	JB	18
236	JC	19
237	JD	20
238	JE	21
239	JF	22
240	JG	23
241	JH	24
242	JI	25
243	JJ	26
244	JK	1
245	JL	2
246	JM	3
247	JN	4
248	JO	5
249	JP	6

百六十九

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. VII)

Cypher Number	Cypher	Meaning
250	JQ	7
251	JR	8
252	JS	9
253	JT	10
254	JU	11
255	JV	12
256	JW	13
257	JX	14
258	JY	15
259	JZ	16
260	KA	16
261	KB	17
262	KC	18
263	KD	19
264	KE	20
265	KF	21
266	KG	22
267	KH	23
268	KI	24
269	KJ	25
270	KK	26
271	KL	1
272	KM	2
273	KN	3
274	KO	4
275	KP	5
276	KQ	6
277	KR	7
278	KS	8
279	KT	9
280	KU	10
281	KV	11
282	KW	12
283	KX	13
284	KY	14
285	KZ	15
286	LA	15
287	LB	16
288	LC	17
289	LD	18
290	LE	19
291	LF	20
292	LG	21
293	LH	22
294	LI	23
295	LJ	24
296	LK	25
297	LL	26
298	LM	1
299	LN	2

A	1	27
B	2	28
C	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

二十二
二文字標準補助暗號書

百六十八

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. IV)

二十二
二文字標準補助暗號書

Cypher Number	Cypher	Meaning
100	DW 19	
101	DX 20	
102	DY 21	
103	DZ 22	
104	EA 22	
105	EB 23	
106	EC 24	
107	ED 25	
108	EE 26	
109	EF 1	
110	EG 2	
111	EH 3	
112	EI 4	
113	EJ 5	
114	EK 6	
115	EL 7	
116	EM 8	
117	EN 9	
118	EO 10	
119	EP 11	
120	EQ 12	
121	ER 13	
122	ES 14	
123	ET 15	
124	EU 16	
125	EV 17	
126	EW 18	
127	EX 19	
128	EY 20	
129	EZ 21	
130	FA 21	
131	FB 22	
132	FC 23	
133	FD 24	
134	FE 25	
135	FF 26	
136	FG 1	
137	FH 2	
138	FI 3	
139	FJ 4	
140	FK 5	
141	FL 6	
142	FM 7	
143	FN 8	
144	FO 9	
145	FP 10	
146	FQ 11	
147	FR 12	
148	FS 13	
149	FT 14	

百七十一

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. V)

Cypher Number	Cypher	Meaning
150	FU 15	
151	FV 16	
152	FW 17	
153	FX 18	
154	FY 19	
155	FZ 20	
156	GA 20	
157	GB 21	
158	GC 22	
159	GD 23	
160	GE 24	
161	GF 25	
162	GG 26	
163	GH 1	
164	GI 2	
165	GJ 3	
166	GK 4	
167	GL 5	
168	GM 6	
169	GN 7	
170	GO 8	
171	GP 9	
172	GQ 10	
173	GR 11	
174	GS 12	
175	GT 13	
176	GU 14	
177	GV 15	
178	GW 16	
179	GX 17	
180	GY 18	
181	GZ 19	
182	HA 19	
183	HB 20	
184	HC 21	
185	HD 22	
186	HF 23	
187	HF 24	
188	HG 25	
189	HH 26	
190	HI 1	
191	HJ 2	
192	HK 3	
193	HL 4	
194	HM 5	
195	HN 6	
196	HO 7	
197	HP 8	
198	HQ 9	
199	HR 10	

二十二
二文字標準補助暗號書

A	1	27
B	2	28
C	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

百七十

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. II)

二十二
文字標準補助暗號書

Cypher Number	Cypher	Meaning
000	AA	26
001	AB	1
002	AC	2
003	AD	3
004	AE	4
005	AF	5
006	AG	6
007	AH	7
008	AI	8
009	AJ	9
010	AK	10
011	AL	11
012	AM	12
013	AN	13
014	AO	14
015	AP	15
016	AQ	16
017	AR	17
018	AS	18
019	AT	19
020	AU	20
021	AV	21
022	AW	22
023	AX	23
024	AY	24
025	AZ	25
026	BA	25
027	BB	26
028	BC	1
029	BD	2
030	BE	3
031	BF	4
032	BG	5
033	BH	6
034	BI	7
035	BJ	8
036	BK	9
037	BL	10
038	BM	11
039	BN	12
040	BO	13
041	BP	14
042	BQ	15
043	BR	16
044	BS	17
045	BT	18
046	BU	19
047	BV	20
048	BW	21
049	BX	22

百七十三

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. III)

Cypher Number	Cypher	Meaning
050	BY	23
051	BZ	24
052	CA	24
053	CB	25
054	CC	26
055	CD	1
056	CE	2
057	CF	3
058	CG	4
059	CH	5
060	CI	6
061	CJ	7
062	CK	8
063	CL	9
064	CM	10
065	CN	11
066	CO	12
067	CP	13
068	CQ	14
069	CR	15
070	CS	16
071	CT	17
072	CU	18
073	CV	19
074	CW	20
075	CX	21
076	CY	22
077	CZ	23
078	DA	23
079	DB	24
080	DC	25
081	DD	26
082	DE	1
083	DF	2
084	DG	3
085	DH	4
086	DI	5
087	DJ	6
088	DK	7
089	DL	8
090	DM	9
091	DN	10
092	DO	11
093	DP	12
094	DQ	13
095	DR	14
096	DS	15
097	DT	16
098	DU	17
099	DV	18

A	1	27
B	2	28
C	3	29
D	4	30
E	5	31
F	6	32
G	7	33
H	8	34
I	9	35
J	10	36
K	11	37
L	12	38
M	13	39
N	14	40
O	15	41
P	16	42
Q	17	43
R	18	44
S	19	45
T	20	46
U	21	47
V	22	48
W	23	49
X	24	50
Y	25	51
Z	26	52

二十二
文字標準補助暗號書

百七十二

Standard 2-Letter Supplementary Code
Safe-check system (P. I)

MUTILATION TRACER

	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z	First Letters
Check Figs.		
1	b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a	}
2	c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b	
3	d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c	
4	e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d	
5	f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e	
6	g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f	
7	h i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g	
8	i j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h	
9	j k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i	
10	k l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j	
11	l m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k	
12	m n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l	
13	n o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m	
14	o p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n	
15	p q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o	
16	q r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p	
17	r s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q	
18	s t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r	
19	t u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s	
20	u v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t	
21	v w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u	
22	w x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v	
23	x y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w	
24	y z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x	
25	z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y	
26	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z	

二十二
二文字標準補助暗號書

百七十四

Standard 2-Letter Supplementary Code

Safe-check system

compiled by K. Sakai

Phrases for private and supplementary use are to be written in against each 2-letter code word, or cypher.

Two of these 2-letter code words and *one* check letter, in all, makes one five-letter-text-word. The check letter is always to be *suffixed*. The insert in the upper right hand corner is Check Table.

Now, suppose following phrases are entered in the supplementary code against the first three 2-letter code words:

AA 26 — Patterns Nos. 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
 AB 1 — „ A, B, C, D, E, F, G
 AC 2 — „ as last ordered

and if the private message, "Patterns Nos. 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, patterns as last ordered," is to be cabled, the coding is to be done in the following manner:

AA 26 — Patterns Nos. 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
 AC 2 — Patterns as last ordered
 B 28

that is to say, the *two* check figures are to be added; *check letter* for the total is to be obtained from Check Table, and this is to be added on to the two 2-letter code words. Therefore, the five-letter-text-word that is to be cabled, in this case, will be: AAACB.

In case of **mutilation**; suppose translation is done in the following manner:

AB 1 — Patterns A, B, C, D, E, F, G
 AC 2 — Patterns as last ordered
 B 2 or 28

The check figure does not agree, and it can be seen that there has been a mutilation somewhere. Upon reference to records, if it is noted that the patterns mentioned have never been sent to the particular client, then it can be concluded that the *first* 2-letter code word has not been properly received.Then deduct 2 (*check figure* of the second 2-letter code word) from 28 (the *total* of the check figures). In this manner, the sum of 26 is obtained. With this, the Mutilation Tracer is to be made use of, and the correct 2-letter code word can very easily be traced.

Forward to *The "Keiburu Kuraaku Tokuhon"*, or
Cable Clerk Reader, by K. Sakai

This book is written with a view, mainly, to acquaint exporters, importers and general merchants with most economical cabling methods of various kinds that will help them cut their telegraphic expenses to a minimum, instructions and or explanations in relation thereto are very fully written in in the vernacular language.

The following tables, cabling systems, etc., are so printed in this book that they can be put into practical use *as they are* — instructions, explanations, etc., in English, also being inserted at appropriate places.

The author sincerely hopes these can be made good use of by traders here in this country and their business friends abroad.

Index (extract)

Codes :

	Page
Standard 2-Letter Supplementary Code , Safe-check system, complete	176
All Consonant 2-Letter Supplementary Code , Check system, complete	151
Figure Code , (10 letters), complete with 10 figure Converter	77
Figure Code , (14 letters), complete with 14 figure Converter	90

Converters :

Figure Converter , (10 figures of $\frac{0,000,000,000}{9,999,999,999}$ into 10 letters, and vice versa), complete	71
Figure Converter , (7 figures of $\frac{0,000,000}{9,999,999}$ into 5 letters, and vice versa), complete	64—65
Figure Converter , (8 figures of $\frac{00,000,000}{11,881,375}$ into 5 letters, and vice versa), complete	67

Tables for general use in conjunction with Converters :

Phrase Table (one fig.)	80
Shipment Table (one fig.)	80
Quantity Table (two figs.)	81
Decimal Price Table (two figs.)	83
Sterling Price Table (two figs.)	85
Shipment Table (two figs.)	99
Quantity Table (three figs.)	101

Miscellaneous Tables :

Check Table, to be used in conjunction with "V-C Condenser", or the 10 figures-into-10-letters, and-vice-versa Converter shown on page 71	73
Phrase Table, -ditto-	75

etc., etc.